



サイジヤナル

月刊
28-5・6
第427号

日本サイ科学会 平成 28 年 5 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒466-0051 名古屋市昭和区 御器所3-4-21 眞 野 博 貴 ☎・FAX 052 (871) 9060	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153 河 野 明 夫 ☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	---	--	--	---

五日本部例会のお知らせ

意識、無意識、そして潜在能力を脳の観点からどこまで解明できるか？

講師 河野 貴美子氏

今まで、さまざまな状況下で種々能力者、鍛錬者をはじめ、各種課題に取り組む方々の生理学的変化を、脳波計測を中心に行ってきた。近年、脳の科学への注目度はますます高くなり、脳の科学的解明に向けて、大型のプロジェクトも動き始めています。しかし、探れば探るほど混迷を深めているのも事実です。

そのような中で、意識・無意識の問題、心の問題は、さらに広い分野を巻き込んで、それぞれの立場からの理論が百出していきます。さまざまな現象と意識との関わり、無意識の世界と未知現象など、脳を超えた領域からの理論構築も数多く試みられてはいますが、今回は、まずは現在の脳科学でどこまで説明できるのかを考えながら、今後のこの分野の科学をみなさま

六月通常総会出欠葉書のご返送のお願い

※来る六月通常総会のための、賛助会員、維持会員、正会員に対する「出欠用」と欠席者のための「委任状」を兼ねたハガキが今回同封されておりますので、必ず6月20日(月)までにご投函願います。(忘れないうちに)お早めにお願ひ致します。

と考えてみたいと思っています。

※長年、能力者の脳波計測をされ、多くの発見や評価の高い論文を出されてきた河野貴美子氏の、日本サイ科学会における希少な御講演ですので、会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願ひます。

◎河野貴美子氏のプロフィール

理学部物理学科卒業、日本医科大学生理学教室から情報科学センター、東邦大学理学部ならびに済生会看護専門学校非常勤講師。(現在) NPO 法人国際総合研究機構 副理事長

今月号の記事

- ◎五日本部例会のお知らせ
- ◎御寄付御礼
- ◎六月通常総会本部例会予告
- ◎七月本部例会のお知らせ
- ◎創立40周年記念大会発表者募集
- ◎関西サイ科学会五月・六月・七月研究集会のお知らせ
- ◎第28回宇宙生命研究分科会のお知らせ
- ◎平成26年11月本部例会報告
- ◎平成28年4月本部例会報告
- ◎第四〇四回関西サイ科学会報告
- ◎オーブ(たまゆら)像の形成に關係する諸要素
- ◎霊的エネルギーが引き起こす心身への影響について

(学会関連) 国際生命情報科学会 副会長、人体科学会 副会長、総合人間学会、サトルエネルギー学会、日本催眠学会、日本数学協会等理事、全国珠算教育連盟学術顧問 (著書) 「決定版 気の科学」、「脳に差がつくそろばんのすすめ」など多数。

日時 平成28年5月14日(土)
 午後1時30分～4時30分
 会場 北とびあ7階第一研修室
 交通 J R 京浜東北線王子駅下車
 徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円
 一般 三〇〇〇円
 学生 一〇〇〇円

「心を科学する博物館」と
 一般の御寄付御礼
 (4 / 6 受領分まで)

金三万円也 佐藤千恵子 様
 金二万一千円也 浪平 博人 様
 金二万円也 鴨川 裕司 様
 金一万一千円也 屋敷 益男 様
 金九千円也 原口 和恵 様
 金六千円也 濱田 敏博 様
 金五千円也 久保田昌治 様
 金二千円也 宮前 昭子 様
 金二千円也 福光 康彦 様
 金一千円也 河野 明夫 様
 金一千円也 小林 信正 様
 金一千円也 占部 浩一 様

金一千円也 奥村 八郎 様
 金一千円也 飛田 洋子 様
 金一千円也 山田 真理 様
 金一千円也 松尾 久枝 様
 金一千円也 片山 政記 様
 金一千円也 寺嶋 崇恵 様
 金一千円也 斎藤 和良 様

六月通常総会・本部例会予告

※午後一時半から30分の通常総会
 後、講演会があります。

六月本部例会のお知らせ

「運」がつく人、「霊」が憑く人
 講師 エスパー・小林氏

この本のタイトル通りに、それぞれの運気上昇期と低迷期が混在している毎日を通して、
 如何すれば自分自身の運氣常に上げ、維持しながら守るか!?
 誰でも1番知りたい幸福への近道を鑑定結果からの具体的な実例

と体験談をまとめた内容です。
 幸福運以上に必須なのはマイナ
 スエネルギー(邪気)を受け付けない方法を公開し、受けた場合の対処方法や開運法を分かりやすく誰でも簡単に出来る方法を紹介致します。

全国各地の行きやすいパワースポット、生年別開運のラッキーカラー等も伝授致します。

※昨年、三笠書房の「王様文庫」から、「運」がつく人「霊」が憑く人、「霊」についての一〇〇の質問』を出版して、話題になりました著者の貴重な御講演です
 で、会員の皆様はご友人、知人をお誘いして是非ご参加ください。

◎エスパー・小林(小林世征…こば やしとしまさ)氏のプロフィール
 東京生まれ、学生時代よりタロット、手相、人相等の上学を学び、十代後半より霊能力に目覚め、除霊を始め、人生相談、開運相談、将来展望のアドバイスをしている。テレビやラジオ、講演を行い、月刊誌ムーに心霊相談を連載中です。

日時 平成28年6月26日(日)

午後1時30分～2時 通常総会
 午後2時～4時30分 講演
 会場 北とびあ7階第一研修室
 交通 J R 京浜東北線王子駅下車
 徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円
 一般 三〇〇〇円
 学生 一〇〇〇円

七月本部例会のお知らせ

不思議体験談、写真映像発表・討論会

皆様がこれまでに体験した不思議な現象や、「サイジャナル3・4月号」から募集しております「不思議な写真・映像」を参加者の皆様に紹介しながら、参加者全員で解釈や討論をして、共有する会です。

10月の創立40周年記念大会のシンポジウムテーマでもある「UFOと宇宙人」、オーブや心霊写真、地震雲など地震前兆現象、それら

に関わる動画等、是非日本サイ科学会事務局に事前に「プリント写真」あるいはUSBメモリーの郵送、あるいはメール添付ファイルで送信いただければ、有り難いです。(送られたものは返却できません)ので、コピーをお願い致します。

スプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がりま

す。参加費は、会員、一般とも千円ですので、気楽にご参加願います。

日時 平成28年7月9日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階第1研修室

JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル
会費 一〇〇〇円

**創立40周年記念大会
発表者募集**

今年には1976年の日本サイ科学会創立から40周年にあたりますので、10月16日(日)に北とびあにて、「創立40周年記念大会」が開催されます。

前半は会員の研究発表の時間を設け、後半はシンポジウム(テーマは「地球外知的生命・UFOと宇宙人 ―宇宙人サミット―」)が予定されております。

会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

会員の研究発表では、テーマは「UFOと宇宙人」に関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、オーブ、心霊現象等)の目撃と原因の推測・説明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構です。ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な

内容(2000字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます、通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※創立40周年記念大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。

「サイ科学 2015」最終頁の投稿審査規定をよく読んで、応募願います。

**関西日本サイ科学会
五月研究集会のお知らせ**

本居宣長の「古事記」解釈は誤っていた! 観点を変えると「古事記」から本当の古代の史実が見えてくる! 比較言語学も駆使して読み解く日本人の本当のルーツ!

講師 坂井 洋一氏

**関西日本サイ科学会
六月研究集会のお知らせ**

ダウジングのすべて
科学時代の活用術

日時 平成28年6月18日(土)
午後1時30分～5時
会場 大阪科学技術センター
七〇一号室
講師 和田 高幸氏
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

日時 平成28年5月21日(土)
午後1時30分～5時
会場 大阪科学技術センター
七〇一号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内
会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円
問合せ072・445・7737
関西日本サイ科学会まで

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ072・445・7737
関西日本サイ科学会まで

関西日本サイ科学会
七月研究集会のお知らせ

死ぬべき人間から死なない人間へ

講師 梶原 和義氏

日時 平成28年7月16日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ072・445・7737
関西日本サイ科学会まで

第28回宇宙生命研究分科会

第10回 UFO・オーブシンポジウム

テーマ「第2コペルニクス革命…
宇宙人コンタクト」

天動説から地動説にとつてかわられたように、地球人一人ぼっち説から宇宙人てんこ盛り説への第2コペルニクス革命が現在進行中!

ヒラリー・クリントンは、大統領になった暁には、エリア51と宇宙人の謎を情報公開するというのだ。果たしてあなたは宇宙人コンタクトの準備はできているでしょうか? 今回は宇宙船搭乗者や宇宙人遭遇者の生の発言を中心に、一足先にUFO・オーブ最新情報をお届けしよう。

日時 平成28年7月30日(土)

10時～17時30分

会場 品川健康センター3会議室

(品川区北品川3・11・22)

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

JR京浜東北線大井町駅東口から東急バス「渋谷駅」行で「新馬場駅前」下車

会費 会員 一〇〇〇円(日本サイ科学会・サトルエネルギー学会)
一般 二〇〇〇円

・事前参加申し込みは不要です。
・当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい

シンポジウム後、18:15より懇親会あり!

会費二五〇〇円、無国籍料理店「シマ」にて (世話人 阿久津 淳)

平成26年11月本部例会報告

日本人は知らない! 縄文日本の驚くべき真実

講師 坂井 洋一氏

私は中学生ときから洋画と洋楽が大好きになりました、ちょうどテレビ番組も洋ものをやっておりまして、夢中になった中学生時代

がありました。

また何故か英語が好きで、他の科目はほとんど興味がなかったのですが、自然と興味の方向が洋画と洋楽に向かっていった、それに浸りきる生活でずっとやってきました。そしてあるとき、ふっと気がついたのですが、ちゃんと名前に入っているな、と。太平洋の「洋」です。それから、もともと洋ものに惹かれる運命なんだ、と。もう一つ今思うことは「洋」なので、ある意味自分の立場なりに、西洋と東洋を一つにする架け橋になるという意味もあるんだな、ということでした。

皆様にこれからお話しするような古代に興味を持ったきっかけは、洋画の「ダビンチコード」を見たこととです。キリスト教2000年の裏側の本当の歴史をえぐり出すような原作があつて、それを可能な限り映像化した作品なのですが、考えさせられるところが多かったのです。

そしてふと、今まで全く興味のなかった日本に興味が出て、ひよっとしたらここ日本にも我々の知らない歴史が横たわっていて、それがいつのまにか忘れ去られて、

我々は本当の古代を知らないまま生きていくんじゃないか、と思うようになりました。

私はこれでも一応四方国語をしゃべれます。日本語と英語とポルトガル語と茨城弁(笑)です。でもこれが、4年前から古代の比較言語学を勉強したときに、すごく役立ちました。

古代は世界が一つの共通の文化圏だったのです。ある意味世界がワンワールドだと言えます。今は各国が自分中心の歴史を造っていますが、水面下は一緒じゃないかというところに行き当たりました。今日配布した資料に地下鉄の路線表がありますが、身近な地名が全部深い古代語だったということが分かります。

古代の言葉が現代までどういう風に変化するのか、その法則を研究した比較言語学者で有名な方が、グリム童話のグリム兄弟です。

彼らの見つけた一番の成果は、無声子音「P、T、S、K」が有声子音の「b、d、z、g」にかようにも入れ替わるということだ。

◎牛込、馬込、駒込

シユメール語の「クンガエデン」は「水に浸る草原」すなわち水田を意味し、短く変化して「クマエダ」↓「コメ」↓「ゴメ」になります。「牛」の語源は「ウ・シエ」(↓穀物・稲科の穀物)となり、「牛込」は水田を表しています。



◎目黒は縄文時代は海辺にあり、シユメール語で船のことを「マゲル」といい、当時は目黒に船が停泊していたと思われま。

比較言語学における「MB転訛」(MとBは互いに入れ替わる)も使うと

◎大門は、バビロニア語(Dam Anu)：農業の畑の管理者から来て

おり、「子音変化」と「MB転訛」から[Said anu]↓裁判ともなりま。

古代の宝箱を開ける鍵は、シャーマニズムとトーテムニズムです。祭政一致でもありました。

古事記を見ると、神様には二種類あります。「国つ神」と「天つ神」の二つです。「国つ神」は元々古い神様でその土地にいらした神様で、そこにあるとき「天つ神」がやってきて、これは我々が支配すべき土地なので譲りなさい、ということ。「国つ神」から譲ってもらいます。古代シユメール文明も全く同じ構造です。ただし、それぞれは数字で表されます。「国つ神」は3、4、5、6、7(↓聖数…3+4)、「天つ神」は60、50、40、30、20、15となります。

「国つ神」

3は牡牛神(ハル)、4はヘビ女神(キ)、5は火山女神(ニンフルサグ)、6は火山男子(アンキビル)、7は3の神様と4の神様を合わせた表現です。

「天つ神」

60は天神(アン)、50は風神(エン

リル)、40は知恵水(エンキ)、30は月神(ナンナル、シン)、20は太陽神(ウツ、ウツ)、15は金星女神(イナンナ)となります。

3の牡牛神(ハル)と40の知恵水(エンキ)は同じ神様となります。日本神話の「スサノオ」と同じ立場です。

もう一つ半神、半人のシユメールの王様(「国つ神」に入る)が(ギルガメッシュ)です。実は漢字の「鬼」という文字は(ギルガメッシュ)の象形文字です。(ギルガメッシュ)は世界で最古の「ギルガメッシュ叙事詩」の主人公で、旧約聖書の「ノアの箱船」の元ネタです。

「ヤマトはクニのマホロバ」と言われる「マホロバ」とは何か? ヤマトの女王「卑弥呼」は誰から選ばれたか、というとき30国あった倭国の王達から選ばれたのです。ということで、「マホロバ」というのは「共同体」という意味です。

5500年前、メソポタミア地方に平和を愛するシユメール人の都市国家(ウル、ウルク、ラガシュ等)が現れ、彼らは楔形文字、農業、天文学、航海学、合金術を発

達させ、神殿や王墓を築いて、強力な都市文明を發展させていきました。

しかし、その後北部のアツカド人やアムール人の侵入によって、紀元前2000年頃、シュメールの都市国家は滅びました。国を奪われたシュメール人が最初に移動したのは、インドだと思えます。従ってインドは古代シュメール人と古代エジプト人の造った国だと思われまます。

そこからさらに東に向かつて、南から上がって日本に渡ってきた人々と、北から朝鮮半島を通じて日本に渡ってきた人々がいます。それは縄文時代にあたりまます。

それまでは日本列島には文明未発達の原住民しかいなかったと思えますが、古代シュメール人は言語と文字と数字、農業、天文学、航海学をもっていて、平和主義で原住民とも融和していったでしょう。約5500年前〜4000年前の縄文時代の集落跡、青森市にある「三内丸山遺跡」も初期に移住したシュメール人だと考えられます。同じ土地に1500年間定住し、法律も無く支配者がいない、自然と共に生活していた人々です。

私が日本の古典「ホツマツタエ」を学んだのは、シュメール語を勉強するより先だったのですが、その宇宙的、輪廻的な内容に感動しました。そこにはシュメール語が多数含まれており、やはり「ホツマツタエ」を書いたのもシュメール人の末裔なのかな、とも思えます。

「神」には3種類あって、「宇宙創造神」、「高次元の神」、そしてアソンとかエンリルなどの進化した「宇宙人」が地球に来て、地球人に多くの文化、文明を教えた「神」です。シュメールにしても、古代エジプトにしても、何故ああいう優れた文明が突然興ったのかは誰も説明できません。明らかに、宇宙人が関与していると考えるしかありません。

皆様は倭国と日本国は同じだと思えますか？二つは全く違う国です。それは中国の正史「旧唐書（くとうじょ）」に書かれています。

「日本は元小国、倭を併合す。」六七〇年に国名を日本国に名前を変えたのは、天智天皇です。残念なことに、日本国が倭国を併合した歴史は隠されました。従って、日本の正史には一切載っておりません。

鹿児島県には「天智天皇を守る会」がありますが、その中心は鹿児島県の開聞岳（かいもんだけ）の麓にある枚聞神社（ひらききじんじや）であって、ここは昔から天智天皇のお祭りがあるそうです。ということも明らかに、天智天皇という日本人を造った人は、日本国の元である鹿児島出身であるということが、地元の人々の情報で分かりました。

倭国は元々九州から始まり、四国から最終的には近畿、奈良に来るのですが、「大化の改新、白村江の戦い、壬申の乱」のあった激動の7世紀において、その裏では日本国対倭国という隠された、とんでもない歴史があったのです。

その過程の中で、卑弥呼は最初は北九州にいて、国際情勢の中で魏を恐れて、鹿児島に移り、そこで狗奴国に滅ばされて死にました。ある意味、倭国も日本国も同じ鹿児島に端を発しています。

5世紀に中国の書物に突然現れた「倭の五王（讚珍濟興武）」は古事記、日本書紀には一切出てきませんが、彼らが頑張って倭国を大きくして、当時の宋に上表文を出しています。↓倭・新羅・任那・

加羅・秦韓・慕韓六国諸軍事 安東大將軍

この時代倭国は「United States（合衆国）⇨倭」だったということが分かります。明らかに当時の宋の王様は、倭国の王様が、新羅、任那、加羅、秦韓、慕韓を含めて六国を支配下に収めたことを、認めたことは間違いないのです。

それらのことは古事記、日本書紀には、一切出てきません。なぜならば、古事記、日本書紀は日本国になってから、日本国の歴史家が書いたものですから、当然都合の悪いことは全部切り捨てまます。倭国の女王が卑弥呼なんて、あつてはいけないことです。

ただ政権が日本国に変わっても、新しい支配者が倭国の住民を殺すことはしませんでした。なぜなら、農業国家にとって作業する人々が大事ですし、住民はほとんど倭人だったのですから。従って倭国のことは無視はできないので、卑弥呼のことを、天照大神あるいは神功皇后という名称で表現されたのです。そこに卑弥呼の跡を継いだ伊予の名前も出てきます。

「United States（合衆国）of 倭」の倭国はギリシャ系の仏教国なの

です。本当の仏教は大仏等の偶像は一切造らないのですが、ギリシヤ系の仏教は偶像を拜みます。

その起源は、紀元前4世紀にアレキサンダー大王が東方遠征したときに、インド人のチャンドラグプタが気に入って、「君が王国を造れ」ということでマガダ国ができ、紀元前3世紀にその三代目のアシヨーカ王は残虐な殺戮を続けて支配圏を拡げていきましたが、あるとき改悛して仏教を信奉するようになり、世界中に仏教を拡げるためのストウパー(仏塔)を建てていくため、四方に仏教の宣布団を派遣しました。

その中の一行にソナカ王がいて、台湾から沖縄を経て、南九州までやって来ました。従って、仏教が日本に入ってきたのは、欽明天皇の6世紀と言われていますが、本当は紀元前から日本の地に仏教が入っています。すなわち紀元前から南九州には仏教団が来ていて、彼らの教えを基にして出来た国が、倭国なのです。

倭国の歴史というのは、女王の歴史です。男性の王がトップについて治めてもうまくいかないが、女王が治めるとうまくいくと書いてあります。

倭国は四国を通して、大阪まで

きて、仏教は大きく開花しますが、そのとき仏教を弘めるのに活躍したのが、蘇我氏(ソナカ王の子孫)です。蘇我氏によって仏教が花開いた大阪の語源は、「倭(ワイ)ソガ」です。

それに対して、挑戦状をたたきつけたのが、神道系の天智天皇(中大兄皇子)です。仏教対神道の戦いがあったということです。結果的に日本国の神道系が仏教系の倭国を滅ぼして、「United States(合衆国)を全部奪った」ということです。

古事記で天皇家は高天原から高千穂に空から降りてきたと言っているのではなく、天降ったというのは、いわゆる「天降り」なのです。「天降り先」は高千穂なのですが、本居宣長の「高天原」の読み方(たかまがはら)が違って、古事記の原文の注釈にその読み方が書いてあります。現在でもそれと同じ読み方の地名があります。それは(くまげ)で、現代の鹿児島県熊毛郡にあたり、それに属する島(種子島、屋久島)の内の種子島が「高天原」なのです。

神武天皇の祖父にあたる山幸彦が、兄の海幸彦と猟具を交換し、魚釣りに出掛けたが、兄に借りた釣針を失くしてしまふ。それを探しに島に渡り、現地の娘(豊玉姫)と結婚して、三年後に豊玉姫から亡くした釣針をもらい、帰る話があるが、その島というのが種子島です。

種子島にある一番大きな神社である宝満神社の御祭神は、神武天皇の祖母の豊玉姫です。日本最古の赤米神事も行われます。近くに宝満池もあります。

神武天皇直系の子孫、天智天皇が、日本国を興して倭国を滅ぼしたのですが、天智天皇を祀る杖聞神社も開聞岳の麓にありますし、すべてがつじつまが合っています。

日本国が倭国を併合して、そのお陰で今我々は生きていますので、それは決して悪いことではないのですが、何も卑弥呼の歴史を消すこともないだろうと思うのですが、もうちょつと分かりやすい形で活かしてほしかったと思います。なぜなら我々圧倒的多数は、倭人なのですから。だから、卑弥呼にシロパシーを覚えるわけです。

成功して定着しているのは日本ですから、そういう意味でも卑弥呼のやってきたことが脈々と今も息づいているのが日本国です。

平成28年4月本部例会報告

神々の謎

講師 沖田 祐美子氏

「神々の謎」

2003年頃までごく普通の生活を送っていましたが、目に見えない世界から人生の軌道修正を促され、また眠っていた靈感までもが目覚めてしまい、目に見えない世界に導かれながら、提示される課題を一つ一つクリアしていく内に、神社や聖地が特殊な図形(五芒星、北斗七星、オリオン三ツ星、二等辺三角形等)の上に規則正しく配置されていること、また訪れる神社では由緒と記紀神話の内容が食い違っているケースが多々あること等に疑問を持ち、独自に古代史の調査を開始しました。

天皇家の祖神をお祀りしている伊勢神宮に、在位中の天皇では明治天皇以前の歴代天皇の参拝がないこと、皇位継承の証である三種の神器の内、八咫鏡・草薙剣は天皇でさえもその実見はなされていないこと等数々の疑問について、

記紀神話で語られている神武東征や出雲の国譲りから見えてくる歴史とはまた違った、敗者側の出雲神族の末裔に口伝で伝えられている一子相伝の歴史「富氏の傳承」を手掛かりに、伊勢神宮と出雲大社、天孫族と出雲族の關係、古代ユダヤやシュメール、龍族と牡牛族の關係にまで敷衍して、独自の論を展開したいと思います。

まず、歴代天皇の参拝がない理由について、伊勢神宮の創建及びご神体から見てみると、第10代崇神天皇5年（BC93年）、疫病が流行り、多くの人民が死に絶えた為、従来宮中でお祀りしていた天照大神と倭大国魂の二神の神威の強さを畏れ、宮の外で祀ることにしたことが伊勢神宮の創建に繋がります。これ以降、天皇の即位で使用される三種の神器は、八尺瓊勾玉以外の八咫鏡と草薙剣はレプリカが使用されています。

八咫鏡と草薙剣の本物は、それぞれ伊勢神宮内宮と熱田神宮に祀られています。本来の所有者である天皇でさえもその実見がままならない為、その実態は謎に包まれているものの、いくつかわれ伝わっている伝聞があります。

八咫鏡に関しては、明治期に鏡の裏にヘブライ語で「我ありて在るもの」と書かれているという噂が広がり、日ユ懇話会に出席されていた三笠宮殿下にある牧師が八咫鏡のヘブライ語にまつわる話をしたところ、三笠宮殿下が真相を調査してみようと語ったことが当時の新聞に載っています。「自分で問題の鏡を見ることはできない。なぜならば今日でも、鏡と玉と劍の三種の神器は、皇居内の奥深い聖所から取り出すにはあまりに恐れおおいと考えられており、天皇すらも鏡を見たことがあるとは思われぬので、宮内庁の記述が口述か、いずれかの報告を基礎にして、自分が調査書を作成することになる。」

その後、三笠宮殿下が調査の結果を発表したという記録はありませんが、同じオリエント学会会員で宮様の知遇を得ていたある人物

が、「宮様自身から直接八咫鏡の噂は本当であると聞いたことがある」との話が漏れ伝わっています。他にも明治政府の初代文部大臣森有礼説、青山学院大学左近義弼博士説、矢野祐太郎説等があります。草薙の剣に関しても、少ないながら伝聞があります。

天智天皇の時代（668年）、新羅人による盗難にあい、一時的に宮中で保管されたが、天武天皇の時代（686年）、天武天皇が病に倒れると、占いにより神劍の祟りだという事で再び熱田神宮へ戻された。その4か月後に天皇は崩御されています。

江戸時代に社伝の改修工事があった際、神劍を新しい櫃に移す際、4、5人の熱田大宮司社家の神官が神劍を盗み見たとの記録があります。木製の櫃を開けると石の櫃が置かれていて間に赤土が詰めてあり、それを開けると更に赤土が詰まっています、真ん中にくり抜かれた楠の丸木があり黄金が敷かれています、その上に布に包まれた剣があつた。箱毎に錠があり、大宮司の秘伝の一つの鍵ですべてが開くと、長さは2尺8寸（約85センチ）

ほどで、刃先は菖蒲の葉に似ており、剣の中ほどは盛り上がっていて元から六寸（約18センチ）ほどは節立って魚の脊骨のようであり、全体的に白っぽく、錆はなかったとあります。神劍を見た大宮司は流罪となり、ほかの神官は祟りの病でことごとく亡くなり、幸い一人だけ難を免れた者が相伝したと伝わっています。

また先の大戦末期に機密勅令によって全国の主だった寺社でルーズベルト米大統領調伏のための儀式修法が同時一斉に行われ、熱田神宮でも政府中枢からの相当強硬な圧力により、草薙神劍がいつに開封されたと言われています。

神劍は「錆びることのありえない素材」で、劍としての実用に耐えぬ、あくまでも祭祀用の具として造られたと思われる形で、国宝である石上神宮の七支刀にやや近いというものであつた。大宮司が祭文を唱えるにつれ、御体が唸り声のような重い音声をあげたと思いきや、祭殿の左、西の角角に自らいざりはじめ、そのまま震えて祭文を唱え続ける大宮司に代わって、神劍を押しとどめようとした禰宜職が御体に触れた途端、口よ

り青い炎を上げて体が燃え上がり、骨も残さず溶けるように一片の黒い炭になってしまったという。あまりのことに、神職・禰宜らを取り乱す中、大宮司は何とか祭文をほふり終えたが、三ヶ月半後に再び同じ儀式を行うよう命が下った際には、これを拒み続け、そのまま敗戦を迎えたという。この話は大宮司の孫が某大学のゼミで語ったものと言われています。

三種の神器は古代ユダヤの失われたアークであるとも言われていますが、失われたアークもレビ族以外は触れることが許されておらず、敵国に戦利品として奪われた際にはアークを見た数千人もの人が翌日に全員死亡したことが聖書に記されています。またアークに触れる資格があるレビ族の人でさえ、アークを抱えていると宙に浮いてしまうことがあるとの記述もあるため、熱田神宮の草薙剣の伝聞と一致する点があり、三種の神器も正統な所有者または資格があるもの以外には死をもたらす印象を受けます。

古事記、日本書紀は天武天皇が編纂を命じ、藤原不比等が実権を

握っていた712年、720年にそれぞれ完成しています。乙巳の変で蘇我入鹿が暗殺されたことに憤慨した蘇我蝦夷が自宅に火を放ち、書庫に保存していた「天皇記」「国記」までもが失われてしまった為、日本の正史を正しく残す為に編纂が命じられたと言われています。



考古学の発見、調査が進むにつれ、日本書紀の内容に疑問を呈する声が数多くあがってきています。藤原不比等は自身の親である中臣鎌足が首謀した乙巳の変、大化の改新を正当化する為に、敢えて蘇我氏を逆臣として記紀を改竄したものと見られています。中臣鎌足は出自がはっきりせず、乙巳の変の1年前の皇極3(644)年に

宗業に神祇伯を継がされようとしたが、固辞して三島(高槻市)に退居したと突如日本書紀に登場します。

蘇我本宗家を滅亡させ政権の中樞に躍り出ると、蘇我氏の全方位外交から180度外交政策を転換し、660年の百濟滅亡後、「倭国・百濟遺民」対「唐・新羅連合」の戦いとなる白村江の戦いに出かけていったこと等を考えると、中臣鎌足は日本人質としてきていた百濟王子豊璋説の信憑性が増します。日本書紀の記述にも飛鳥板蓋きの宮で皇極天皇の側に侍していた古人大兄皇子は私宮(大市宮)へ逃げ帰り「韓人が入鹿を殺した。私は心が痛い」(「韓人殺鞍作臣吾心痛矣」と言った記述があること、また当時最高の冠位であった大織冠を授けられたのが中臣鎌足と百濟王子豊璋の二人だけであったこと等から、二人が同一人物である可能性が非常に高まります。

当時、渡来人が日本の中樞に深く入りこんでいたことは聖徳太子のブレン秦河勝からも見ることでできます。日本書紀によれば、推古天皇11年(603年)聖徳太子が「私のところに尊い仏像があ

るが、誰かこれを拝みたてまつる者はいるか」と諸臣に問うたところ、秦河勝がこの仏像を譲り受け、「蜂岡寺」を建てたと言われています。この仏像「弥勒菩薩半跏思惟像」は、右手の形が独特であり、西洋のキリストの絵画や壁画にも同様の手の形が見られています。この手の形はギリシャ語でイエスキリストを表すと言われています。秦河勝の建立した木嶋坐天照御魂神社では秦河勝が景教(ネストリウス派キリスト教)を信仰していたと記されています。聖徳太子の別名は厩戸皇子ですが、西洋にも馬小屋で生まれた人物「イエス・キリスト」がおり、聖徳太子にイエス・キリストの像を重ねていた面があるように思われます。

畿内の大五芒星という壮大な境界が畿内を中心に張られています。その交点の要の部分に、京都御所、下鴨神社があります。京都御所の天皇の大内裏は秦河勝の私邸があった場所であり、天皇の即位式「大嘗祭」を取り仕切るのは「下鴨神社」ですが、下鴨の「鴨」はユダヤの男性名から来ているようです。京都八坂神社の祇園祭り等に見る、古代ユダヤの風習との

驚くべき類似性等から、古代ユダヤの失われた10支族が日本に来ていたことは疑いがないものと思われませんが、ユダヤ人について論じる場合、ユダヤ教に改宗したカザール地方に住んでいた白人のアシユケナージユダヤとアブラハム・イサク・ヤコブの血統に繋がるユダヤ民族であるアジア人のスファラディユダヤを理解しておく必要があります。聖書に出てくる古代ユダヤの失われた10支族スファラディユダヤはアジア人である為、日本に来ていても違和感なく同化できたものと思われまゝ。

出エジプト記で、モーセがシナイ山において神から十戒の石版を授与されるまで40日の期間を要した為、麓に残されたイスラエルの民はモーセは死んだと思うようになり、不安になった民はアロンに民族を導いてくれる新しい神の制作を懇願した為、アロンは神に似せて金の子牛の像を造ったと言われていますが、古代ユダヤ人が信仰した神は牛と関係しており、古代ユダヤの影響を色濃く受けている祇園祭りが行われる京都八坂神社のご祭神も牛頭天皇(別名素戔嗚命)であることをここに述べて

おきます。

一方、出雲王朝四千年の歴史を継ぐ、大國主命直系の子孫で、しかも古代王朝の史実を先祖から代々口伝えに伝承してきた一子相伝の「富氏の伝承」を見てみます。

この世界が一夜にして氷の山になった。大祖先のクナトの大神は、その難を避けるため、一族を引き連れて移動を始めた。東の彼方から氷の山を越え、海沿いを歩いた。そうして何代もかかってようやくたどりついたのが出雲の地であった(4000年前)。出雲神族は龍蛇族である。我々の大祖先はクナトの大首長(岐神)だが、もう一つ隠された女首長にアラハバキ(荒吐神)があり、体制側によってこれらが抹殺されようとしたとき、クナトは地蔵に、アラハバキは弁才天へと変身した。スサノオは朝鮮から蹠踏を求めて須佐の港に渡来した侵略者であり、出雲神族を敗り、婚姻により習合した。天照大神は富家の伝承にはなく、宮中のアマテラス祭祀は平安時代以降に成立した。藤原氏は富家伝承では帰化人とされている。

大宮氷川神社を見てみると、富氏の伝承がそのまま当てはまるこ

とがわかります。大宮氷川神社は元々芦ノ湖の2倍はあった見沼の龍神をお祀りしていたと言われています。中川氷川神社には今でも撰社にアラハバキ社があり、大宮氷川神社の撰社門客人社は江戸時代までアラハバキ社であったのが、明治天皇の行幸を機に社名が門客人社となり、ご祭神も足名稚命・手名稚命に変えられたと言われていいます。現在の主祭神は須佐之男命・稲田姫命・大己貴命となっております。

江戸時代に伊勢神宮内宮と本家争い騒動を起こした伊雑宮のご祭神は、伊雑宮御師である西岡家に伝わる文書によると瀬織津姫との記述が見られ、天河大弁才天社の記録から瀬織津姫と弁才天は同一神と見做されている為、伊雑宮も弁才天をお祀りしていると言えます。伊雑宮には遥拝所があり、神職によると佐美長神社に遥拝することになるとのことであるが、現在のご祭神は大歳神であるが江戸時代の絵図を見ると猿田彦神となつていいます。クナト神は、道祖神の原型とされ、日本書紀や古語拾遺では猿田彦と同神とされています。

伊勢神宮と本家争いをした伊雑宮と佐美長神社では、出雲神族の神である弁才天とクナト神をお祀りしていることになりました。歴代天皇が伊勢神宮に参拝されなかつた理由もここにあるのでしょうか。また伊雑宮のご神庫から江戸時代に発見されたとする先代旧事本紀大成経には実に興味深い記述があります。

「神武天皇(初代)背の高さは約3メートル15センチ、胴回りは両手伸ばしてひと抱え長さに約15センチ程足した長さ。頭には9センチほどの角が2本あり、それはまるで雪のような色をしています。背中には龍の様な背びれがあり、その長さは約1メートル20センチ。尾の裏側には大きな鱗が72枚あります。105歳の時に皇太子の位に就かれました。

「垂仁(すいにん)天皇」(第11代)背の高さは約1メートル80センチ、髪は右回りにあたまを9周するように生え、頭頂部で輪のようには巻いてとどまっています。両脇の下には、金と緑のはねを持ち、肘にも同じように羽が根ざしておられました。

「応神天皇(第15代)背の高さ

は約2メートル、肘には弓を射るとききの鞆という丸いあて皮のような形がありました。目の形引き絞ったときの弓のような三角形をしていました。中の角は天に向ってまるで弓にやじりをつがえたかのようにでした。胸には72本の青い毛が牛の尾のように生えていました。その長さは馬の尻尾ほどで、とても強く根ざしていたので最後まで抜け落ちることはありませんでした。

この記述から天皇の容姿は当初の鱗から羽、牛のようなものへと変遷していつていることがわかります。

一見奇妙な内容ですが、この記述を彷彿とさせるものがシユメールの壁画にあります。先代旧事本紀大成経は1679年に江戸の書店で発見されており、シユメールの壁画は1877年にフランス隊によってテッロー遺跡が発掘されシユメール文明の存在が明らかにされているため、近世においてシユメールの壁画が先代旧事本紀大成経に影響を及ぼした可能性は考えられない為、双方が元々同じ伝承を持っていた可能性があると考えられます。



龍対牡牛にまつわる話は世界の神話に見られます。バビロニアの天地創造物語である「エヌマ・エリシュ」では、原存在の آپスと龍の姿をとる女神ティアマトから神々が生まれ、若い神々の騒がしさが原因で神々が二分して戦うこととなります。旧世代の神ティアマトは、七俣の大蛇、毒蛇、サソリの尾をした龍などの怪物を作り出し、息子キングを司令官とし、一方新世代の神々は、エアの子のマルドゥクを将とし、マルドゥクは弓矢と三叉戟をとってティアマトを討

ち、その遺体を二分して天地を創ります。マルドゥクはキングから主神権の象徴である「天命のタブレット」を奪って最高神アヌに進呈し、キングを処刑した後、キングの血で人間を創り、神々の賦役を肩代わりさせたと言われています。マルドゥクは「太陽神ウトウの子牛」の意となります。

シユメールやバビロニアが栄えたメソポタミアは、善悪に二分される龍の起源となり、龍対牡牛の最初の戦いの場となります。

出雲神族の信仰対象が龍や蛇であり、天孫族の信仰対象が牛であることを考えると、かつて地球を舞台に、「龍」と呼ばれた神と「牛」と称した神が争い、日本にも「龍」と「牛」の対立が待ち込まれ、「天孫族」対「出雲族」、「天津神」対「国津神」という対立構造が生み出されたものと思われまます。

日本の歴史は、645年の大化改新以降、藤原氏、秦氏等の渡来系勢力が台頭し、記紀は藤原氏によって意図的に歪められ、日本古来の神々は歴史の闇に葬られてしまいました。

徳川時代、幕府は公家と天皇家から権力を剥奪し、生かさず殺さ

ずの状態にしましたが、明治維新とともに天孫族勢力が復活し、明治政府の神道国教化政策の下、神仏分離、廃仏毀釈が行われ、多くの社寺、神仏の変更改が促されました。龍神信仰である大本教の大弾圧、その後も電源開発等の名の下の龍神に関わる数多くの聖地がダム建設、電波塔建設等により破壊されてきたのも、「天孫族」対「出雲族」ひいては「牛」対「龍」の対立構造によりもたらされたものと考えられます。

古代日本を研究して、渡来系勢力が日本古来の歴史や神々を封印していったことがわかりましたが、記紀神話等の随所に密かに暗号が忍ばされていることが読み取れることから、その封印の仕方は、後の世に封印が解かれることを想定していたように思われます。私を始め、多くの人が今そのことに気付き始めています。

聖書に記されている「東の果ての島々からなる国」が重要な役割を果たす時が来るまで、意図的に封印されたように思われると同時に、重要な役割を果たす「その時」が、確実に近づいているように思われます。

第四〇四回関西日本サイ 科学会研究集会報告

地震予知への挑戦 「20年の検証」

講師 森川 薫氏

NPO(特定非営利活動法人)
地震予知ネット理事長
技術士(水道部門)、APECE
ンジニアリング(摂津市地震予
知自主研究グループ顧問)

とき 平成28年1月16日
ところ 大阪科学技術センター

森川嘉夫瑠氏は昭和17年生、大
阪府出身、昭和39年 日本大学理
工学部卒、昭和59年12月(株)森
川鑿泉工業所代表取締役社長、昭
和63年10月〜平成16年10月 摂津
市長、平成17年6月 NPO 地震
予知ネット理事長、平成22年12月
大阪府収用委員会委員、

私は、平成元年から4期16年摂
津市長を務めさせて戴きましたが、
1995年1月17日に発生した兵

庫県南部地震M7.3(阪神・淡
路大震災)で、一瞬のうちに家屋や
ビル、高速道路・新幹線の高架等
が倒壊し、死者六千四百余人、重
軽傷者約四万四千人という甚大な
被害を出す等、地震の恐ろしさを
体験し、地震専門家のコメントが
地震予知は今のところ不可能であ
ると堂々とマスコミを通じて発表
されており、何の反発も政府始め
各自治体から出ない事に憤りを感じ
得ませんでした。

どうしても地震予知をして、住
民の生命・財産を守りたいと考え、
摂津市長現役の時に市職員数名と
地下水位と水温の異常から地震予
知に取り組みました。

幸いなことに、摂津市太中浄水
場内に6本の深井戸が設置されて
おり、それぞれ深度200m、日
量約2000立方メートルの水量
を汲み上げており、日常点検とし
て水位及び水温測定をしている。
2号井戸と5号井戸を観測井戸と
し、調査研究を始めた。

現在では、他に大阪府茨木市十
日市水源池3・4・8号井戸及び
滋賀県愛知郡広域行政組合水道事
務所鯉江浄水場1号井戸からも同
様の資料提供を受けている。

それでは、地震予知への挑戦
「20年の検証」地震予知に取り組ん
だ理由とNPO法人の設立に至っ
た経緯からご説明を致します。

古くから、地震・雷・火事・親
父とよく言われて来たが、何故地
震が一番なのか理解出来なかつた
が、兵庫県南部地震(阪神・淡路
大震災)を経験し理解出来た。

1976年11月、スウェーデ
ン・ストックホルム高等専門学校
地質学科の地下水 人工涵養(地
下ダム)の研修に、国・大学・業
界代表の約20人で訪問した際、
1968年5月16日に発生した十
勝沖地震M7.9の影響と思われる
地下水水位の変化を、数時間後に
キャッチしたという説明を受けて、
地下水水位と地震との関係があるの
かなと感じた程度でした。

市長勇退後も、和泉市役所職員
の皆様と情報交換を致してまいり
ましたが、それぞれ定年退職を迎
えられるタイミングでNPO法人
「地震予知ネット」を設立し理事長
に就任いたしました。

地震予知とは
・発生時期・場所・地震規模(M)
を明確に判定する事

・長期(数百年前)・中期(1〜10
年前)・短期(数日〜一カ月前)
に予知出来事と定義

地震予知の方法

・地震予知連絡会等、政府主導体
制による主に海溝型地震予知
・GPS(電子基準点)設置によ
る地殻変動からの地震予知
・電磁波・短波・イオン・γ線(放
射能)等からの地震予知
・地下水位・水温・天空現象(地
震雲)等からの地震予知
・宏観現象(動物・植物)等から
の地震予知・・・等々

(a)地下水位の異常現象から地震
予知

地震予知ネットの総合判定基準
(水位及び水温)を設定

判定基準はA〜Iまで設定致
しておりますが、特別判定・水
位・水温が平衡状態を続け直線的
なグラフを示す時、「近畿圏」内で
M2〜6クラスの地震発生の前兆
として前兆基準値色で示す。一日
の標準水位及び水温変動サイクル
から最低/最高水位域を逸脱した
時、M6以上の地震発生の前兆と
して特別判定の欄に前兆基準値色

で表示。

〔※これ以降出てきます、記号(一)の意味ですが、判定基準(13頁下段から14頁上段に解説)の判定B・C・G・H・Iに於いて、判定Gでの特定時間23時で本来最低水位を示すべき水位が6時で最高水位を示すべき水位より高くなつた時に逆転現象と判定し近隣の地震予知情報として提供している。即ち、(特定時間23時で本来最低水位)Ⅰ(6時で最高水位)Ⅱ通常は(+)になるところを(一)が出現した段階で逆転現象と判定。判定B及び判定Cに於いての(一)は通常の数値が(+)を示すが(二)の出現にした方が判定異常と判定し易い為の手法です。〕

最終的には総合判定に於いて、特別判定に加えて判定B(一)、判定C(5以上で10以上は要注意)、判定G(一)逆転、が認められた時は、日本を含め、地球上の何れかでM6以上の地震が発生いたします。加えて、判定H及び判定Iに於いて(一)が認められた時は、近畿圏の何れかで地震が発生いたします。

M6クラス以上の地震発生表示

には判定基準赤色で、近畿圏での地震発生表示には判定基準緑色で日付欄に表示しております。

当初、地下水位・水温の変化から地震予知が出来ないか専門書を探したが殆どなく、五里霧中の中、紆余曲折しながら研究を続け

た。
我々の判定基準から、阪神・淡路大震災の前兆現象を検証するために、1980年から観測されている、大阪府地盤沈下対策事業(庭窪浄水場内設置の観測井戸(静水位)から、阪神・淡路大震災前後の3年間のデータを提供戴き、単純な静水位(被圧水)の日変化(1時間毎の水位変化を記録)と地震発生との関係を記録紙から読み取り



一日の地下水位変動は通常1時頃がもっと低く、低い水位域(Ⅰ

5時)から徐々に上昇し高い水位域(6~14時)に向い、8時頃が最も高く、降下し始め(15~24時)の低い水位域へと向かう。

低い水位域の時間帯は「1~9時」と「19~24時」で、高い水位域の時間帯は「10~18時」とする。

そこで、高くなる時間帯の「6時」の水位と、低くなる時間帯の「23時」の水位を対比し、逆転現象が生じた時、近畿圏での地震発生が見られ、「逆転現象」とした。

しかしながら一方、低い水位から上昇するはずの水位が、水温の変動値と同様に、平衡状態を続け直線的なグラフを示す時、「近畿圏」大阪を中心に半径200km内で地震の発生が見られる。時にはM6以上の地震発生の前兆でもある場合がある。

各観測井のメカニズムの研究から逆転現象を前兆現象として検証した結果、それぞれの観測井の特性を追及しパターンを把握し判定基準の設定を確立した。

(b) 地下水温の異常現象から地震予知

次に、太中浄水場2号井戸の地下水温の異常値による地震予知研

究の結果から、地下水位と多少の時間差は見られるが次の判定基準とする。

低い水温の時間帯は「1~9時」と「19~24時」で、高い水温の時間帯は「10~18時」とする。地下水位の前兆現象の時間を採用し、「6時」の水温と「23時」の水温を対比し、逆転現象が生じた時、近畿圏での地震発生が見られ、これを「逆転現象」とした。

一日の通常地下水温変動は低い水温域(1~9時)から徐々に高い水温(10~18時)になり、再び低い水温域(19~24時)に戻る。一方、低い水温から上昇するはずの水温が平衡状態を続け直線的なグラフを示す時、「近畿圏」大阪を中心に半径200km内で地震の発生が見られる。

時にはM6以上の地震発生の前兆でもある場合がある。

(c) 地震予知ネットの判定基準
(水位及び水温)を設定

判定A(水位変動幅)
±5以上の場合M6以上の地震発生

判定B(5点集中)
(一)を示し判定Cが±5以上を

示した時M6以上の地震発生
判定C(水位変動率)

±10以上の場合、単独出現した
時M6以上の地震発生

判定D1(最低+8時)÷2

平均水位(二)の場合M6以上
の地震発生

判定D2(最低+8時)÷2

平均水位(二)の場合M6以上
の地震発生

判定D3(3時~6時水位異常)

(二)の場合M6以上の地震発生
判定D4(16時~22時水位異常)

(二)の場合M6以上の地震発生
判定E(平均水位÷(最高水位域平
均+最低水位域平均)÷2)

(二)の場合近畿圏で地震発生
判定F(平均・最高・低水位関係)

(二)の場合近畿圏で地震発生
判定G(23時~6時水位)の逆転

現象(二)の場合近畿圏及び
M6以上の地震発生

判定H(6時~14時水位)の逆転
現象(二)の場合近畿圏で地震
発生

判定I(18時~16~20時の平均水
位)(二)の場合近畿圏で地震発
生、2・0以上の場合M7以上
地震発生

特別判定

・水位・水温が平衡状態を続け直
線のなグラフを示す時、「近畿
圏」内でM2~6クラスの地震
発生の前兆として前兆基準値色
で示す。

・一日の標準水位及び水温変動サ
イクルから、最低/最高水位域
を逸脱した時、M6以上の地震
発生の前兆として特別判定の欄
に前兆基準値色で示す。

M6クラス以上地震には判定基
準色で、近畿圏での地震には判
定基準色で示す。

但し、観測井の特性に即応して
それぞれに基準値を設定する。

天空現象による地震予知法は、
清水副理事長が取り組まれている
事から説明除外。

a)地震雲の異常現象(清水副理
事長が担当)

b)γ線の異常現象(吉村氏・明
原氏が担当も現在休止)

c)電磁波及びイオンの異常現象
については今後ネットワーク上
で情報交換予定。

GPS情報から地震予知への取り
組み

現在一般社団法人地震予兆研究

センターの理事に就任いたしましたし
て、GPSとの情報交換を積極的
に行い、より精度の高い地震予知
情報をホームページ上で広くお知
らせ出来るかと確信致しております。

結論といたしまして、地震を予
知出来ても止める事は出来ません。

即ち、余儀なく寝たきりのベッドの
生活以外、我々は常に固定した場
所での生活ではなく、大地震発生
で被災するかも知れない危険な場
所にいる事を常に想定しながら地
震・津波災害から自分を守ること
を意識する事が大切だと思います。

最後に、新月と満月の時期に大
潮を迎えますが、M7以上の巨大
地震発生確率の高い時期になりま
す。

これまでの巨大地震の多くは、
大潮の時期に発生しております。

新聞・暦に大潮の時期が掲載さ
れておりますので、是非、個人々人
が常に防災意識を持って対応して
下さい。

「備えあれば憂いなし」地震予
知も大切ですが地震の発生前の心
構えと地震後の対応について広く
全国民に指導と協力を求めていく
べきと考えます。

☆

☆

地震は地層のずれで発生する。
その際地層の間に力が加わり物理
量に変化が起きる。これまでの地
震予知では地面の隆起、起電力、
などに加えて、光、雷も話題にな
っている。

今回森川氏の提案は井戸の静水
面のレベル変動により地震を予知
しようというもので、この原理は
地層のずれの開始により圧縮応力
が加わることで地層中の水分が押
し出され、その水分が近辺のみな
らず遠方の井戸の静水面のレベル
変動をもたらしものと思われ、他
の物理量による予知に比してより
本質的で確実なセンシング方法で
あるうと思われる。他の手法との
共同研究などによるレベルアップ
を期待するものである。

当日の参加者は会員13名、非会
員3名、計16名でした。講演のテ
ープはありません。

(関西日本サイ科学会会長

河野 明夫)



No.1078「初期 SGM」



No.2013年3月「初期 SDK」



No.20131115「初期 TOS」



No.2013年6月「月・動画」



No.2013年8月「月・動画」

と8月を示す。No.2013年6月「月(オーブの略称)」は6月。No.2013年8月「月」は8月に撮影された。6月は上と下の2個の連結球、8月は2個の球が連結した形の、1個のハート型であり、両者とも実物の月とは別である。これは、「念」が時間や空間の枠組みを超えて存在しており、醒めた意識とは別に不安定であること。つまり変性意識状態(ASC)で写されている事を表しているであろう。

(3) 意識のマクロPK発生条件

物質面で推定された(オーブ発生モデル「仮定」)が汎用性を持つものなら、意識側でも適用出来る筈である。これを確かめる為の実験を行ったところ、適用可能である事が判った。ひとの精神(心)は意識と無意識を含んでいて、時間や空間の枠組みをこえて作用している。サイ(気)も同一である。マクロPKに関係するのは無意識(が主要な要素)であるが、無意識の科学的な研究は殆ど無いに等しい。筆者ら(苗鐵軍)は、生体内を流れる気(サイ、気)を手首の脈の診断で測定する方法(改良した指尖脈波法)と体内情報の諸変化(働き)を組み合わせた方法を用いて、マクロPK発生時の意識の状態を測定した。

密教六字音声読誦によって6個所のチャクラを活性化させ、カオスとしての「ゆらぎ」を増し、雑念を消去し(フラクタル次元D2を3.82以下に下げる)(D2は変数の数)、交互に現れるD2の上下変動を介して、意識と無意識の両者が強く拮抗対峙する様に、努める(サイ科学 Vol.31、No.1、pp.9-17、2009、等参照)。すると、リラックスと緊張(集中)、副交感神経と交感神経、の相殺ゼロ場が体内に形成される。これを繰り返し、繰り返し行くと意識の相殺ゼロ場が形成され、ゼロが離散的に蓄積されて、不安定点に達し、マクロPKが生起する。より具体的には、撮影に際しては、予め脳波を出来るだけ下げて(α 波、 θ 波の境目で、両者をクロス・オーバーさせる)零意識(変性意識状態、ASC)になり、強く念じて(望んで)、意識と無意識を拮抗対峙させる。さらに、無意識層に刷り込んでおいたイメージ(願い事)を意識に昇らせてサイ(気)現象を生起させる(オーブを発生させる)。

集大成であり、それらが一度に全部写された(真オーブ、偽オーブ)ものである、と判断できよう。

(3) 水滴(霧)の消失後に発生する。

一例として、写真No.20131108を示す。図の左側のキリは極小粒であるが、右上に写されているオーブは大粒径である。結果として、キリはオーブ発生のきっかけを創っている。キリが消えた後(約5~10秒後)にオーブが発生する。キリとオーブは別である。なお、オーブは水との親和性が大きい。普通は、撮影成功確率は約5%程度であるが、人工のキリ発生を伴う時には、2~6倍程度も成功率が上昇している。

(4) 撮影場所の選択

オーブはサイ(気)並びに各種エネルギーの存在する場所で発生し易く、パワースポットと言われている所がよい。サイ(気、プラナ)については、現在、不明瞭なので遠回りして説明することになる。地電流、地磁気、蓄積エネルギー、放射線、湧水、地下水、負イオン、人気(興奮させる祭り等)等が蓄積する場所、または変化する場所、またはそれらの境の場所。観光地以外の神社・仏閣などの「祈りの場」で、しかも人の気の少ない境内や森林の中。山の中の狭い道路などがよいとされている。

(5) マクロPKの発生条件

オーブはマクロPKの一種である。マクロPK発生条件を、実験から帰納したものに相殺ゼロ場(ゼロ点)仮説がある。変性意識状態(ASC)時に人体から放出される微細身素粒子(プラナ、オーラ、気、サイ等)の影響(場)の下に、負の力と陽の力を強く拮抗対峙させて(加算させて)ゼロをつくる。このゼロを離散的に蓄積させて行き、ついに不安定点に至ると、マクロPKが発生する。この発生条件は「物質面」と「意識面」で成立している。

(6) 「オーブの芽」の発生モデル

地球を取り巻いている大気は、宇宙線等の放射線の影響をうけて電離しており、陰イオン(OH⁻)、陽イオン(H⁺)、電子(-)等の状態で存在している。いわゆるプラズマであるが、ここでは大気陰イオン、大気陽イオン、電子等と呼ぶ。これらが大気電界やエアゾール(微粒子)などの影響を受けて巴形状の大気陰、陽イオン・ボー

ルとなり、これが群となり(中和状態)、回転し、集合してオーブの芽に成ると推定している(別報、PSIJ、No.421号、2015年5・6月参照)。つまり、オーブの芽は、様々な素粒子群(光子群)の集合体であり、観測する迄は、その形が決まらない。撮影時の撮影者の意識の変容に伴って皮膚から放出される微細身素粒子(気、オーラ、プラナ、サイ)に同調(共振、共鳴)する体外のイオン・ボール群(素粒子集団群)のみが、写る事になる。これらは観測可能である(動画としても)。静止画像オーブは、シャッターを全押しした時のフラッシュ光に助けられて、マクロPK発生条件が満たされて、瞬時にオーブが発生・形成されて(進展して)固定した画像になる。この時にランダム、非局所性などの様々な素粒子類似の性質がオーブ発生に現れる。

2-2) 意識面での影響

初めに意識に関連した測定結果、次にその方法とオーブ発生の機構をあつかう。

(1) 意識に同調するオーブ

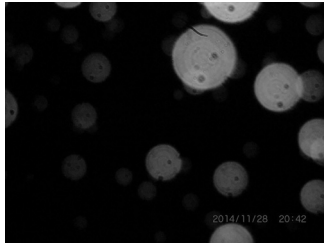
体外にある巴型大気陰陽イオン・ボールと意識が同調(共振、共鳴)してオーブ(たまゆら)の芽に成ると判断している。一例を示す。写真No.1078はSGMによって得られたもので、白色小粒球(核)が数個連がり、それぞれが回転している。写真No.2013年3月はSDKによるもので、柔らかな白綿状の回転体である。写真No.20131115はTOSによるもので、キリ状小円径球が基盤にある。三者によるオーブ写真を、それぞれからランダムに50枚以上選び出して比較する。すべては、上に示した特徴的な芽が成長して(母体となり)オーブ(たまゆら)となり、写されている、様子である。例えば、SDKの写真群の中には、上述のSGMやTOS状の芽の模様を持つものはない。つまり芽オーブの形には個性があり、各撮影者の「念(個性)、サイ」に同調したものが写されている、と判断できそうである。しかし、

(2) 撮影者の「念」は不確定である

一例として、SDKの場合をみる。金沢市において約10ヶ月間、各月ごとにオーブ(略称、お月さん)を撮る。しかし、得られた結果には同一の物はなく、それぞれが別である。一例として6月



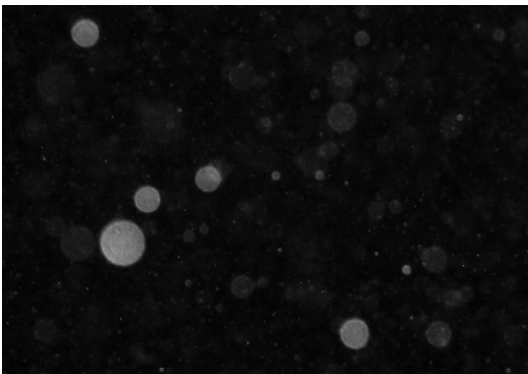
No.20131209「通常」



No.20141128「望遠」



No.20141123「動画」



No.20150521「通常」



NO.20131108「キリとオーブ」

る。再現性と因果律の観点からは、2例以上の写真提示が必要であるが、論文にはページ数の制限があるので、数多く提示する事は難しい。やむを得ず一例のみを提示する場合が多い。しかし、この場合でも本稿では2例以上の同一画像がある場合のみを扱っている。

2-1) 物質面での影響

(1) 「通常」と「望遠ズーム」

「通常(望遠無し)」と「望遠ズーム(倍率は液晶モニター上で設定)」をもちいた時、場所や撮影者やカメラ等が同一の場合でも異なったオーブ(たまゆら)像が得られる場合がある。「通常」の撮影結果の一例としてNo.20131209を、「望遠ズーム」の一例をNo.20141128に示す。両者を比較すると、「望遠ズーム」で写されるオーブは、出現数が少なく、haloは小、輪郭は不鮮明、内部模様はより少なくなる傾向がある。

カメラの記録媒体がフィルムから半導体(CCD)に移行するに伴ってオーブが撮れるようになってきた。開発・発売当初のカメラは画素数が少なく(低級品)、その為に近赤外線領域にあるノイズや絵柄を撮り込むことが多かった。この領域にオーブは潜んでいる。他方、カメラの構造上の問題として、デジタル・カメラは焦点距離が短く、被写体深度が深いので、レンズ付近の埃やキリ(霧)を写し易く、またそれらがフラッシュ光に反射する為に、偽オーブを写し易いといえる。偽オーブを避ける為には「望遠ズーム」が有効である。

(2) 「動画」と「通常」画の相違

写真No.20141123は2014年11月23日に撮影されたオーブ(略称、お星さん)の「動画」の切り取り静止像で、一個の菱形オーブが写されている。写真No.20150521は、別の日時の同市で同一人物(SDK)による「通常」オーブ像で、沢山のオーブ群が写されている。両者とも、それぞれに再現性はあるので、この差は撮影方法の違いによるオーブ発生機構の相違によると考えられる。たとえば、「動画」のオーブは、柔い結合状態であり、その姿や形状はともに変化している。呼び掛けにこたえて情報の交換をしている。色も変化する。「通常」画は、オーブの切り取り静止画の

より騙され、病気の回復はおろか死に至る事件も後を絶ちません。

霊的なものの関与は生霊、死霊の憑依、土地家屋の影響やカルマ、先祖の因縁などの影響を受けると考えられます。生霊のような邪念のマイナス・エネルギーは、相手の心身に病気という悪影響を及ぼしますが、反面、宇宙の生命エネルギーや霊界治療者のプラス・エネルギーはヒーラーの身体を通して病気を治癒するスピリチュ

アル・ヒーリングとして、欧米では国家が認めたヒーラーの養成スクールさえあります。

日本の医療費や介護費そして健康保険料等が年々増大し、今や医療費だけで年間40兆円に迫る規模で膨らみ国家財政を圧迫しつつあり、大きな社会的問題になっています。先端医療の実用化と相まって“サイ・エネルギー医療”へ向けた研究と共に真に患者のための医療改革がなされるよう願ってやみません。

オーブ(たまゆら)像の形成に関係する諸要素

佐々木 茂美 佐藤 禎花

オーブ(たまゆら)は、デジタル・カメラ(CCD)を用いてフラッシュ撮影した時に、小円径状のノイズとして写り込んでくる。訓練は不必要であり、誰にでも撮れるので、驚くほど多量のオーブ像が残されている。なかには珍しい映像もあるが、再現性や因果律は不明のままで、基礎的な研究報告は殆ど無いに等しい。しかし不思議なことに呼びかけに応答する、意識に反応する等の性質がある。つまり意識と体外にある物質(オーブ)とが情報の交換をしているので、マクロPK(念力)の一種である。今までに報道されている多種のオーブ画像は貴重であるが、基礎的な性質も同様に必要なため、本稿では、オーブ(たまゆら)像形成に及ぼす各種の影響の基礎について、検討することにした。

1. 実験方法

画素数の少ないデジタル・カメラ、ニコンE-2200(220万画素数)と画素数の多いカシオEX-Z2000(1610万画素数)、カシオEX-ZR700BK、カシオEX-Z330、ならびにハンデイ・カメラ、ソニーHDR-CX270V、パナソニックHC-V210Mをもちいた。撮影は、カメラの焦点距離を「通常(望遠無し)」、並びに「望遠(倍率は液晶モニター上で設定)」でフラッシュ撮影した。撮影条件は、露出モードをオート撮影(P)に合せる。これは絞りとシャッターの組み合わせを、カメラが自動的に選定して撮影する方式である。撮影時間は、

夜間の20:00~21:30の間。撮影月日は、写真ごとに付記してある。撮影場所は福島市、伊那市、磐田市、千葉市、金沢市、八王子市等である。

オーブ(たまゆら)は近赤外線領域に潜んでおり目には見えない(活性化エネルギー、約1.4eV)。そこで動画の場合には、シャッターを半押しにして液晶モニターを機能させてから(モニター上に呼び出す)観察し、撮影した。このとき、時々肉眼で見える(近赤外線から可視光にまで拡大する)事もあった。オーブの動的な動きを観察し、同時に、適時に全押ししてシャッターを切り、オーブの切り取り静止像を撮影した。なお、動画の場合には、これらの総ては上記のハンデイ・カメラで撮影・記録している。

撮影場所については、オーブが写り難い場所と、良く撮れる場所がある。しかし、なかなか撮れない(オーブが居ない)場所でも、天候条件等の物理的ならびに無心で熱心に撮影するなどの心理的条件(ASCに近づける)を揃えると写るようになる。良く撮れる場所とは、寺院仏閣(祈りの場)ならびにパワースポット等で、何回も普通(通常、既知)のオーブが撮れる(存在している)場所をいう。

2. 実験結果と検討

オーブ(たまゆら)の実験研究は開始されたばかりなので不明の点が多い。したがって、提示する写真の正当性(真贋性)の提示が必要にな

障、緑内障としての目の病気や左膝に水がたまるような病気に罹ります。

一般的には女性からの生霊は、左の肩甲骨、左肩、左胸、左膝、左側の片頭痛、左目の充血、左手の腱鞘炎、左のしびれ、左足の爪が黒色に変色し、爪がデコボコに変形し、息苦しさ、不眠症等々の症状が表れます。さらに症状が進むと内臓器官の変調や運気の低下を招くことがあります。

男性が発している場合も症状は同じですが、受けた人は身体の右側に症状が表れます。さらに運氣までマイナスの方に傾いていき、死霊などの低級霊に憑かれるよりも生霊は邪念を変えない限り続くので始末が悪いものです。これらは病院でいくら検査を受けても原因が分からず、効果的な治療法は見出せません。

(自分ができる対策)

生霊は執念深い人の邪念エネルギーなので、受けた人の症状の回復にはなかなか時間がかかり治まり難いものです。

① もしも邪念を発している相手に心当たりがあるならば、たとえ自分は悪くなく理不尽と思っても、先ず相手に対して「お許し下さい」と日々、朝夕祈ることがよいでしょう。

生霊は想念(邪念)エネルギーですから発した人の気持ちが納まったり、心変わりをしたり、誤解が解けたりするならば、受けた人の症状は自然と治まっています。

② 生霊、死霊に関わらず霊的な対処法では、粗塩を自分の背中にふりかけるとか粗塩を入れた風呂に入ることも効き目があるでしょう。

③ 真言のマントラを唱えるのも効果があると言われています。

④ 何らかの手段で相手と和解するか、話し合っで誤解を解くことが賢明です。

(生霊は自分に返る)

生霊を発した人は“天に唾吐く如く”その邪念のエネルギーが自分自身に倍加して振り返ってきます。意識的、無意識的に関わらず生霊を発した人は、受けた人と同じような症状となって苦しみ運勢も低下して、まさに自業自得といえる行為

です。

「人の一念岩をも通す」という諺がありますが、邪念は悪作用を及ぼし、善い一念は生命エネルギーが高揚し、自然治癒力が高まり病気が治ることがあります。いずれにしても憎まない、憎まれない、妬まない、妬まれないことです。思いやり、親切、感謝、無償の奉仕などに心がけることが最も大切です。

2. プラスの想念・マイナスの邪念

① 人と争い事をすると、マイナスの邪念エネルギーは増幅され生霊となり発せられ、その波動を受けた人は心身の変調をきたし病気となり、運氣までも低下していきます。特に兄弟間での財産争いごとは、とかく骨肉の争いとなり双方が病気になる勝ちとなるでしょう。

② 我が強い人は、自己中心な思念エネルギーが強く頑固な性格ですから、人の意見には耳を傾けようとしません。そこで徐々に耳が聞こえなくなり運気を悪化します。

③ ご先祖への感謝と反省を忘れない素直で優しい人柄の人は、何事もプラスの想念を持っています。遠いご先祖から連綿と命が繋がれて、いま生かされているという感謝の気持ちからご先祖を大切に祈るため、ご先祖のご加護も得られ家運が向上します。

④ 若い時から世の為、人の為にと社会奉仕をして徳を積みプラス思考を心がけている人は、自ずと子孫にも志が伝わり家運が栄えていきます。私は全国からの相談に預かりアドバイスしていますが、確かに徳積みを心がけて実践している人は、その後の人生を豊かに送られています。子孫には財産より徳積みを残したいものです。

3. サイ・エネルギーについて

「病は気から」といいますが、欧米の病院では西洋医学と相まって代替医療の中にスピリチュアル療法もあり、国家的に認められています。ところが我が国では、科学と相容れない霊的療法など論外とする傾向があります。しかし原因不明で治療法もなく苦しんでいる患者にとっては、藁をもつかむ気持ちで霊能者巡りを行っているケースも多く見かけますが、靈感商法やら悪徳祈禱師に



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://homepage3.nifty.com/PSIJ/> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

霊的エネルギーが引き起こす心身への影響について

森安 政仁

もしあなたが「頭が重い、肩が凝る、いらいらする」など身体の不調を訴え何度病院を変え検査を受けても「病気の原因がみつからない」。あるいは「不定愁訴」とか「自律神経失調症」、「××症候群」などと診断されても、一向に良くならない。さて、あなたならどうしますか？

・・・また病院を変えるか、他の手立てを考えるでしょうか。

現代医学は検査法や医療技術などは長足の進歩をみっていますが、未だに原因不明の症状や治療法すら分からない病気、中でも心因性の精神神経疾患などはなかなか診断が難しく、原因はおろか治療さえ未だ確立されていないように思われます。

心理的、環境的要因から引き起こされるころの病気は、過度のストレスやトラウマ(心的外傷)によって、何らかの神経症の症状があらわれるとされていますが、実は霊的エネルギーが影響しているケースもあります。

しかしながら日本の医学界では霊的なものは非科学的として敬遠するか無視しているので、いくら科学的医療機器で検査しようが、薬を投与しようが、なかなか原因が解らず、症状が改善され難い現状ではないのでしょうか。

35年前から、私は目に見えないサイ現象というべき霊的エネルギーが人の心身に影響を及ぼすことを体験的に学び、今や霊的なプラス又はマイナスのエネルギーが心身に作用すると確信しています。即ちプラス・エネルギーでは、スピリチュアル・ヒーリング(心霊治療)があり、マイナス・エネルギーでは生霊、死霊とか、先祖の因縁や過去世のカルマなどがあり、いずれも霊的エネ

ギーが心身に影響を及ぼすということです。

そこで私は病院でも症状が好転せず悩みや苦しみを抱えた人々に無料で、直接あるいは遠隔の心霊治療などを施してきました。永年の経験を通して、特に生霊と心因の疾患との関係について記述してみたいと思います。

1. 生霊による心身の変調について

生霊とは、いま生きている人が他人に対して恨み、妬み、嫉み、憎しみ、さらに自己本位な恋愛感情等々の強い執念が形成されると、それが邪気のエネルギーとなって飛ばされることをいいます。

私は鶏卵卸売業を営んでいますが、商売上の体験でいえば、仕入れ先(産地)と売上先(スーパー)とで単価の話し合いが上手く行かない時に、とかく相手先から怒りや憎しみを買うことがあります。憎しみの念エネルギーの波動が増幅され生霊となり私の身体に作用すると、血圧が上昇し、脈拍は正常値の2倍以上になり不整脈となって、身体にさまざまな症状が表れます。生命エネルギー(気)が落ち、気力、体力も低下しました。しかし商売上のことなので互いに話し合いで解決できた時には、症状は自然と治まりました。

(生霊を受けたときの症状)

生霊を受けると、頭痛、肩こり、腰痛、しびれ、神経痛など、心身に不調が表れます。

女性から長い年月、生霊という邪念エネルギーを受けると、左側にネガティブな様々な症状が表れます。まず身体がだるく、目まいや左目が充血してかすむようになります。しばらくすると白内



サイジヤナル

月刊
28-7・8
第428号

日本サイ科学会 平成28年7月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒466-0051 名古屋市昭和区 御器所3-4-21 眞 野 博 貴 ☎・FAX 052 (871) 9060	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153 河 野 明 夫 ☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	---	--	--	---

七月本部例会のお知らせ

不思議体験談、写真映像発表・
討論会

皆様がこれまでに体験した不思議な現象や、「サイジヤナル」3・4月号から募集しております「不思議な写真・映像」を参加者の皆様に紹介しながら、参加者全員で解釈や討論をして、共有する会です。

10月の創立40周年記念大会のシンポジウムテーマでもある「UFOと宇宙人」、オーブや心霊写真、地震雲など地震前兆現象、それらに関わる動画等、是非日本サイ科学会事務局に事前に「プリント写真」あるいはUSBメモリーの郵送、あるいはメール添付ファイルで送信いただければ、有り難いです。(送られたものは返却できませんので、コピーをお願い致します。) スプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加

◎事務局からお願い

日本サイ科学会では会員ML(メーリングリスト)・自分の発信したメールが会員に一齐に配信される)を運営しており、事務局や会員同士の情報交換をしております。当方のミスでMLを希望していたのに、未登録のケースやこれからML登録を希望される会員の皆様は office21@psij.mail-box.ne.jp宛に「メーリングリスト希望」というメールを発信願います。

者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がります。

参加費は、会員、一般とも千円です。ので、気楽にご参加願います。

日時 平成28年7月9日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階第1研修室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 一〇〇〇円

今月号の記事

◎七月本部例会のお知らせ

◎事務局からお願い

◎公式サイト移転のお知らせ

◎御寄付御礼

◎創立40周年記念大会発表者募集

◎第28回宇宙生命研究分科会のお知らせ

◎お知らせ

◎関西サイ科学会七月九月

◎研究集会のお知らせ

◎中部日本サイ科学会九月

◎研究集会のお知らせ

◎九州日本サイ科学会九月

◎研究集会のお知らせ

◎平成27年1月本部例会報告

◎平成28年5月本部例会報告

◎本部例会ビデオ映像の販売

◎関英男先生関連書籍の販売

◎オーブ(たまゆら)は霊光写真

を孕んでいる

◎関西日本サイ科学会の発足時と

これまでの講演の一部について

※8月本部例会はお休みとなります。

※9月本部例会の講師は現在交渉中です。

公式サイト移転のお知らせ

日本サイ科学会の公式サイトは、ニフティーのサービス提供終了にともない、7月1日からさくらインターネットのサーバーに移転しました。ブラウザに左記のURLを登録願います。

<http://psi-science.sakura.ne.jp>

「心を科学する博物館」と一般の御寄付御礼 (6/10受領分まで)

金一千円也 窪田啓次郎 様
金一千円也 飯見 勇 様
金一千円也 赤松 洋一 様
金一千円也 信太 民久 様
金一千円也 齋藤 和良 様

創立40周年記念大会 発表者募集

今年はい976年の日本サイ科学会創立から40周年にあたります

ので、10月16日(日)に北とびあにて、「創立40周年記念大会」が開催されます。

前半は会員の研究発表の時間を設け、後半はシンポジウム(テーマは「地球外知的生命・UFOと宇宙人 ―宇宙人サミット―」)が予定されております。

会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

会員の研究発表では、テーマは「UFOと宇宙人」に関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたこと、偶発現象(UFO、オーブ、心霊現象等)の目撃と原因の推測・説明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構です。ご自分の考えや研究成果をまとめて、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(2000字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます。通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は

後でお知らせ致します。

※創立40周年記念大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。

「サイ科学 2015」最終頁の投稿審査規定をよく読んで、応募願います。

第28回宇宙生命研究分科会

第10回UFO・オーブシンポジウム

テーマ「第2コペルニクス革命…宇宙人コンタクト」

天動説から地動説にとってかわられたように、地球人一人ぼっち説から宇宙人てんこ盛り説への第2コペルニクス革命が現在進行中!

ヒラリー・クリントンは、大統領になった暁には、エリア51と宇宙人の謎を情報公開するというのだ。果たしてあなたは宇宙人コン

タクトの準備はできているでしょうか?今回は宇宙船搭乗者や宇宙人遭遇者の生の発言を中心に、一足先にUFO・オーブ最新情報をお届けしよう。

日時 平成28年7月30日(土)

10時~17時30分

会場 品川健康センター3会議室
(品川区北品川3・11・22)

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

JR京浜東北線大井町駅東口から東急バス「渋谷駅」行で「新馬場駅前」下車

会費 会員 一〇〇〇円(日本サイ

科学会・サトルエネルギー学会) 一般 二〇〇〇円

・事前参加申し込みは不要です。
・当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい

シンポジウム後、18:15より懇親会あり!

会費二五〇〇円、無国籍料理店「シマ」にて (世話人 阿久津 淳)

関西日本サイ科学会
七月研究集会のお知らせ

死ぬべき人間から死なない人間へ

講師 梶原 和義氏

日時 平成28年7月16日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韋公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ072・445・7737

関西日本サイ科学会まで

※8月の研究集会はお休みです。

関西日本サイ科学会
九月研究集会のお知らせ

占星術から見た日本と世界の
これからの一年

講師 伊藤 一夫氏

日時 平成28年9月17日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター

七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 韋公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ072・445・7737

中部日本サイ科学会
九月研究集会のお知らせ

会員数名の研究・体験発表

日時 平成28年9月10日(土)

午後1時30分～5時30分

会場 博愛療院(ゆういん)ホール

名古屋市昭和区御器所3・4・21

交通 地下鉄鶴舞線荒畑駅下車

3番出口から徒歩1分

会費 一〇〇〇円(会員・一般)

※会員以外の方の参加も大歓迎

問合せ052・871・9060

九州日本サイ科学会
九月研究集会のお知らせ

私の世界

講師 藤本 満正氏

日時 平成28年9月11日(日)

午後1時～4時

会場 伊勢宮神社内楠照殿

長崎市伊勢町2・14

(095・823・2665)

交通 諏訪神社前徒歩5分

会費 二〇〇〇円

問合せ095・883・6048

※会員以外の方の参加も大歓迎

平成27年1月本部例会報告

THE SOURCE CODES
ソースコードは何ですか？

講師 トレイシー・アッシュ氏

このレクチャーを通じて皆さん
と共に、心の旅に出かけたいと思

っております。こういった講義を通じて、あるテンプレート(雛形)に入って行きたいと思えます。今この瞬間だけの独自の雛形に、皆さんで入って行きましょう。

またこれは、これからの人類と世界のための新たな雛形にもなると思えます。私の研究の多くは、いわゆるソースコード、すなわち本源のコードで、新しい高い波動の雛形に入って行くことと関係しております。

私は20年以上、この研究に邁進してきました。そして判ったのです。献身的に修練をして、また瞑想を使うことで、いわゆる天才のゾーンに入っているということ。本日は科学者や教授の方々、意識の高い方々が集まっていらっしゃるので、この天才というテーマはきっと興味深く思われると思います。

人間の可能性と幸福、健康を高める上で、何度も何度も成功してきたあるテクノロジを皆さんと分かち合いたいと思えます。またこれを通じて瞑想がもたらす知性について、深く探求して参りました。

人はなぜ瞑想するのでしょう？

そしてどのように瞑想するのでしよう？ また何よりも瞑想しながら、どのように我々の期待値をさらに上げていくか、越えていくか、それが知りたいのです。というのは、最高の瞑想領域に達すること、私達は天才性の中に入っています。そしてまた、どうやって天才の瞬間を何度も何度も達成するか、それについても探求して参りました。これはどんな研究分野でも大事な姿勢だと思います。

例えばもっと柔軟になること、あるいは自分の考えやビジョンをコミュニケーションする際にも大事なことです。積極的に能動的な形で瞑想することで、もともと自分の才能を明らかにするような枠組みに入っていくことができます。

しかしですね、そこで大きなギャップがあることに気付いたので。というのは、私達が瞑想でアクセスできる素晴らしい情報と、それに対して私達の世界にある、いろいろな既存のストーリー、固定観念の間にギャップがあるので。その結果、いわゆる二次的情報を吸収するということになってしまいます。直接の情報ではない

のですね。つまりスピリチュアルな知識も、直接体験ではなく、二次的な他人の得た情報を元に、それを勉強してしまいます。しかし、他人の得た情報では、このような時代に必要な素晴らしい、あるいは輝かしさ、そして最高の状態に達することはできません。

ですから、これからの時代は実際に私達が内面の旅、内面のワークを自らやっていく時代です。そうすれば、本当の意味で自分を解放することが出来るでしょう。自分を解き放つことができれば、よくスピリチュアルな本で読む、実際の素晴らしい体験を自分で体験することが出来ます。

私の仕事は、主に波動をベースにしています。そしてどのようにしてエネルギーワークというものを、最高の可能性まで高めて使っていくか、それに専念しています。例えば、偉大なマスターヨギや霊的な教師がいますが、こういった先生方は大きなアルケミー（錬金術）のプロセスを使っているのですね。錬金術のプロセスを使って、奇跡と魔法を起こし、また自分達のところに来る人々にも、魔法と

奇跡をもたらします。

しかし、私達もそれを求めて、自ら作り出せば、同じような雛形を手に入れることはできます。しかし、どのようにしてそれにアクセスするのか、どのようにして何度も繰り返し同じ結果を得るのか？ 何度も同じようにその状態を作り出してくれるのは、エネルギーであり、波動または周波数であるのです。

そしてそれに繋がるための資質は、皆様の中にもある、新たなリソース、あるいは雛形は、平和のコードです。なので、私の研究は、平和そして変容、そして自分への理解という新たな雛形を作っていくこととなります。それは人間の気付きに、あるいは自覚の状態に確かに影響を与えます。それを通して、その人の波動が変わると、自らが力強くなり、またあなたを制約するようないろいろな既存の枠組み、体制から抜け出すことができます。

例えば、スピリチュアルな人々というのは、今の世界で何が間違っているのか、何がうまくいっていないのか、よく理解しています。例えば世界がエリート構造に支

配され、また枠組みがあり、そして操作されていることも自覚しています。しかし、まだ気付き、あるいは自覚が足りないのです。こうした古いストーリーから抜け出すためには、ご自分のストーリーも変えなければいけないからです。そして、私達が平和の中、平和な状態に入る、つまり心が本当に平和な状態になれば、対立、葛藤の中で生み出された古いストーリーから抜け出すことができます。

しかし、まずは自分の古いストーリーから自由になることが大事です。つまり、今という時代に必要なことは、自分のストーリーを変えていくこと、少しずつ変えることであなただけの世界を変えていくことができます。

私は波動というテーマに非常に魅了されています。例えば、あなたが住む世界は、あなたの波動次第で、大きな世界にもなれば、狭い世界にもなります。これは本当に大事なことです。特に私達は世界を変えたいという夢を持っていますから。そして、もともと世界に貢献し、ほかの人々とも素晴らしい形で協力するためにも、自分のエネルギーを変えたいと思つて

います。

では、あなたは自分の中の天才性を発揮するため、火をつけるため、何をしていますか？つまり、自由な雛形に入るために、どのようにして自分の波動を変えていますか？

例えば、今日ここに集まった皆さんを見ていても、皆さんは夢やビジョンをもっていますね。個人として、また集合レベルでどのようにして夢を叶えていくか、それに興味があります。また、自分の人生の目的に気付いている方も、大勢います。より素晴らしい人生、自分とはどんなビジョンなのか、自覚していらっしゃる人も大勢います。そのビジョンに向かっていくスピードを加速させていくことが可能です。

例えば瞑想の中で、クリアなビジョン、曇りのないビジョンを保つことができれば、スピードが加速されるでしょう。しかし、通常瞑想というと、受け身のプロセスを思いがちですね。しかし、自分の中でより目覚めを加速させるためには、受け身だけではなく、能動的な瞑想も必要です。

また私は講師として、常に実際

に役に立つ、効果のあるテクノロジや瞑想法を教えてください。私は人を押し上げる役目がありますので、瞑想を教える際にも、ちゃんと曇りのないビジョンをもって、瞑想することを教えます。また、瞑想する際に、自分の輝かしいビジョン、そしてまた地球の輝かしいビジョンを維持して、瞑想することを教えてください。



今日は、皆さんに内面のワークを体験していただきます。それを通して自分が高い波動、あるいは周波数になれば、——ちなみに波動を高めるときは、ちゃんと体を使っていかなければいけないのですね、各エネルギーシステムを使

っていきます。心と体は繋がっていますから、ちゃんと体のエネルギーシステムとも繋がる必要があります。これが鍵ですね。

というのは、瞑想するときに、頭だけで瞑想される方がいます。しかしそうではなく、瞑想は全身でもってするべき完全な体験です。そうすれば瞑想しながら活き活きと感ずることが出来ます。というのは、私にとってスピリチュアリーティ（霊性）とは、輝かしいばかりに活き活きとすることです。本当に活き活きとしたとき、自分のエネルギーレベルも体も心の状態も変わっていきます。そして感情の幅がずっと広く健全なものになっていきます。そして、自由になつてよりパワフルに、責任をもつた個人になれるのですね。これがスピリチュアルの力を得るといふことです。

まずこういった説明をしておりません。なぜなら、まずはこういった深い内面のワークが必要なのです。深い内面のワークを行わないと、高い波動の雛形に、魔法の中に入っていくけません。ですから私の仕事はすべて、普段本で読んでいるような現実を実際に体験して

いただくことです。それを見て、感じて、知って、体験していただくこと。そうやって魔法、あるいは輝かしい状態、天才性を自分の手元まで持って来ましょう。

これを行えば行うほど、そのたびに健康状態はリセットされていきます。またヒーリングをやっている方にも申し上げますが、こういう方法を行うことで、苦しいばかりのヒーリングというそのサイクルから抜け出せます。例えば、いろいろなセミナー、あるいは先生のところに行つて、何度も繰り返すテーマがありますね。それがなくなりません。

私はいかにスピリチュアルな健康や健全を保つか、そのことに興味をもっています。つまりスピリチュアルな健康というのは、より活き活きとして、気付いて自覚を持つていて、そして責任を持っているという状態です。意識的に日常生活でも使うこと、活かすことです。

というのは、今という時代は、一人一人が目覚めて生きることが本当に大事です。というのは、時間の枠組みがすごく短いのですね。

もちろんこれは魅力的な時代でもありません。二極化が進んでいいますから。なので、二極化が進んでいるため、二つのストリーが同時に存在している状態です。古い体制もそこにあり、また同じだけ強力な新しい体制も既に出来ています。この二つの両極が存在するというのも、一つの錬金術なのですね。それが今、世界という舞台で起きているということです。

どのように健康な状態に入っていくのか。健全になれば、新しい雛形の中で、より自由に生きて、クリーンにしていくことが出来ます。そのためには、先ほどお話しした、内面のワーク、自己を見つめるということを、献身的にやっていると、それは一人一人ができる最大の貢献です。

なぜ波動がこれほど大事なんだろう？というのは、一人一人、人類全体の足を引っ張っている腐敗したストリーから抜け出すためには、本当に波動を高める必要があるからです。ここで錬金術のプロセスが大事になります。錬金術を通じて、高い波動の雛形に入っていくきましょう。そして、その新しい雛形を肉体レベルに入れて

いくのですね。また、それをこの世界全体にも入れていきます。とても面白い考え方だと思いませんか。賢い人間だったら、敢えてここに古いものと新しいものを同時に有効利用することが出来るのです。これはとても大事なところですよ。

私達は力とは常に外側の世界にあると教えられてきました。皆さんを見ていても、力とは外側にあるとプログラミングを全員受けておられます。そうすると自分の責任を取れない、外側のせいにしてしまふ現実を作ってしまう。しかし、力は内側にあるという考え方に変われば、ちなみに皆さんの心が本当に平和になれば、自然に自分に力が戻ってきます。そうすればもつと宇宙に委ねて、平和になっていくのですね。

平和のコード・ソースコードは私達の宇宙の起源とも関係しています。そしてまた、今ここにある古い体制を乗り越えるための一つの手懸かりがエジプトにあります。というのは、未来の世代のためにもっと生きやすい遺産を残す必要がありまますよ。そのためには、まず私達一人一人が新しいビジョ

ン、そして雛形を作っていく必要があります。そうでないとあなたが今回生まれてきたときの契約を果たすことになりません。私達一人一人が運命と約束しています。人類に希望を与えるために新しい生き方、または雛形を作るためにここに来ています。

まず大事なことは自分を信じて、ここが肝腎です。また一人一人が目覚めて気付いて、責任をもって、そしてどんな制約にも気付くことが大事です。波動の変化も重要なテーマです。波動を変えるためにはエネルギーワークをすることです。そうすれば輝かしい自分になって、そして人類のこの大切な分岐点において、貢献することが出来ます。一人一人が自分の世界で成功すること、それが大事です。成功することで新たな雛形の中の一人一人が、マスターキーを作ります。一人一人がマスターキーになることで、また協力者になります。

一人一人が波動を変えて、もつと協力し合えるような人間同士になります。そして協力こそが次の時代です。しかし波動が低いと、あるいは二元的な波動にいと、

なかなか他の人と協力し合えませんが。しかし波動が高ければ、いろいろな神秘的、あるいはエソテリックな資質も手に入れます。

例えば、私とあなたの波動が高ければ、あつという間に意思疎通と互いの理解が起こります。そして新しい形でお互いから学び、互いにいいものを吸収していきます。これは、共鳴とか理解とかテレパシー、シンクロニシティ、魔法、ヒーリングといえます。またこれまでは社会の片鱗にあつたこういう考え方、つまり昔は一部の人が行わなかつたような瞑想が、今は日常的に人々が自らをリセットするために行われています。つまりこうやって、エネルギーや波動がどういう仕組みになっているか、理解し合つてその体験を積み上げていくわけです。

波動が高くなれば、創造的な天才性の中に入っていきます。例えば天才的な閃きがきて、その概念を自分でしっかり理解して、その理解を維持できる。あるいはその天才性のエネルギーを使って、人の前で話す、パフォーマンスする、素晴らしいエネルギーを拡げる。つまり高い波動を理解しマスター

すれば、無限のものが作り出せま
すし、また限界というものの定義
も変わっていきます。

また皆さん科学者の研究分野も
さらに限界値を拡げていきます。
これは大事なことです。なぜなら
さらに最高なものを作っていくつて、
この世界を変えていかなければな
らないからです。高い波動はその
ための助けになってくれます。そ
うすれば自由になって、今私達が
いるこの世界を癒すような新しい
アイデアが手に入るでしょう。

これから大きな変化が訪れると
いうことを自覚している人もいる
と思います。しかし、自分の波動
を変えておかないと、その変化が
どんなものになるかは分からない
と思います。波動を変えれば、時
間のマスターになって、タイムト
ラベル・時間旅行が可能になるで
しょう。また未来のテーマにも入
って行って、そして今日やること
が明日にも影響するということが
分かってくるでしょう。そうすれ
ばより厳密な仕事が出来るように
なります。また精密に人生を造っ
ていくことができます。精密な形
で目覚めて、そして自覚し、責任
を取っていきます。すると人類が

生きている世界全体で、意識的に
なっていくでしょう。

今必要なのは、いろいろなテク
ノロジーを試してみること、実験
することです。また、日常生活で
も常に目覚めていること、意識的
であることです。というのは、高
い波動を保つべきは、まさに日常
生活だからです。人類が解決すべ
き問題が存在するのは、日常的生
活においてだからです。ちなみに
私がこういうお話をするときには、
チャネリングをよく取り入れてい
ます。



平成28年5月本部例会報告

意識、無意識、そして潜在
能力を脳の観点からどこま
で解明できるか？

講師 河野 貴美子氏

(国際総合研究機構)

はじめに

私は約20年この方、さまざま
能力者はじめ、気功や武道の鍛錬

者がそれぞれの課題に取り組み際
の意識変化、生理学的身体変化を、
脳波計測を中心に種々状況の下で
行ってきました。

脳からそれぞれの方の状態を見
るといえるのは、とりもなおさず、
意識・無意識の問題、心の問題を
考えることになります。さまざま
な現象と意識との関わり、無意識
の世界と未知現象など、脳を超え
た領域からの理論構築も数多く試
みられてはいますが、生理学的立
場からは、まずは現在わかってい
る脳科学でどこまで説明できるの
か、そしてそこから科学の枠組み
を広げる形で発展させていったら
何が言えるのか考えていきたいと
思っています。

意識とは

意識については昔から、当然の
ことながら数多くの哲学者、科学
者たちの関心どころであり、あれ
これ考えられています。

仏教では、五つの感覚「眼識、
耳識、鼻識、舌識、身識」ととも
にその六つ目として「意」という
感覚、「意識」が並んで入っていま
す。ヒポクラテスは、意識のあり
か、すなわち精神の座は脳にある

といい、アリストテレスは、いや
心臓だ、またガレノスは脳の中の
空間部分、脳室こそブネウマ(気
のようなもの)が宿る場所である
とし、デカルトは松果体こそ脳の
中心にあつて対をなさぬ唯一の
器官だからこれこそ意識を司る座
だ、といいました。しかし、松果
体は発生的には光受容機能を有
する部位で、人間ではメラトニン
を分泌し、サーカディアンリズム
(概日リズム)をつかさどる場
です。スピリチュアル系では宇宙と
つながる特殊な器官のようにわ
れることも多いのですが、解剖学
的、生理学的に特殊なものといえ
るわけではありません。

医学的な定義としての意識は、
意識障害のレベルをその清明度で、
無関心、傾眠、昏迷、昏睡などと
きちんと分けられています。でも
今、障害を問題にしたいわけでは
ありません。

正常意識の中においても睡眠
は、覚醒から睡眠段階Ⅰ～Ⅳに至
るレベル分けを脳波によって明確
に行うことができ、定義できる意
識状態です。さらに、正常意識の
範囲ながら、ちょっと異なる意
識として、心理学などでは変性

意識状態 (ASC : altered state of consciousness) が取り上げられます。気功、瞑想などにおける脳波を計測する際には、このあたりの微妙な意識変化を検討することとなり、実験を繰り返しながら意識とは何かを考えてきました。



脳の科学と意識・無意識

では脳の科学で、一般的に意識は、そして無意識はどう考えられるでしょうか。よく、左脳は意識の脳、右脳は無意識の脳といわれます。人間においてはほとんどの場合、左に言語野があり、言葉に關係する論理処理や分析的なことは左脳の役割、それに対して、イメージ的な処理、芸術的なことや感覚的なことなどは右脳の役割といわれています。日常、意識的な活動というのは言語的に人に説明

できる活動です。自分自身で何か感じて、単に感覚的に捉えただけで言語化されないと明確な意識に上らず、誰にも伝わらないため、左脳を意識脳、右脳を無意識脳という言い方がされてきました。

しかし、右脳も他者への説明ができないだけで、意識活動をしているわけですか。そう考えると、人間において大きく発達した大脳新皮質全体が、右であれ、左であれ意識の脳、内側の旧皮質部分が無意識の脳と考えることもできます。進化の過程で、古い脳をそのまま内側に包み込むように残しているわけですが、内側になるほど無意識ということになります。しかし人間にとつては無意識であつても、古い部分はそれなりに、魚の意識、爬虫類の意識があり、最終的に言語を獲得した人間においては、左脳と右脳のやり取りの中に人間としての意識が生まれたとも考えられます。この脳の階層的構造が意識を生み出す重要なポイントかもしれないとも思っています。ただただ素子(神経細胞)を増やしただけでは複雑な意識構造は出てこないのではないかと。

でもさらに問題があります。大

脳新皮質での信号のやり取りはすべて意識化された情報でしょうか？

脳は外からの入力信号に応じてそれらを処理し、認識する器官ですが、五感からの各入力はその脳の別の場所に入り、コンピュータと違って処理は全く並列的、分業作業です。例えば、後頭葉の視覚野に目からの信号が入った途端、私たちは「見えた」と認識できるのででしょうか。網膜で電気信号に変えられて視覚野に入った信号は、まず輪郭などの線分が処理され、面となり、立体になり、色や動きが処理され、と神経細胞を次々乗り継ぎながら処理されていきます。最終的に過去の情報とも合わせて認識するまでには200〜300ミリ秒以上かかります。つまり、信号入力直後から脳はもちろん一生懸命働いています。が、最初のうちはまだ本人は意識できていないことになりました。

さらに、一つの感覚だけではなく、眼、耳、皮膚などから別々に入ってきた情報を統合して初めて一つの事象として認識し、全体的な意識情報となります。視覚野、聴覚野など各領野で、解析のために乗り継ぐ神経細胞の数が違え

ば、それぞれでの分析時間もまちまちでしょう。しかし脳はバラバラの情報を統合して、うまく、言い方を変えれば、適当に、時間的にも整合性をつけてしまっているのです。コンピュータはナノ秒を問題にしますから、わずかなズレも許されませんが、脳は認識するまでにその1億倍近い時間をかけて、うまく処理し、意識に上げている、とも言えるでしょうか。

最初はそのように処理に時間がかかりますが、何度も繰り返される情報は、効率化され、いちいち意識に上げなくても情報処理が行われるようになっていきます。歩く時に、右足、次は左足・・・と意識などしないように。

つまりそう考えていくと、意識とは、その瞬間、瞬間に活動しているごく限られた領域に存在し、その領域は常に変化、そしてそれ以外の場所はほとんど無意識領域だということになります。しかし無意識ながら、意識にのぼっている場所以上にせつせと働いているわけです。

脳の科学のこれから

結局、意識とは何かを研究する

には、脳の仕組みを、コンピュータとは大きく異なるその仕組みを解明することが必要になるのです。

今、世界で脳研究の二大大型プロジェクトが動いています。アメリカでは神経回路をしらみつぶしに全て調べ上げるといふオバマ計画とも言われるプロジェクトが、ヨーロッパではコンピュータシミュレーションを駆使して仕組みを解明するというプロジェクトが動き始めてすでに2、3年経っています。2045年には、コンピュータが人間の知能を上回るといわれ、今年、囲碁もついにコンピュータプログラムがプロを打ち負かしました。

しかし、今のところコンピュータの仕組みと脳の仕組みは全く違います。脳はそのコンピュータによってどこまで解明されるのでしょうか？ 解明されるということはそのようなロボットが作られるということ、その時、意識とは？ 心とは？ さて、どこまでわかるのでしょうか？

本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることができます。

価格 1本につき 二五〇〇円

(送料含む)

※USBメモリーの価格がかなり下がりましたので、講演録画の価格も下げさせていただきます。

以下のビデオ映像から、御注文願います。

◎2013年7月本部例会

講師 酒向猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会

講師 奥野節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーロー」

ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会

講師 小久保秀之氏

「生体センサによるサイ研究」

―超能力研究の最前線―

◎2014年1月本部例会

講師 小川博章氏

「魂の発見」

◎2014年4月本部例会

講師 西川真知子氏

「生命の智慧 アーユルヴェーダ」

―アーユルヴェーダから見る生命のすばらしさ―

◎2014年5月本部例会

講師 岩根和郎氏

「般若心経とサイ科学」

◎2014年6月本部例会

講師 秦西平氏

「気超科学と宇宙生命哲学」

新病気学」

◎2014年7月本部例会

講師 小林信正氏

「ラップ現象の究明くゝオーブとの関連性について」

◎2014年9月本部例会

講師 石川允朗氏

「死後の世界と輪廻転生について」

の考察」

◎2014年10月第24回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと天変地異」

◎2014年11月本部例会

講師 坂井洋一氏

「日本人は知らない！縄文日本の驚くべき真実」

◎2015年1月本部例会

講師 英国からの特別ゲスト

THE SOURCE CODES

ソースコードは何ですか？」

◎2015年4月本部例会

講師 根本泰行氏

「水からの伝言」と「新しい水の科学」

◎2015年5月本部例会

講師 水華氏「君を見放した

りはしないー宇宙神技点描画家ー

水華の世界(ヒカルランド)」

講師 上部一馬氏

「巨大地震を1週間前につかめ」

※続きは11頁下段へ

故 関英男先生のサイ関係 (+ α) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部)	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部)	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎)	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部)	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部)	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア)	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL)	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版)	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げしました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m)	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m)	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX、電話で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

TEL 047-347-3546 FAX 047-330-4091

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

別の実験によると、サイ(気)は既知の物質(例えば光)に加算して、または既知の物質を「呼び水」にして、出現する場合が多い。この性質が本稿の場合にも現れている様子である。写真No.20150306(1)～(3) {伊那市} をみる。上述の実験結果でも述べたが、(1)の満月からの一本の槍状光線とその先のオーブは異常である、写真(2)～(3)はオーブの芽とその成長過程の静止画、つまり図1の(a)、(b)、(c)に示した(類似した)ものが写されたと判断している。特徴的な(No.015306(2)の)、2個に分割された金星の分割の理由として、図1(b)、(c)には陰と陽の2個がある(図1には1個のみが記載してある)、これらの2個(陰、陽)が回転して巴型になり、オーブ写真(2)とオーブ写真(3)になった、と判断している。

上の実験結果でも述べたが、写真No.19940904(1)、(2)は、ほぼ同種の霊光写真と思われるものである。写真No.19940904(富士田貫湖) 写真No.1992010(布田天神)は、より高周波数、より短波長の微細身素粒子(プラナ、気エネルギー)

を持つ図1(b)のイオン・ボール(負の帯電)が、フラッシュ光を受けて、エネルギーと重さを増し、イオン・ボールの一部が破断(発光)し、重力線方向に落下して、地上にある空気層並びに人体が持つ帯電(多分、陽である)と衝突して、落雷通電し、陰陽が合体発光(破裂)したのであろう、と考えている。なお、別の実験によると、上にも述べたが、サイ(気)は既知の物質(例えば光)に加算して、既知の物質を「呼び水」にして、出現する場合が多い、この性質が本稿の場合にも現れていると見るべきだろう。写真No.20152018(タイ)は、図1(b)のイオン・ボールがフラッシュ光を受けて、発光し、破裂したと推定している。つまり数条の光線は、(b)イオン・ボール(親)を形成する要素の単位オーブ(子)を意味しているのであろう。

付録：使用カメラは、市販のカシオEXZR700BK、カシオEXZ330である。

(紙数の関係から、写真は省略させて貰います)

◎2015年6月本部例会

講師 末武信宏氏

「先端アンチエイジング医療&超人を生む自律神経の開発」

◎2015年7月本部例会

講師 飛沢誠一氏

「見えない世界の情報を如何に活用するか?」

◎2015年9月本部例会

講師 山田欽子氏

「あなたの人生が楽しくなるインド占星術」

◎2015年10月第25回全国大会

シンポジウムテーマ

「あの世と多次元世界」

◎2015年11月本部例会

講師 坪井香讓氏

「野性と霊性・ヒトの原点『直立二足歩行』から問う」

◎2016年1月本部例会

講師 佐々木茂美様

講師 佐藤禎花氏

講師 苗鉄軍氏

「オーブ研究の現状報告」

◎2016年2月本部例会

講師 正木晃氏

「靈魂観の現在」

◎2016年4月本部例会

講師 沖田祐美子氏

「神々の謎」

◎2016年5月本部例会

講師 河野貴美子氏

「意識、無意識、そして潜在能力を脳の観点からどこまで解明できるか?」

※御注文はメールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2010年〇月〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psjmail-box.ne.jp
FAX 047-330-4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みただければ、結構です。



れたプラズマの塊 (高エネルギー) を意味している」という。一般に、プラズマ形成には、原子を分離・分解するに必要な高温・高電磁気場の雰囲気が必要であるが、常温空气中に各種の生命が存在する地球表面付近の大気中で、はたしてプラズマ・モイド形成が可能だろうか。またオーブ形成には大気陰、陽イオン・ボール (プラズマ球、陽電子を含む) が必要であるが常温、常圧の空气中で、どのような機構によってこれを得る事が出来るだろうか。量子力学には不確定性原理 (ハイゼンベルグ) とトンネル効果がある。電子は波動と粒子の両方の性質を兼ねそなえている。時間 Δt とエネルギー ΔE は、 h をプランク定数とすると、

$$(\Delta t) \cdot (\Delta E) \geq h \cdots (1)$$

つまり、時間が極短の時はエネルギーが極大になり、エネルギーが極小の時は時間は極大になる。この逆もなりたつ、この応用として、地球表面上のプラズマ・モイド形成が可能であると考える。つまり、時間が極長い時にはエネルギーは極小でも現象が生起することがある。または、式 (1) を基にしたトンネル効果でも説明できる。粒子がのり越えられないような高いエネルギーの山も、波動ならば、回り込んで (滲み出して) 乗り越えることが出来る。つまり量子力学を応用すれば、大気プラズマ・モイドも生起可能である。同様に、陽電子も地表付近にある自然放射線 (γ 線からの対生成) から得る事が出来よう。

オーブ (たまゆら) とプラズマ・モイドと霊光写真を統一的に、都合良く説明出来るモデル (機構、仮定) として図1を提案した (別報、PSIJ、No.421、2015年5・6月号、参照)。実験結果を見ると、オーブが示す結果には素粒子類似の性質が現れている。例えば、非局所性、ランダム性など。粒子としての電子はフェルミ粒子で排他原理にしたがうので、同じ運動状態を同時に占める事は出来ない。

これに反し、光子はボース粒子なので多数で、同じ状態を占める事ができる。空気成分の電離 (素粒子形成) と、その後のイオン・ボール形成 (光子群としてのオーブ) には、これらの性質が微妙に関係してくる。そこで、さしあたりの簡略的なものとして、提案したのが図1である。図1 (a) は電子、陽電子 (陰イオン、陽イオンの場合もある)

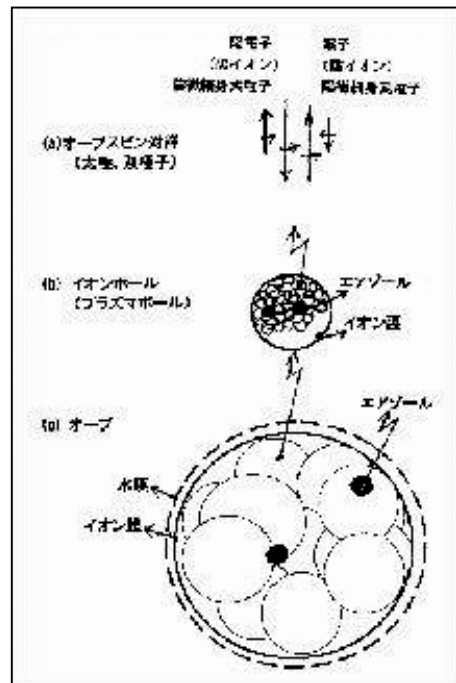


図1 イオン・ボール (仮定)

微細身素粒子 (バイオ・ホトン、プラナ) を基にした巴型の回転体。(b) は (a) を内蔵するイオン・ボール (プラズマ・ボール)。

(c) は (b) 群を内蔵するオーブで、それぞれは、陰陽がほぼ中和していると考えられる。微細身素粒子は、地球外知的生命体、動物、生物、その他あらゆる生命体のエネルギー (例、特徴のあるプラナ、サイ、気) を意味しているまた、撮影時の撮影者から放出されるサイ (気) と体外にある図1 (c) のオーブが同調 (共鳴、共振) して、またはシューマン共振を利用し、マクロPKとして、「たまゆら」(オーブ) になるのであろう (マクロPK) と推定・判断している。

次に、提示した実験結果の考察を行う。写真 No.2535 (福島市) の静止画には、キリ (モヤ) とオーブ (たまゆら) 等が写っている。オーブ (たまゆら) には Halo が有り、輪郭は明瞭、円内には非対称干渉縞模様 (表情) と核がある。写真 No.0623 (福島市) は静止画像、大気プラズマ・モイドと判断される写真である。6秒間隔でフラッシュ撮影した3枚の写真に全く異なる姿形の雲状物質 (大気プラズマ・モイド) が、これらの前と後の2枚の写真の間に、3枚とも、プラズマ・モイドとオーブの写真を伴って、写されている。

右側から中央上部にかけて、さらに、その下側にプラズマ・モイドと思われる雲状物質(煙、キリ、モヤとは考え難い)が写されている(背景の手前)。

写真No.20150306(1)～(4)は長野県伊那市、2015年3月6日(金)、晴れ、夜、満月時、フラッシュ撮影、特異効能保持者のSDK師によって写されたオーブ静止画である。(1)は満月を写したと言われるもの。右側中央に満月(上下方向に引延ばされる、Haloが大きい)、その廻りにかすかな雲状の光(その右横、右斜め上)、月の中心から左方向(横)に光の槍(矢)が放出され、その先端部分にオーブが一個写されている。光は満月の全周から放出されている筈なのに、一方向にのみ写っているのは異常である。さらに上記の雲状光も異常である。写真(2)～(3)は「月を写し、金星を写した」と言うものであるが、2枚ともそれぞれが別であり、また、実在の月や金星とは異なる形姿のオーブが写されている。従って、実在している金星を写したものでは無く、多分、変性意識状態下(ASC)のイメージによる金星、または、オーブの芽が生長する過程(柔らかい状態)が写し出された(オーブ)と考える。

写真(2)は、ほぼ楕円形状の並列2個で、右側はダイダイ色(茶色系)、右側は黄色(乳白系)、右側は黄色(乳白系)のオーブ(中実)の綿状の柔らかい感じの光綿球で、真中に白色発光体を含んでいる。たぶん、1個の大球が分裂して2個の光球となり、それが、僅かに縦方向に引き延ばされた形で、右左に対峙している。写真(3)は、写真(2)のそれらが移動して(または2個の光球が引き延ばされて)「く」の字の形に変移したと思える様な光球で、さらに、色が入れ替わり、紫色が加算されている。別報も含めて、試行錯誤したところ、これらは、上延の「強い小球発光体」が成長した場合に生じるもの、に類似している様に思える。

写真No.19940904(1)(2)は静止画で、富士田貫湖、1994年9月4日、晴れ、夕方、写真(1)は日没時の逆光を受けていたので、フラッシュを用いて「手かざし祈り」のSDKのセラピーの状況を弟子のTMが撮影したもの。写真(2)は、ほぼ同じ場所で、方向を変えて写したもの。夕日の日没近い太陽光の放射下方部分が、ほぼ7色(虹

色)の光放射の首飾り(ネックレス)状(写真1)並びに円状(写真2)または首飾り状(2、3、4重)に写されている。さらに、その下側には、白色半球状(大球)のオーブが写されている。レンズフレヤとは別の特異現象が写された、と判断したい。これも霊光現象の一種と言えよう。

写真No.19920210は静止画。SGMをSDK師が撮影したもの。東京都、調布市布田天神社境内、1992年2月10日、晴れ、夕日の逆光の為にフラッシュ撮影している。太陽光から光柱が降下してきて、SGMの上半分で(頭と胸が隠れる程に)破裂して、ネックレス状の円弧を描いたと思えるもので、霊光写真の一種であり、姿形(内容)からみて、富士田貫湖と同一の機構が推定されている。

写真No.20150201は静止画で、タイ国、チャオプラヤー河の東側岸。晴れ、極早朝(夜明け前)、フラッシュ撮影。親イオンボール(大気プラズマ群、図1参照)が破裂して、構成要素としての小イオン・ボールが四方八方に飛び散った、と感じさせるような映像である。これらも霊光写真の一種と言えよう。

3. 検討ならびに考察

空気中には極僅かながら水分が含まれている、容積比で言うと、0.0～3.0%である。しかし水分が無いと、オーブは極めて出現しにくくなる。つまり、オーブと水は、親和力がきわめて高い。空気中の水は、30万ボルトといわれる大気電界の為に電離している。水を電離させるとH(陽イオン)、OH(陰イオン)、電子(-)になる。いわゆるプラズマであるが、大気電気学では大気陽イオン、大気陰イオン、電子といい、オーブ形成の主役を果たしている。

実験・撮影現場では、写真No.0623に示す様な大気プラズマ・モイドが、オーブ出現の間際に度々出現してくる。多くの場合、気温が低い時(2℃以下)に撮影されているが、その内容は未定であった。しかし撮影の事情(現場)から推定すると、地表付近の大気中で出現したプラズマ・モイド現象であると判断している。なお、本来の、大気(宇宙空間)プラズマ・モイドとは「太陽フレヤなどの衛星観測において、閉じた磁気面で囲ま

目を閉じたまま、感覚的にもものを見る・知るなどの実体験が上記のように行われました。

※現在関西日本サイ科学会の幹事会は会長河野明夫、副会長和田高幸、副会長大西章、副会長

川村隆夫、監事杉立繁、幹事奥村八郎、幹事山田敬子、幹事原田雅子、幹事波多野昭治で構成しており、研究会当日午前中に集まって今後の講師、テーマなどの検討を行っています。志のある方の参加をお待ちしています。

オーブ(たまゆら)は靈光写真を孕んでいる

佐々木 茂美 佐藤 禎花

心靈写真と称するものがある。死人の霊などが写り込んでいると主張する写真のことで、なかには粗雑で疑わしいものもある。オーブもその一種であろうと言う人達がいる。例えば、カメラマン達は、オーブや靈光写真は、レンズフレヤ(ハレーション)や、ガラス、水滴、埃等にフラッシュ光があたった時の反射像が写ったものであろう、と言う。残念ではあるが、一般にはそのように考えられている。しかし実際に撮影して検討してみると、そんなことは無い、オーブや靈光写真は確かに存在している。

1. 何の為に研究するのか

オーブ(たまゆら)は、写されたデジタルカメラ写真の画面の中に、小円形状のノイズとして記録されてくる。水との親和性が高いので、水滴が間違ってもオーブと判断される(偽オーブ)こともある。しかし、真オーブと偽オーブとは区別することが出来、条件さえ選べば誰にでも撮れる、ということで驚くほど多量の撮影画面が残されている。しかし、組織だった研究は行われていない様子である。国の内外における評価・判断をみると、混じりけのない乳白色、または様々な色の発光体で、しかも働きの感じられるものが真のオーブであるという説。これは地球外からの知的生命体や宇宙創造神(高次元エネルギー体)がオーブであると言う意見を持つ人達に多い様子である。他方、これとは対照的に、半透明で輪郭とヘイロー(Halo)があり、円内に非対称の干渉縞模様(表情)のあるものが真のオーブである、と言う主張、これは実験関係者に多い様子である。さらには、それらとは別に、非円形状の柔らかい感じの発光

体等(綿状、または尾を引く綿状)も撮影されている。いわゆる、靈光写真(変形オーブ)である。

本稿では、霊体が写されていると言われる靈光写真と、オーブ(たまゆら)とはどのような関係にあるか、等を検討する為の一里塚を構築したいと考えている。つまり、靈写真について、初歩的な考察を試みる。

2. 撮影結果

使用したカメラや実験条件、撮影者などは付録に纏めて記述してある。ここに提示する写真は総て一例であるが、同種のもの複数以上ある(再現性がある)。多くの実験によると、オーブは降雨前や、晴天下でスプレー噴霧水滴が蒸発した後(5~10秒後)に写り易い。一般には5%程度と云われているが、噴霧水(キリ)の場合には、習熟すると30%以上の確率で出現してくる。

写真No.2539は静止画、福島市飯坂町。2015年1月6日(火曜)、曇り、夕方17:05~17:30に撮影された。スプレー噴射水、フラッシュ撮影である。写真画面の左上方にはキリ(噴霧水)があり、その右側に約5個の中球オーブ、その右に2個の強い乳白色小球の発光体がある。キリの中にも数個の同発光体(単なる反射では無い)がある。またキリの中にも数個の微小球発光体がある。かれらの小球が後述の靈光写真の母胎ならびにオーブの芽であり、これらは次第に成長する可能性が高い、と言える。

写真No.0623は静止画、福島市遠瀬戸の実験室前で撮影。2014年3月20日(木)、ちらちらと僅かに小雪が舞い始めた、と感じられる天候模様(-1℃)、19:06分頃。フラッシュ撮影。画面の

ようです。つまり心理的ストレスよりむしろ肉体的ストレスが多かったとのことで、ストレスの種類によりガンの出現場所が変わること、また病を作る心を変えればガンは治るともいいます。

2016年(平成28年)1/16(第404回)森川薫氏

地震は地層のずれで発生します。その際地層の間に力が加わり物理量に変化が起きます。これまでの地震(予知)研究ではGPS利用、電磁気学的方法などがとられてきました。森川薫氏は阪神淡路大地震以前から20数年に亘り深井戸の静水面のレベル変動の観察を続け、それにより地震の前には一定の変動が見られることを見出しました。これを地震予知に利用しようというもので、この原理は地層のずれが発生しようとする圧縮応力が加わることで地層中の水分が押し出され、その水分が近辺のみならず遠方の井戸の静水面のレベル変動までももたらすからと思われまます。これは他の物理量による予知に比してより本質的で確実なセンシング方法であろうと思います。他の手法との共同研究などを行って今後のレベルアップを期待しています。

2015年(平成27年)11/21(第403回)中野瑞樹氏

中野瑞樹氏は2000日近く、フルーツを中心に果実だけの食生活実験を続けています。この間、ご飯、パン肉も魚も、水、お茶、お酒も一滴も飲んでいない。食しているのは、フルーツだけです。これで骨密度その他の検査では全く異常は見られないと云います。つまり「毎日果実を食べる」ことで健康増進が図れるということです。

素晴らしい研究であり提言だと思えます。果物により肉類を摂取せずに済めば、病気も少なくなり食料費も医療費も減らせるでしょう。

2015年(平成27年)1/17(第389回)高峯秀樹氏

右脳はイメージ、左脳は理屈を司ると云われます。イメージは脳に絵を描くこと。油絵、書、俳句等を始めると手相、特に左掌の手相に顕著に変化が現れるとのことです。高峯氏によると「掌は脳の外部表現」で、手相は脳を写しているようで、その脳は自分の未来を反映しています。脳が変化すれば手相も変わるらしい。つまり脳

を鍛えることで自分の未来が変わるようです。

2014年(平成26年)6/21(389回)平岡憲人氏

一般に我が国に伝えられているカタカナや阿比留文字など様々な神代文字(古代文字)は後世の偽書とされていますが、平岡氏はこれら「ヲシテ文献」の読解と分析を重ねた結果、ヲシテ文字の真実性は否定出来ないという結論に至りました。

ヲシテ文字がなぜ真実であるといえるのかは非常に簡単で、ヲシテ文字によって従来解けなかった日本語の謎が解けてしまうからです。その例として、単語の意味をヲシテ文字の字形から説明できる、つまり、ヲシテによって語源がわかるということ、文法をヲシテ文字の字形から説明できる、つまり、ヲシテによって助詞や活用の意味がわかるということです。

2005年(平成17年)9/17(第301回)和田高幸氏

ダウジングは、昔は柳の枝を両手で持ち、その開閉などから水や鉱脈を探す技術で地中や遠隔地から未知の情報を得るものです。

情報をもたらすのは右脳(無意識)で、これを解釈するのが左脳(意識)。前頭葉は、直観の場所ともいえます。それが筋肉に伝わり、動きをもたらすと考えられます。

右脳による「カン」のはたらきは日常的に経験しますが、通常は右脳が知っていても意識しないことが多いのですが、和田氏はこれを引き出す一つの方法がダウジングだといえます。ダウジングはまた、予測・判断力を磨くのにも有用といえます。

2011年(平成23年)1/15(第354回)

赤松瞳氏は数年の訓練で透視能力を身につけ、当日参加者から提供された物品16点を透視実験し、ほぼ完全に透視できました。

ロシアやウクライナの脳科学研究では、生まれながらにして目の見えない子供たちに、脳の視覚視野や中脳の能力開発トレーニングにより、目以外の感覚を使用して読み書きができるようになったということです。このように超感覚的な能力を身につけるビデオ紹介や、実際に



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://psi-science.sakura.ne.jp> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

関西日本サイ科学会の発足時とこれまでの講演の一部について

関西日本サイ科学会会長 河野 明夫

私は会社在职時にコンピューターメーカーの方と打ち合わせの雑談中にサイ的な研究会があるということを知り、その会の創始者が岩波全書「情報理論」の著者で尊敬する関英男博士と聞いて参加しました。

関西日本サイ科学会は本部に1年遅れて、関博士の友人で当時読売テレビ常務取締役であった木村六郎氏を初代会長として1977年(昭和52年)に発足しました。1992年(平成4年)に木村会長の逝去により、私河野が二代目会長に就任しました。

木村会長の長女のり子さんは会創始時から受付を勤めていただき、会のシンボルでもありましたが、残念にも昨平成27年12月に逝去されました。ご冥福を祈ります。

関西日本サイ科学会は昨年7月に400回目を迎えました。この間初代木村会長や幹事の皆様のご努力によりほぼ毎月研究会を開催することが出来ました、厚く御礼を申し上げます。

研究会のテーマは当初はスプーン曲げなどの超常的なものとかもいろいろありましたが次第に人間の生き方などが増えました。それらの講演の中で印象に残っているものを述べてみます。

関先生は『洗心』と『ご法度の心』をくりかえし述べられました。

『洗心』とは「強く正しく明るく、我を折り、宜しからぬ欲を捨て、皆仲良く相和して、感謝の生活をなせ」ということで、『ご法度の心』とは「憎しみ、嫉み、猜み、羨み、呪い、怒り、不平、

不満、疑い、迷い、心配ごころ、咎めの心、いらいらする心、せかせかする心を起こしてはならぬ」ということです。

関先生にはある時期から年に一度関西での講演をお願いしました。大阪に来られる度にオリンピックの年には世界的に交通事故が増加するとくり返し言われたのを思い出します。

2008年(平成20年)1/19(第324回)

名古屋の鶴田光敏医師はヒーラーの能力もあつた大阪の会社社長、中川昌蔵氏の言葉を紹介されました。「今日1日親切にしようと思う」、「今日1日、明るく朗らかにしようと思う」、「今日1日謙虚にしようと思う」、「今日1日素直にしようと思う」、「今日1日感謝しようと思う」。この言葉のポイントは「親切にする」ではなくて「親切にしようと思う」と思い続けることが大事だということでした。

数十年前、世田谷の関先生宅に伺った時、私は言葉足らずでしたが「病気になる人は超能力がある」と申しあげて先生はびっくりされました。最近では、研究会の講師の医師の方々も、自分の心の癖が病をもたらすとの例も紹介されています。

2007年(平成19年)11/17(第323回)

土橋重隆医師によれば右乳ガンの人は家庭内の問題で強いストレスを感じながら生活していたことが多いといいます。一方左乳ガンの人は肉体に過度の負担がかかっていることが多い



サイジャーナル

月刊
28-9・10
第429号

日本サイ科学会 平成 28 年 9 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒466-0051 名古屋市昭和区 御器所3-4-21 眞 野 博 貴 ☎・FAX 052 (871) 9060	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153 河 野 明 夫 ☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
---	---	--	--	---

九月本部例会のお知らせ

7.8 Hzのスローα波の驚異

講師 志賀 一雅氏

(脳力開発研究所)

脳波のα波は8〜12Hzと幅が広いことから、これまでは10Hzを中心としたミッドα波がリラックスした集中状態として着目し、スポーツや創作活動、学習や仕事に活用してきました。

ところがESPやPKなど科学に馴染まない現象は8Hzのスローα波が主体のように思われます。より詳細に調べると7.8Hzであり、シューマン共鳴と同期していると思われるのです。

具体的にはタイの洞窟で物質化現象を起こす司祭のアチャンがマントラ瞑想をしているときは左右の脳波が7.8Hzで12秒間もコヒーレント状態になり、少林寺気功法最高師範の秦西平氏が気功治療しているとき、クライアントと脳波が7.8Hzで4〜6秒間コヒーレント状態になります。

自動書記やチャネリング、ヒー

リングや催眠療法など科学に馴染まない現象が、バンアレン帯のプラズマ振動7.8Hzによる、空間の揺らぎとの共鳴に関わりがあるように思われるので、いくつかの具体例を紹介して、皆様と論議したいと思います。

※志賀一雅氏はご自分で開発された脳波測定器で永年、多くのスポーツ選手、芸術家、瞑想家、能力者の脳波測定をされ、その独自の分析により、多くの発見をされ、論文も書かれております。また多くの有名な企業のスポーツチームのメンタルトレーニングにも貢献されております。タイの洞窟での物質化現象につきましては、昨年2月本部例会におけるスワミ氏の御講演でも紹介されましたが、志賀氏は複数回参加され、司祭の脳波測定もされ、分析の詳しい解説もされるでしょう。会員の皆様はご友人、知人をお誘いして是非ご参加ください。

◎志賀一雅氏のプロフィール
1937年東京生まれ。1961年電気通信大学卒業、松下電器産業入社、東京大学物性研究所にて

今月号の記事

- ◎九月本部例会のお知らせ
- ◎御寄付御礼
- ◎御寄付のお願い
- ◎関西サイ科学会九月十月研究集会のお知らせ
- ◎中部サイ科学会九月定例会予告
- ◎九州サイ科学会九月定例会予告
- ★創立40周年記念大会プログラム
- ◎第5回スピリチュアル研究分科会のお知らせ
- ◎六月通常総会報告
- ◎平成27年4月本部例会報告1
- ◎第四〇六回関西サイ科学会報告
- ◎第四〇七回関西サイ科学会報告
- ◎サトルエネルギー学会秋の大会
- ◎オーブ出現の素粒子的ならびに変性意識的な状況
- ◎米ツブ療法と健康法

半導体物性を研究。1965年松下技研にて半導体集積回路、LSIの開発。1976年松下技研主任研究員、東京大学工学部研究員を兼務しアルファ脳波の研究。1983年松下技研を退社、株式会社脳力開発研究所を設立 東海大学講師を兼務。1998年徳島大学工学部講師、日本理科学検定協

会理事長、日本数学検定協会理事。
現在(株)脳力開発研究所相談役、
日本バイオフィードバック学会会
員、日本医療催眠学会顧問、日本
サイ科学会理事

日時 平成28年9月10日(土)
午後1時30分～4時30分
会場 北とびあ9階902会議室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円 一般三千円
学生 一千円

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(8/10受領分まで)

金五万円也 匿名様
金一十万円也 小林 信正 様

御寄付のお願い

日本サイ科学会は主として会員

の皆様からの会費で活動を続けて
おりますが、皆様からの御寄付に
も大変助けられております。

会員の皆様の会を支えるお気持
ちとして、金額は任意で構いませ
んのので、郵便局にある郵便振替用
紙に、
番号001000・2・15344
加入者名 日本サイ科学会
通信欄に「一般の御寄付」として
お振り込み戴ければ幸いです。

関西日本サイ科学会
九月研究集会のお知らせ

占星術から見た日本と世界の
これからの一年

講師 伊藤 一夫氏
(マドモアゼル・愛)

日時 平成28年9月17日(土)
午後1時30分～5時
会場 大阪科学技術センター
七〇一号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員二千円 一般三千円
学生 一千円
問合せ 072・445・7737

関西日本サイ科学会
十月研究集会のお知らせ

炭が夢の大地を蘇らせ地球を
救う

講師 岩熊 裕明氏

日時 平成28年10月15日(土)
午後1時30分～5時
会場 大阪科学技術センター
六〇五号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員二千円 一般三千円
学生 一千円
問合せ 072・445・7737

中部日本サイ科学会
九月定例会のお知らせ

会員数名の研究・体験発表

日時 平成28年9月10日(土)
午後1時30分～5時30分
会場 博愛療院(ゆづいん)ホール
名古屋市昭和区御器所3・4・21
交通 地下鉄鶴舞線荒畑駅下車
3番出口から徒歩1分
会費 一〇〇〇円(会員・一般)
※会員以外の方の参加も大歓迎
問合せ 052・871・9060

九州日本サイ科学会
九月研究集会のお知らせ

私の世界

講師 藤本 満正氏

日時 平成28年9月11日(日)
午後1時～4時
会場 伊勢宮神社内楠照殿
長崎市伊勢町2・14
(095・823・2665)
交通 諏訪神社前徒歩5分
会費 二〇〇〇円
問合せ 095・883・6048
※会員以外の方の参加も大歓迎

★日本サイ科学会 創立40周年記念大会★

(特別協賛：サトルエネルギー学会)

(日時) 2016年10月16日(日)10:00～16:50

(会場) 北とぴあ7階第2研修室

(交通) JR京浜東北線王子駅下車徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

(会費) 会員 ¥2,000 一般 ¥3,000 学生 ¥1,000

※サトルエネルギー学会会員は会員会費となります。

<プログラム> (敬称略)

9:30 開場

10:00～10:10 開会のご挨拶 阿久津 淳 大会委員長

◎会員の研究発表(6名)(20分発表、5分質疑応答／1人)

10:10～10:35 小林 泰樹「オリンピックメダリストの生誕時惑星配置の解析」

10:35～11:00 小澤 佳彦「タイの洞窟における物質化現象『天の扉開き』について」

11:00～11:25 浪平 博人「図形の形成する場と共時性について」

11:25～11:50 橋本 和哉「宇宙霊憑依と宇宙から届く支配エネルギー」

11:50～12:40 昼休み

12:40～13:05 山根 真「新宇宙論・量子論Ⅱ－ブラック・ホールを求めて－」

13:05～13:30 田中 義久「10次元の乗り物UFOを造ってみたい」

13:30～13:50 琴人 飛田 立史 古琴(七絃琴)演奏 - 琴曲「流水」 遙かなる宇宙の「果てへ」 ※惑星探査機ボイジャー(1977-)に搭載された「地球の音」所収の一曲。管平湖(1897-1967)再伝の弟子が演奏します。

◎シンポジウム テーマ「地球外知的生命：UFOと宇宙人(宇宙人サミット)」

13:50～13:55 大会委員長 阿久津 淳

13:55～14:40 基調講演 Ariyana「光のあがない(Light Atonement)」

14:40～14:45 休憩

14:45～16:00 パネラー5名の発表(1人15分)氏名とタイトルは下記

16:00～16:40 パネルディスカッション「地球外知的生命と地球人」

司会進行 竹本 良

パネリスト

和場 まさみ(作家)「私の宇宙人遭遇」

上部 一馬(作家)「日本を守るUFO艦隊」

小池 了・水月 千歳ユニット「宇宙人からのメッセージ」

根本 泰行(オフィス・マサル・エモト代表)／グレッグ・サリバン(JCET I 代表)

「<水への祈りのセレモニー>のときに現れた宇宙船について」

申彦(工学博士)「ETの存在と人間思考の革新」

(資料)アインシュタイン・オッペンハイマー草稿

EU議長 ジャン・クロード・ユンケル発言

16:40～16:45 優秀研究賞 表彰式 浪平 博人 会長

16:45～16:50 閉会のご挨拶 阿久津 淳 大会委員長

17:30～19:30 懇親会(希望者：当日受付け)

第5回スピリチュアル研究分科会のお知らせ

日時 平成28年11月20日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とぴあ9階901会議室

講師等詳細は、近日中に日本サイ科学会公式サイトに、掲載されますので、チェック願います。

六月通常総会報告

日本サイ科学会

会長 浪平 博人

◎平成27年度本部事業報告

1. 会員の現状

(平成28年5月末現在)

名誉会員	1名
維持会員	4名
正会員	183名
学生会員	24名
準会員	57名
合計	269名

2. 講演会、研究集会(敬称略)

本部は10月の「第25回全国大会」を含み、計15回の例会・分科会を開催した。

◎本部例会・大会

平成27年

4月11日(土) 根本 泰行「『水からの伝言』と『新しい水の科学』」

5月9日(土) 水華

「君を見放したりはしない―宇宙

特技点描画家―水華の世界」

上部 一馬

「巨大地震を1週間前につかめ」

6月7日(日) 末武 信宏

「先端アンチエイジング医療&

超人を生む自律神経の開発」

7月11日(土) 飛沢 誠一

「見えない世界の情報を如何に活用するか?」

9月12日(土) 山田 欽子「あなた

の人生が楽しくなるインド占星術」

10月11日(日) 第25回全国大会

テーマ「あの世と多次元世界」

11月14日(土) 坪井 香譲

「野性と霊性・ヒトの原点『直立

二足歩行』から問う」

12月12日(土) 忘年会も兼ねた

会員の体験意見発表と討論の会

平成28年

1月9日(土) 佐々木 茂美、

佐藤 禎花、苗 鉄軍

「オーブ研究の現状報告」
2月13日(土) 正木 晃
「霊魂観の現在」

◎分科会

●宇宙生命研究分科会

2015年

7月26日(日) 第25回「第9回

UFO&オーブシンポジウム」

12月26日(土) 第26回

「第3回異能科学会議」

2016年

3月27日(日) 第27回「第8回

ヒポクラテス・シンポジウム」

●スピリチュアル研究分科会

2015年

4月26日(日) 第2回スピリチュ

アル研究分科会

11月1日(日) 第3回スピリチュ

アル研究分科会

3. 総会 平成27年6月7日

北とぴあ701会議室で開催

4. 全国理事会・評議員会

平成27年6月7日

北とぴあ701会議室で開催

5. 本部理事会(第192回)第

199回)を4月、5月、7月、9月、11月、12月、1月、2月と8回開催した。

6. 出版物 「サイ科学」第37巻

第1号を発行した。

「サイジャーナル」第421号

から第426号までを発行した。

◎平成28年度本部事業計画

・10月16日(日)に創立40周年記念大会(シンポジウムテーマ「地球外知的生命・UFOと宇宙人―宇宙人サミット」)を開催する。

・月例会を7回(4、5、6、7、9、12、2月)開催する。

・宇宙生命研究分科会を3回

(7、12、3月)開催する。

・スピリチュアル研究分科会を

2回(4、11月)開催する。

・本部理事会、全国理事会評議員

会を開催する。

・サイジャーナルを6回発行する。

・「サイ科学」を発行する。

・公式サイトを運営する。

・「心を科学する博物館 サイ科学

遺産」の資料を整備する。

・その他

◎活動方針として

・刊行物に種々の分野の解説・応用や新鮮な情報を増やす。

・会の活性化を図るため、例会等でアンケートを実施、活用する。

・体験型やセミナー（ワークショップ型）の例会を開催する。

・インターネットの公式サイトやメルマガリストを活用する。

・雑誌等の告知欄やメールマガジンに行事の手引きを載せていく。

・地方日本サイ科学会との連携を深める。

・地方からも講師を招く。

・理事や若手の幹事（理事候補）、評議員を増やす。

・謎、不可思議と思えるミステリー写真や映像などを募集し、展示発表する。

・その他

◎地方日本サイ科学会

東北日本サイ科学会

会長 佐佐木 康二

◎平成27年度事業報告（敬称略）

平成27年

4月11日 第200回研究会総会

*平成26年度事業報告、平成27年度事業計画

*「磁場×重力場を測定して霊能

・金運を上げる」佐佐木康二

5月30日 実験会（一財）福来心理学研究所と共催「透視と念写の実験会 エントロピーを下げ

る方法を用いて」佐佐木康二

6月13日 第201回研究会

*「いわゆるUFOとその目撃地点の御利益」佐佐木康二

8月8日 第202回研究会

*「我になる前の存在にまかせれば得られる」佐佐木康二

10月10日 第203回研究会

*「霊能力（サイ能力）はスカラースカラー波意識」佐佐木康二

12月12日 第204回研究会

*「美徳がもたらす霊能と金運」佐佐木康二

平成28年

2月13日 第205回研究会

*「上位スピリットから正しい情報を受信する」佐佐木康二

◎平成28年度事業計画

東北日本サイ科学会は、創始者

岡田幸生が掲げた目的、「聖人及び超能力者の先人たちの出来るだけ深く探求して、誰でも本来的

に持っているはずの超能力を万人

に成長させて人類の活動能力を本質的に高めること」を今後も目指し、次の事業を行う。

1. 定例研究会の開催

定例研究会を偶数月第2土曜日に開催する。先人や研究者の成果を学び、また各人の知恵と知識を持ち寄る。サイ科学関係の

著名人の講演会等は計画としては準備せず、機会がある折りに

考慮する。

2. 「東北日本サイ科学会研究抄録」の編集

3. 長期研究テーマの推進
サイ現象の観測量化―「スカラ

ー波カメラ」等の開発、気・意識の種類の見分け方、「念写」写

真・「オーブ」画像等の分析・検証（福来心理学研究所との共同

研究）、意識純化・宇宙意識への目覚め、地震予知、数秘術・秘

数の科学性の研究、フリー・エネルギー装置の研究、過去世・

霊性・霊能の研究、食とサイ能力の関係の研究

4. 講演会等の開催

「念写実験」等のテーマで5月、8月に実験会を開催する（福来心理学研究所と共催）

5. 会推進スタッフの充実、本部

会員・会員の勧誘

6. 「岡田文庫」（福来心理学研究所との共同事業）及びビデオ資料等の閲覧サービス・管理

中部日本サイ科学会

会長 眞野 博英

◎平成27年度事業報告

研究会Ⅰ

日程 平成27年9月12日（土）

会場 博愛癒院 待合室

研究会Ⅱ

日程 平成28年3月12日（土）

会場 博愛癒院 待合室

◎平成28年度事業計画

研究会Ⅰ

日程 平成28年9月10日（土）

会場 博愛癒院 待合室

研究会Ⅱ

日程 平成29年3月11日（土）

会場 博愛癒院 待合室

北陸日本サイ科学会

会長 佐藤 禎花

◎平成27年度事業報告（敬称略）

平成27年5月24日（日）

「外惑星（天王星、海王星、冥

「王星」が与える個人の運勢の大きな波と世界の動向」瀬尾泰範（才能開発研究所代表、占星学研 究家）

平成27年9月6日（日）

『「水からの伝言」と『新しい水の科学』』根本 泰行（IHM総合研究所 所長）

平成28年3月27日（日）

「水のはなし」水と若さと健康と」久保田 昌治（理学博士・日本サイ科学会理事長）

◎平成28年度事業計画

9月、11月、3月予定。（内容、詳細は未定・計画中）

関西日本サイ科学会

会長 河野 明夫

◎平成27年度事業報告（敬称略）

平成27年度は8月12月を除き、27年4月（第397回）から28年3月（第406回）の10回開催した。参加者は合計337名であった。

研究集会

平成27年

4月18日 亀井澄夫「妖怪って何？」 妖怪講座一日入門」

5月16日 宮崎 貞行

「チャクラに響くコトタマバワ

ー ー 体感セミナー」

6月20日 小牧 昭一郎

「意識による鉱石の成長・サイ

をめぐるともやま話」

7月18日 梶原 和義「永遠の生命

（死は真つ赤な嘘）」

9月19日 スワミ「物質化現象

無から有は生じる」

10月17日 中島 敏樹

「水と珪素の集団リズム力」

11月21日 中野 瑞樹「EGOか

らECOへフルーツ2000

日物語」

平成28年

1月16日 森川 薫

「地震予知・20年間の検証」

2月20日 佐田 弘幸「運の良い人

悪い人それぞれの潜在意識はど

うなっているのか」

3月19日 畑田 天真如「命をつな

ぐー日本の太古の智慧が地球

を救うー」

◎平成28年度事業計画

平成28年度は下表のように8月12月を除き、28年4月（第407回）から29年3月（第416回）の10回開催する予定である。

平成28年

4月16日 上森 三郎「秘密

NIPPONの超建国裏返史」

5月21日 坂井 洋一「本居宣長の

『古事記』解釈は誤っていた！」

6月18日 和田 高幸「ダウジング

のすべて 科学時代の活用術」

7月16日 梶原 和義「死ぬべき人

間から死なない人間へ」

9、10、11、1、2、3月予定

九州日本サイ科学会

会長 森安 政仁

◎平成27年度事業報告（敬称略）

研究集会を4回開催しました。

平成27年

4月12日（日）橋本 和哉

「医師が語る見えない世界」

6月14日（日）森安 政仁

「心の調和について③」

7月5日（日）森安 政仁

研究集会

9月13日（日）森安 政仁

研究集会

◎平成28年度事業計画

平成28年度は、下記のように3回予定しております。

平成28年

4月10日 参加者の皆様と勉強会

9月11日 参加者の皆様と勉強会

平成29年

1月29日 新年会予定

●平成27年度日本サイ科学会役員
構成（*印は新任または改選）

名誉会員 品川 次郎

名誉会長 佐々木 茂美

会長 浪平 博人

理事長 久保田 昌治*

副理事長 小林 信正*

顧問 品川 次郎*

西條 一止*

地方会長兼理事

東北日本サイ科学会会長

佐々木 康二*

中部日本サイ科学会会長

眞野 博英*

北陸日本サイ科学会会長

佐藤 禎花*

関西サイ科学会会長、副理事長

河野 明夫*

九州日本サイ科学会会長

森安 政仁*

理事(常任理事を含む)

阿久津淳*、大木高伸*、大谷宗司、金子輝夫、小林泰樹、小林正典*、小牧昭一郎*、志賀一雅、志村則夫*、徳永康夫、中島敏樹、鯉江勇、本間修二*、前田知則*、苗鉄軍、渡辺宙明、(新理事)橋本和哉*

幹事 飯見勇*、石川允朗、小久保孝行、吉田一美*

評議員

薄葉達夫、占部浩一*、瓜生昌代司、大西章、奥村八郎、加納愛信*、鴨川裕司、小林隆文、佐藤ひろ子、杉立繁*、高橋至誠、谷口五月、飛田洋子*、三浦良江、屋敷益男*

監事 和田守央

(1) 本部役員・理事会は会長、理事長、顧問、常任理事、幹事によって構成される。

(2) 常任理事は月1回開催される

本部理事会に出席できる理事を示す。

(3) 常任理事の選出は、理事の自己申告による。

◎基幹論文賞・功労賞表彰

基幹論文賞 千葉県 小久保秀之殿

本会は定款細則第18条により総会の議を経て 貴下の研究活動に対し基幹論文賞を贈り 感謝の意を表します

平成28年6月26日

日本サイ科学会

会長 浪平 博人

研究活動「生体センサを使ったbio-IPKの高感度測定系の開発と定量的研究」PK現象の科学的客観的測定と定量的研究に貢献した

* *

基幹論文賞

埼玉県 中島敏樹殿

本会は定款細則第18条により総会

の議を経て 貴下の研究活動に対し基幹論文賞を贈り 感謝の意を表します

平成28年6月26日

日本サイ科学会

会長 浪平 博人

研究活動「水と珪素と気のコロイダル電荷作用の研究」水の生命場の作用はイオン力より、むしろ電荷力でなされていることを解析考察した

* *

功労賞

飛田 洋子殿

あなたは日本サイ科学会会員(日本サイ科学会評議員)として 永年にわたり 研究と啓蒙活動にご尽力されました 本学会の輝かしい発展はあなたのご努力におう所が大であります よって日本サイ科学会功労賞を贈り表彰し感謝致します

平成28年6月26日

日本サイ科学会

会長 浪平 博人

〔平成27年度決算報告〕

収入			
項目	予算	項目	決算
会費	2,000,000	会費(正)	1,470,000
例会	500,000	会費(学生)	138,000
寄付	500,000	会費(準)	223,500
本・他	100,000	会費(維持)	80,000
繰越金	2,628,247	会費(賛助)	0
合計	5,728,247	入会費	58,000
		例会収入	421,500
		本会寄付	365,300
		本・他	138,320
		広告料	0
		前年度繰越金	2,628,247
		合計	5,522,867

支出		
項目	予算	決算
ジャーナル発行	600,000	646,986
会誌発行	300,000	340,200
人件費	1,530,000	1,516,000
例会会場費	120,000	189,360
講師謝礼	200,000	281,000
事務用品	120,000	133,227
郵送・配送料	50,000	55,494
通信費	80,000	71,498
会議・打合せ	80,000	113,531
交通費	40,000	41,150
事務所維持費	140,000	153,468
郵便・銀行振込料	10,000	2,662
予備(予稿集印刷代)	100,000	92,360
来期繰越金	2,358,247	1,885,931
合計	5,728,247	5,522,867

「平成28年度予算」

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
会費	2,000,000	ジャーナル発行	600,000
例会	500,000	会誌発行	300,000
寄付	500,000	人件費	1,500,000
本・他	100,000	例会会場費	100,000
繰越金	1,885,931	講師謝礼	200,000
合計	4,985,931	事務用品	120,000
		郵送・配送料	50,000
		通信費	80,000
		会議・打合せ	80,000
		交通費	40,000
		事務所維持費	140,000
		郵便・銀行振込料	5,000
		予備	100,000
		来期繰越金	1,670,931
		合計	4,985,931

平成27年4月本部例会報告I

「水からの伝言」と「新しい水の科学」

講師 根本 泰行氏

今日は前半でIHM総合研究所の江本勝前所長の「水からの伝言」の概要とワシントン大学のジェラルド・ポラック博士の第4の水の層の発見についてお話しし、後半

ではジャック・ベンベリスト博士の研究のお話から、ノーベル賞受賞学者リュック・モンターニュ博士の研究のお話で終わりたいと思います。

私達はよく、「水の記憶」とか「水の情報記憶」という言葉を使いますが、ベンベリスト博士は「水の情報記憶」よりも「水の伝達」が大事だと書いておられます。

ポラック博士は気功師やヒーラーのヒーリングエネルギーは、体の中の水に作用するのではないかと述べておられます。ポラック博士がいつも言っているのですが、体重の6/7割が水ですが、実は水分子は小さいので、体全体の分子の個数で言いますと、99%が水分子なのです。ということは99%の水分子を無視して、残りの1%で生命が分かるか？ということになります。

株式会社IHMの故江本勝会長は、残念ながら2014年10月17日に亡くなりました。それ以降、私達スタッフは手分けしていろいろな仕事を引き継いで、世界中でメッセージを伝え続けております。

江本会長の業績としましては、(1)「波動水」を用いた「波動カ

ウンセリング

(2)「水の結晶写真撮影法」と著書「水からの伝言」

の2つがあり、いずれも水が情報を記憶・伝達することを示唆しています。

(1)につきましては、1988年〜1990年代に、米国から初めて輸入し、販売したMRA(共鳴磁場分析器)で、クライアントのエネルギー状態を測定しました。

例えば、免疫力が落ちていると分かったときには、免疫力を高めようという情報をMRAで水に転写して、その水をクライアントに飲んでいただきます。その後MRAで波動測定して、そこが改善されたかどうかを調べます。

新しい波動測定器は、急病等で事務所にクライアントが来られないときに、通常手をのせて測定するセンサー部にご本人の写真も載せても、波動測定することができることが、経験的に分かりました。写真すらも手に入らないときには、クライアントの名前を書いた紙を載せても、波動測定できることが分かりました。

80年代から90年代にかけて、波動ブームが来まして、江本会長も10冊以上の著書を出されています。

ただ1995年のオーム真理教事件等がありまして、波動ブームも怪しげなものとなされるようになり、ブームも下火になりました。江本会長は波動測定の中で、水に必要な情報を転写して、飲んでいただくというを行っていたのですが、一般の人々は水は透明でそういうものが目に見えないので、「本当」にそういう情報が入っているの？というように、ときには疑われたことがあります。

そこで江本会長は見えないものを見るための方法を探し続けました。そういう時期に、雪の研究をされておられる、北海道理学部の中谷宇吉郎教授の「雪は天から送られた手紙である」という言葉に江本会長はインスピレーションを受けて、水の結晶写真を撮影することを決意しました。

中谷教授の言葉は、一個一個の雪が天から落ちてきても、地上で見える形がすべて違うのは、一個一個の雪の結晶がたどってきた経歴が違うから、すなわち様々な温度や湿度の環境の違いによって形の違いが起こるということを示しています。それは、雪の結晶の形を見れば、その雪の切片がどういう環境を経てきたかが分かるという

ことになります。

江本会長は、透明な水であつても雪と同じように凍らせて、雪の結晶のような形が観察されるとすれば、水に含まれている情報が違えば出来てくる結晶の形も違うのではないか、考えました。

当時のIHMの研究員に、実験として、調べたい水を50枚位の小さいシャーレに水を一滴ずつ落として、それらを冷凍庫で一緒に凍らせ、低温室で顕微鏡で観察、写真撮影させました。1999年までの五年間で撮った水の結晶写真をまとめて写真集にしたのが、「水からの伝言」です。

※このあと、いろいろな水の結晶写真が紹介される。

世界や日本の大都市の水道水（あまり結晶が出来ない）や、山等の自然水（きれいな結晶が出来ると）、さらにきれいな音楽を聞かせる、あるいは「いるかの写真」の上での凍結、「ありがとう」や「愛感謝」の文字が書いた瓶に入れた水の凍結（↓それぞれきれいな結晶が出来る）、「ばかやろう」の文字書いた瓶に入れた水の凍結（↓結晶が出来ない）

「水からの伝言」の概要

・良い水は美しい結晶を作り、悪い水はまったく結晶を作らないことが示唆された。

・水は、音楽やイメージや言葉や、祈りなどによって、変化する可能性はある。

・水は、「愛感謝」の波動を最も好むようである。



江本会長は自分は科学者ではないし、「水からの伝言」は科学的な本ではないと明言しています。一つの考え方であり、アートやファンタジーとして、自分はこの本を世に出したのだと言っております。ですが、「水からの伝言」は世界的に広まって、水にはそういう可能性があるのでということ、一般の方々も広く理解し、考えてくれるようになりました。

ワシントン大学・生物工学科教授
ジェラルド・ポラック博士の第四
の水の相の発見

水が凍る時、液体の水は必ず「第四の水の相」を通じて氷になると、ポラック博士は言っています。

気体↓液体↓第四の水の相↓固体

水が溶ける時も同じで、第四の水の相を通じて、液体になります。第四の水の相の状態は液体で、特殊な性質をもった液体となります。ポラック博士は著書で、雲が出来るときや雨が水滴になって落ちるときなど自然現象も、第四の水の相の理解なしには説明できないと書いております。

水滴が水面に落ちるとき、一瞬にして融合しないで、数秒間水滴の形を保ちます。これは今まで表面張力で説明していましたが、数個の分子の表面張力の膜では説明できません。南米で水面を沈まないで、走って行けるトカゲがおりますが、これも数個の分子の表面張力では説明できません。

一円玉が水面に浮かぶのも、本当は表面張力では説明できないのです。少し離れた2つのピーカー

に入った水に、高電圧をかけると「水の橋」ができますが、これも第四の水の相が関係します。

液体の水の構造

・従来の「液体の水・観」

水分子同士の水素結合が、1ピコ秒(10の12乗分の1秒)ごとに切れたり、繋がったりしているので、とても情報を記憶できると思えない。

・新しい「液体の水・観」

「第四の水の相」は、バルクの水と比べて、はるかに安定であり、情報を記憶、伝達できる可能性がある。

物の表面には2つのタイプがあります。

・親水性=Hydrophilic ↓水に濡れる性質

・疎水性=Hydrophobic ↓水をはじく性質

私達の皮膚など身体の中のシステムは親水性であり、テフロン鍋などは疎水性となります。

これ以降、私がお話しする内容はすべて、親水性の表面に限って、忘れてください。

「第四の水の相」(固体と液体の間)を調べる最初の実験動画を紹介

・親水性の表面の近傍には必ず「EZ Water」=「第四の水の相」が存在する

・細胞の中には沢山の親水性の分子や膜が存在するので、細胞の水はほとんどが「EZ Water」=「第四の水の相」であると考えられる。

2種類の水(液体)

・ Exclusion Zone Water

= EZ water (排除層の水)

= 第四の水の相

= 構造化された水

= 液晶状態の水

・ Bulk Water (バルクの水)

= 通常の液体の水

「第四の水の相」の物理化学的な性質

・「第四の水の相」の水は、物理的に「バルクの水」と異なっているのだろうか？
以下の実験から、答えはいエスである。

*紫外・可視光の吸収スペクトル
— 構造の違いを見る

↓ 排除層には、バルクの水にはない、270nmの吸収ピークがある。

* 赤外線吸収のイメージ解析

↓ 排除層は、バルクの水よりも、赤外線を吸収する。

* 赤外線放射のイメージ解析

↓ 排除層は、バルクの水よりも、赤外線を放射しない。

* MRI (核磁気共鳴画像法)

— 分子の自由度を調べる
↓ 排除層では、分子の動きが、より制限されている。

* 粘性 — 物性の違いを見る
↓ 排除層の水は、より粘性が高い (ハチミツ状)。

* 偏光顕微鏡による観察

— 分子の配向性を見る
↓ 排除層の水は、規則正しく配向している。

「第四の水の相」の構造

酸素と水素で六角形の構造を形成する

第四の水の相は、
(1) H_2O_2 であり、 H_2O ではない。

(2) マイナスの電荷を持っている。
(中性ではない)。

・ H (水素) は +1 の電荷を持ち、
O (酸素) は -2 の電荷を持っている。

・ H_2O の電荷は

$2 \times (+1) + 1 \times (-2) = 0$ である。
従って、 H_2O は中性である(電荷を持たない)。

以上より排除層の水(第四の水の相)はマイナスの電気を帯び、

バルクの水はプラスの電気を帯びています。↓バルクの水のプラスの電荷は、ヒドロニウム・イオン (Hydronium ion) (H_3O^+) によって運ばれる。

そうすると、排除層の水とバルクの水にそれぞれコードで繋ぐと電池になるかというところ、答えはいエスです。

その場合水の電池は、どのような仕組みで充電されるのか？

・水の電池を充電するのは、外から入ってくる光である。

・必ずしも可視光(直接光)でなくても、赤外線(間接光)でもよい。

・光をすべて消して、真っ暗にしても、赤外線カメラでモノを見ることが出来る。

・すべてのモノは赤外線を発している。

・実際、「第四の水の相」を形成するためには、赤外線(間接光)

が最も有効であることが分かった。

コップ一杯の水の表面も0.1mmの厚さは「第四の水の相」となっており、赤外線を浴びれば厚くなる。

生物学でも、細胞内構造体や高分子物質の近傍は、0.1mmの厚さの「第四の水の相」となり、マイナ스에帯電しているが、バルクの水はプラスに帯電している。この電荷の分離のエネルギーを生物学的反応に利用することが出来る。

人間の細胞は、一番大きい卵子で0.2mmなので、すべての細胞内の水はほとんど「第四の水の相」と考えられます。

我々の毛細血管の太さは赤血球よりも細く赤血球はひしゃげながら毛細血管内を通り、また毛細血管の総延長は10万Kmあるそうです。それを考慮すると、心臓のポンプの作用だけで、必要なエネルギーをすべて供給することが出来るだろうか？ 光のエネルギーが、この血液の循環を助けている可能性はないのだろうか？

ポラック博士は、それに対する解答を「第四の水の相」に基づいて

示しています。親水性のチューブを水に沈めて観察すると、チューブの中の水が自動的に流れることを発見しました。ということとは、ポラック博士の説では、血液循環は心臓のポンプの作用だけでは無理であって、それに加えて、毛細血管の中の水が、第四の水の相の仕組みで、外から光のエネルギを受け取って、血液が自ら流れる、その両方の作用が相まって、初めて血液循環が成立するという事です。(つづく)



第四〇六回関西日本サイ 科学会研究集会報告

「命をつなぐ」——日本の
太古の智慧が地球を救う——

講師 畑田 天眞如師

(天眞如教苑苑主)

とき 平成28年3月19日
ところ 大阪科学技術センター
畑田 天眞如

(はただ・てんしんによ)

天眞如教苑苑主。大正15年1月岡山市に生まれ、昭和17年安倍晴明公ゆかりの地阿倍山(鴨方町)に入植。京都鞍馬山にて修行、インド仏跡巡拝。京都醍醐寺にて伝法灌頂を受け阿闍梨となる。60年に道場焼失、神道の研鑽を始め63年より中医学を学ぶ。平成11年天社土御門神道本庁より陰陽大允(おんみょうたいいん)の位を授かる。



「自分で健康をつくる会」主宰。91歳を期に「いのちをつなぐ学びの会」を発足し、東京麹町般井セミナールームで毎月学びの会を行うなど精力的に活動。著書に「根本から治す生活健康法」(元就出版)「根元に還る健康法」(美健ガイド社)「命をつなぐ」(桃青社)など多数。

畑田講師は胎内記憶をもち、幼いときから「霊」と話すことができ、いつか、人体の欠陥がある場所、つまり病気の原因となる箇所が見えるという不思議な能力をもっておられます。そのため人との関係に悩み、さまざまな命がけの試練を受け臨死も経験されました。



いかにして健康になるか、また私たち日本人はどう生きればよいのか、神霊との対話をおして学んでこられた智慧の結晶を話していただきました。

わたしは女の神様(倭姫命)に、「これから学びだよ」と告げられて胎内に宿ったという記憶があります。鞍馬では修行中、「人間を育てよ」とも。

孔子や孟子、モーゼ、キリストも日本で学んだことがわかっていきます。つまり日本の神道が元で、ここから始まっているのですね。

不思議なことですが、観光客がだれもいないバチカンの中で、4代前のローマ法王が霊体で現れたことがありました。紫色の煙が消えるやパイプオルガンの演奏が響

き渡ったのです。それからしばらくして大勢の観光客と出遭いました。

言語も日本語が元ということがわかりました。竹内文書やホツマツタエにも書いていますが、言葉は「心のはたらき」を表現しています。鳥や動物にも分かるようです。「心のはたらき」は宗教ではありません。物言わぬ心のはたらきが見えたり、亡くなっていく人の心が見えるのも自然なことです。「古事記」は「フルコトブミ」、「コジツケ」とも称されますが、「心で解く」ことが求められます。最初はわからなくても、旧字体の原典を読むのも一案です。

言霊的に「アイウエオ」の解釈をしますと、

「イ」・・・いのち(生命)

「エ」・・・ちえ(智慧)

「オ」・・・学問

「ウ」・・・欲望

「ア」・・・感情

となります。

「言葉づかい」は「心づかい」と置き換えてもいいでしょう。いまの人たちは、右脳と左脳の使い分けが下手になっていて、とくに右脳を鍛えていません。

お米や野菜をつくってくれた人々の思いがこもる食事のあとに「ごちそうさま」といわないのも、「ありがとう」の気持ちがないからで、これでは世の中がぎすぎすしてきます。日本人は「神の子」。その在り方として、人におしえる立場にあります。子どもを大きくするのにも、理屈や、父母の都合ではこまります。「いけない」ことには、その理由を示してやりましょう。相手を思う心を育てることが大切です。「不足」の心は冷たく、思いやりを感じられませんが、しかし、心で話す言葉は通じます。

母とは早く死別しましたが、わたしの祖母は、日本人のやり方で、わたしを育てました。日本人は概ね、牛乳の分解酵素がないから飲めませんが、祖母は玄米と大豆のおもゆ、生きたカニ殻の粉などを食べさせました。また、わたしは生姜が大好きでよく食べていました。

解剖学的には重視されていませんが、血管や骨、筋肉にも薄い膜があります。大切なことでも、分からないことはいっぱいあります。

わたしには友達がいなかったけど、人には見えない分身のようなものがいて遊び相手になってくれました。見えないものが見えるとか、たとえ当たっても、「この家に泥棒が入るよ」とか本当のことを言えば疑うのが大人の世界です。

わたしの教苑は「からだを治す」道場で、宗教団体ではありません。日本人として「学びあつて」生活しています。スモン病で苦しむ人も完治しましたが、後に補償が貰えないと文句をいいました。交通事故で首が動かなくなつて入院した人が、退院して注射をやめたら一週間で治つたという人もいます。人の心は自由自在ですが、「運」は自分で選んでいるのです。

「知識」でかंगाがえた解き方が通じないことは、けつして少なくありません。知識が進んでも、からだはポロポロになつていられるかもしれません。「生きているあいだは元氣」がいちばんですが、そのために手入れが必要ですよ。

礼儀、作法、感謝のころ……。知識の詰め込みだけでは欲望が肥大し、こころが貧乏になります。

たとえば、親の家を生かして使えば、住宅ローンもいらす余裕ができますが、国には最早お金がありません。年をとつてどうするか、深刻な問題です。

死ぬときは感謝して死にたいものですが、心の借金が重荷になります。借金を払えないから苦しむのです。「甘え」も自分がつくつたもの、だから自分で治せませう。「胸を張つて」「空気を入れ替える心遣い」で自分の人生を歩いてください。

死ねば「あの世」へ去るわけですが、だれもがすんなりと「あの世」に行けるわけではありません。「あの世」に通じるトンネルの中でも、いっしょに連れてつてくれと付き纏う「霊」がいます。肉体は去つても、霊体や幽体が存在しているのです。

自分の足で立ち、自分でかंगाがえて行動することです。そして「人の役に立つ」ことを心がけましよう。「霊」たちは身近にいて、ときには力を貸してくれることもあります。

手洗いにも「霊」がいます。「失礼します」「お世話になります」と

挨拶しましょう。

氏神様にも感謝しましょう。災難から身を守つてくれるなど、たとえ小社であっても、そのおはたきは小さくありません。

さて、日本人はこれからたいへんです。知識が進歩しても病氣はなくなりません。健康保険も崩壊するでしょう。自分で健康をつくらなければならぬのです。ではどうすればよいか。一例をあげておきましょう。

ふわふわのパンよりも米です。伝統食に戻りましょう。そして、よく噛むことです。

歩き方ですが、「かかとから親指で歩く」ことが大切。そして肛門を締めましよう。下駄や和式便所も見直したいですね。

細胞寿命は120歳。人生は「学び」です。正しい姿勢と筋力を身につけて、健康な人生を全うましよう。

☆

☆

※今回の講演はDVDに収録されています。お問い合わせは、電話0865・44・7470、天真如教苑へ。

当日の参加者は会員15名、非会員60名、計75名でした。

(関西日本サイ科学会副会長

和田 高幸)

第四〇七回関西日本サイ科学会研究集会報告

秘密NIPPONの超建国裏返史

講師 上森 三郎氏

とき 平成28年4月16日

ところ 大阪科学技術センター

上森三郎氏は1954年、熊本県芦北郡芦北町生まれ。建築業界歴30年で一級建築士。シックハウス(化学物質過敏症)の研究から、水の活性化こそが重要であること突き止め、流体の活性化装置『ネオガイア』『テラファイト』を開発し、日本、アメリカ特許取得。多数特許取得するなど発明家でもある。

現在は身体そのものに関心を寄せているが、隠された日本と世界の

真実を解明すべく、神社仏閣を参拝しながら、兵庫県植丘の里の山々を中心に探索中。「かごめかごめ」をつたえる会会長。著書に『世界文明の「起源は日本」だった』、『秘密NIPPONの超建国裏返史』(いずれもヒカルランド)がある。

ネオガイアジャパン(株)代表取締役
(株)T・T・C・代表取締役
(株)Stap salon 代表取締役

56歳7ヶ月のあの時まで、私は、ただただ一方的に神様に話しかけるだけで、神様が言葉を発してくれるとは想像もしていなかった。黙って空を眺めては雲の形や流れを楽しんだり、野山を吹き抜ける風に身をさらして心地よい思いをしたりして、神様を感じていた。私にとつての神様は、そんな寡黙な存在だった。

ところが、2010年8月11日、56歳7ヶ月のその日、私は初めてハッキリと神様の声を宗像大社で聞いた。

「よ来たのお」
これが神様からの初めての言葉だった。そして、その時から、私は神様が私に語りかけてきてくれる声がだんだんわかるようになって

た。それは、しばしば直接的だったり、「そう言われている」感じがする」という状態だったり、また多くの場合には、人々の口を通して伝えられてきたりする。

その声の主は、時に左耳から聞こえるのは空海様のようにであったり、右耳から聞こえるのは天皇家の誰かのようにであったりもする。そうやって聞こえてくると、ほとんどの場合、言われるとおりに動かないと、居ても立ってもいられない心境に追いやられる。

まだ初期の頃のある時、私に契約を迫った神様との交渉の中で、白紙委任状にサインさせられるという事態まで起きて、それまでの、ごく普通の生活を一変しないとならなくなった。建築家としての仕事はもちろん、偶然に偶然が重なって出来上がった超自然的な器具ネオガイア・テラファイトを製造するにも販売するにも十分な時間を与えられることなく、神様の指示に、ただひたすら従うという生活に完全にかえられてしまった。

神社仏閣にはほぼ無縁の生活を長い間送ってきた私が、数え切れないほど次々と神社めぐりさせら

れたり、穴掘りさせられたり、山登りさせられたり、事務所にいれぱいいたで、テール上に大きな地図を広げて、真剣に、行ってきた場所や脳に響いてきた場所にポイントを打って、無数の線やら図形やらを描き続けて、一見、仕事らしい仕事もしなくなっていました。かつての私を知る人たちが皆、異口同音に「上森は頭がおかしくなりました。気がふれた」と言って、去って行ってしまったのも無理からぬこととわかっている。

こんなにまで私を使って、神様はいったい何をしていたのか? 契約を迫ってきた時、神様は必死の様子で「時間がない! 時間がいない!」と怒るように言われた。

初めは神様の指示が何の脈絡もないものと感じていたのだが、地図に引かれた線が十字架を示すものであったり、そのうち、きれいな正三角形や二等辺三角形が描けて、図形の点と点の場所にそれぞれ大きな意味が見いだせてきたりして、これは、ただならぬことだとわかるようになった。

神様からの声もそのやり方も相変わらず続いている。しかし、神

様のほうでは本当に時間が限られているようで、2015年に入ってから、特に5月の連休あたりから事態は急速に進み出した。

5年間、神様と文字どおり会話することで、神様の全知全能ぶりもわかるようになった。私たち、三次元に肉体をもって生きている人間は、実は、無限の力をもって生きているのだが、真実を覆い隠されているために、自身を限定してしまっている。三次元の眼で見える事物しか見えていない。見える世界と見えない世界、この世とあの世、この両方の領域で私たちは生きているのだが、この事実を知らないでいる。また、もつと言えば、私たちは、過去、現在、未来に同時に生きている。それは、神様と一致した時、つまり、自我をなくした時、大変よく感じられるようになる。

もし、教えられ、思い込まされていた過去が、まったく違ったものであるとしたら、当然、現在の状況も、未来の予測も、違ったものになる。ほとんど教科書的な歴史の知識のない私が、それこそ神様から直接教えられた歴史の真実を語ることで、その内容を誰

かが信じてくれるなら、そして、たったひとりでも勇気をもって行動を起こしてくれる人がいるなら、明らかに現在も未来も、想像外の世界を創り出せる。

最近、自分自身でも驚くくらい、神様はいろんなことを一気に、おそらく誰も知らないであろう事柄を、私に直接教えてくれている。とても信じたいような、奇想天外な話である。

たとえば：

モーセは、紀元前3674年10月17日 現在の鳥取県米子市生まれ。身長177センチ、血液B型。紀元前3287年12月28日 鳥根県出雲市で午前0時0分に亡くなる。享年387歳。

イエス・キリストは、紀元前3年8月19日 現在のキルギス生まれ。身長174センチ、血液B型、日本人と同色でやせ形。母はマリヤ、父はヨセフではない。亡くなって2日目に現在の兵庫県神河町(旧大河内町)の標高835メートルの陵墓に埋葬(土葬)された。卑弥呼は、西暦177年8月31日 現在の兵庫県香美町の庵月山生まれ。身長162センチ、血液

B型、体形は普通。248年11月17日入定、5日後の22日に死亡。享年71歳。イエス・キリストの命日を選んで入定した。

：といったような事柄を教えられるのである。「上森はますます頭がおかしくなった」と狂人扱いされるのも覚悟で、教えられたとおりに、私は語るだけだ。

生命の樹(カバラ)の図もますます明確に示され、日本の国造りの秘密が解けていく気配である。

この本は、『世界文明の「起源は日本」だった』、『イスラエルの「元つ国日本」にユダヤ人が戻ってくる』の続編としてまとめた著書なのだが、あまりにも不思議な世界が今も続いている。

地図上に十字架を描かされたり、描いてはその教えられた場所に行かされ、行かされてはまた地図上に図形を描かされたり、連続のなかで、鶴と亀や、龍(玄武)などの山を使った巨大な地上絵をグーグルマップから次々に発見したり、線を引き、生命の樹の図形を見つけたりした。

これらの地上絵や図形から、太古の時代より生命の樹の原型が日本でスタートし、ユダヤ教やキリ

スト教や仏教にも生命の樹の思想が取り込まれていったのではないだろうか、私は考える。

そして神様は、旧約聖書、新約聖書の中心人物であるモーセ、イエス・キリストが日本という国の礎を築き、彼らのDNAを引き継ぐ女王卑弥呼が彼らの教えを踏襲しようとしたのだということ、世界の本当の聖地が、実は日本にあるのだということ、数々の図形をもって、おもてに示すようにと私に告げている。

その聖地こそ邪馬台国の女王卑弥呼が住んだ都であった。神様は、長きにわたって繰り返されてきた邪馬台国論争にもピリオドを打って、世界の平和のために、選ばれし人のDNAをより濃く受け継いだ人たちの目覚めを待ち望んでおられる。

☆

☆

当日の参加者は会員11名、非会員49名、計60名であった。

(関西日本サイ科学会会長

河野 明夫)

に写されている。また三日月型の小オーブが写されている(理由は別報予定)。その他は上述と同一である。

写真4~5は、上述とほぼ同一条件で撮影されている。写真4には、右下と左下に照明光の手ぶれ光跡がある。大小多数の様々なオーブがランダムに写されている。写真4には、右側に大きなプラズモイドが撮されており、左上に大きな非対称干渉縞模様状マンダラが1個、右上縁に薄土色の厚みのある大オーブが1個、左側に強い乳白色発光小オーブが1個撮されている。

4. 検討ならびに考察

撮影されたオーブ(たまゆら)の出現の状況や、現れた位置等から判断すると、次の性質がある様子である。(1)撮されたオーブの位置は、非局所的であり、ランダムに広がっている。それぞれは独立、不確定(予め、決められない)であり、撮影の都度異なっている(揺らいでいる)。これらは、素粒子の持つ性質と類似している、または同一である、といえよう。つまり、オーブの出現には素粒子の確率的な性質が出ており、巨視的な物質としての再現性や因果律は成立しにくい。これから考えると、オーブは大気イオンや意識的な素粒子群を電磁気学的(クーロン力による)または弱い水素結合(陽イオン)に依って結合されて、巨視的な物質として存在している様に思える。

それと同時に、オーブは「お願いすると現れる」、「意識に反応する」など、意識的な面も有る様子である。残念ではあるが、実験条件とし

ての意識や変性意識状態(ASC)の測定は、現在は、困難である。撮影者個人の感覚情報に頼らざるをえない。沢山の実験結果の集積として、主張するにとどめたい。つまり、体外の空間に現れる(撮された)オーブ(たまゆら)と撮影者の意識とは、直接的な、情報交換をしている、と判断している。以上、出現・撮影されるオーブ「たまゆら」は、巨視的・微視的(素粒子的)な性質と、物質的・意識的な面を兼ね備えている様子である。

これの持つ意味合いは何かというと、遠い昔からの民話や伝承に「きつね火」、「火の球」、「おぼけ」、「幽霊」、などがある。それらはオカルトで、人間生活には用の無いものであり、無駄は排除すべきである、と近代科学は判断してきたらしい。しかし、それらは、ことによると、低レベルの「オーブ(たまゆら)」を意味しているのかも知れない。つまり、現在の実測・研究の段階で出現してくる「オーブ(たまゆら)」は低レベル(低周波数)の光子集合体群であり、実際には、より高レベル(高周波数)の、未知のオーブ(たまゆら)が存在するであろう、と推定できる。今後の多くの人達の研究と努力により、より高度の「たまゆら」、たとえば、「ご先祖霊(様)、SG」等の投影が出現することが期待されている。これらと情報交換が出来れば、誠に幸いであり、有難い。「たまゆら」の研究を介して、新しい精神・科学の研究が開始されて、人々を本当の幸せに導く事に成るのかもしれない、と考えている。

(紙数の都合により写真は省略させていただきます)

◎ サトルエネルギー学会
2016年秋大会のお知らせ
(日本サイ科学会協賛)

大会テーマ

21世紀の歩き方、意識、この未知なるもの、意識とは何か?

日時…平成28年10月8日(土)

開場…9時45分 開演10時

閉演…17時(懇親会17時~19時)

会場…学士会館

東京都千代田区神田錦町3・28

料金…日本サイ科学会会員

前売り 四千元

当日 五千元

懇親会参加費 四千元程度

※内容等詳細はサトルエネルギー学会の公式サイトをご覧ください。

※申込みお問合せは

サトルエネルギー学会相模原分室

電話 042・748・8240

E-mail office@subtle-eng.com

URL <http://www.subtle-eng.com/>

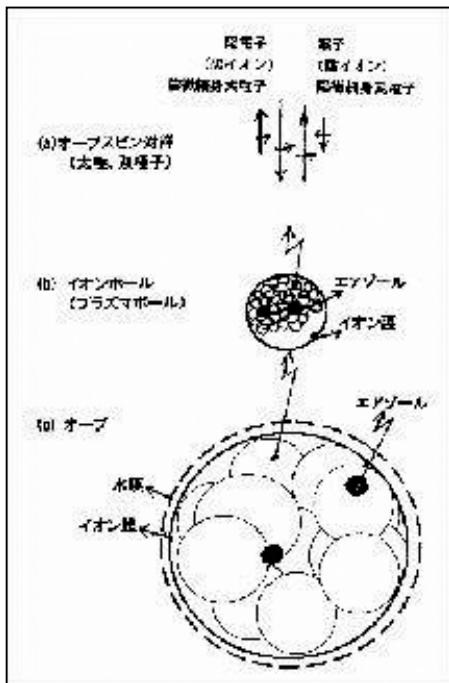


図1 オーブ(たまゆら)のモデル(仮定)

2-2) 判明・推定した意識的な面

(1) 社寺、仏閣等の聖地やパワースポット等の場所。お祭りの行事など。人々が気に掛けている特定の場所、ならびに特定の行事の際に、写り易い。

(2) 何時も写るとは限らない。一般に、再現性に乏しい。Aさんのカメラには写るが、同一場面で同時に写しているBさんのカメラには写らない(個人の意識に関係する)。しかも、Aさんの場合でも、簡単には、写らない場合がある。「写る」に必要な変性意識状態(ASC)はコントロールが難しい、つまり、「気まぐれ」である。

(3) 雑念を取り去り、無心で、熱心に撮影すると、写り易い。つまり変性意識状態(ASC)に近づく必要があり、意識的努力はむしろ、出現抑制に働く傾向がある。

(4) 無心に、熱心に、お願いすると写り易い、ASCに近い意識状態に反応・応答する。つまり、これらの条件が揃うと、オーブとの間の情報交換が可能になる。

(5) 瞑想法などの訓練を経て、意識的に、脳波(EEG)をデルター波などの低周波数域にまで下げる事が出来る人の場合には、写り易くなる傾

向がある。

(6) オーブが写る時の撮影者の変性意識状態(ASC)と、体外に在るオーブ(たまゆら)は、同調(共鳴、共振)していると判断・推定している。

3. 測定結果の数例

新しい試みとして、カメラの手ぶれ写真像を介してオーブの性質・特徴を調べる事にする。使用したカメラはNICON E-2200、フラッシュ、オート。写真1~3は2014年3月5日(水)、小雨、朝方の5:13~5:20、福島市遠瀬戸、実験室前。写真4~5は2014年3月20日(木)、小雨、の夕方7:15~7:25、同実験室前。写真1~5において、オーブ(たまゆら)は乳白色の小円状に写されているが、それぞれの位置や大きさ、円内模様等は不確定であり、様々に分散している(素粒子の性質)。この理由として、撮影前は、図1のPSI-spin群の構成要素(大気イオン、電子、プラナの群)が、広い空間に、分散した波の重ね合せの状態、ランダムに揺らいていたのであろう、と判断できる。

写真1(No.1707)をみる。そこに存在している照明光(既知の光、街灯、窓の光)が、カメラの手ぶれ像の軌跡として、ライティング・ライツ(a)を画いている。沢山のオーブ(未知)は、フラッシュ光による反射光で小円形像(b)として撮られている。中央と右側にオーブの乳白色発光前幕シンクロ像(c)がある。これらの時間経過をみると、(a)はシャッターの開閉の全時間、(b)はシャッター開と前幕シンクロ・シャッターとフラッシュ時、(c)はシャッター開と前幕シンクロ・シャッターとフラッシュ時、シャッター閉に撮された、と判断出来る。つまり、手ぶれテストによってオーブの出現の存在する時間が判る。

写真2(No.1710)は、手ぶれ時間を短くした場合である。右下3個所にライティング・ライツ(a)。その上には、街灯光(Haloが直線的で長い)がある。大小のオーブが撮されているが、左側に、薄い(弱い)光ではあるが、唐鏡状の内部模様を持つ大オーブが撮されている。オーブの存在時間は、写真1とほぼ同一であろう。写真3には、プラズモイドと放電の光と思われる幕像が右側

オーブ出現の素粒子的ならびに変性意識的な状況

佐々木 茂美

1. はしがき

縦、横、高さで表される3次元の空間に時間を加えた4次元の巨視的・科学的な世界では、周知のように、因果律や再現性が成立している。この巨視的な物質世界を支える基盤は微視的な量子(素粒子)であるが、個々の素粒子の因果律や再現性は成立しにくく、また見えにくい。人は肉体と精神(魂)とから構成されており、4次元の時間、空間世界で毎日の生活を営んでいることになる。今回、検討の対象にした巨視的な物質としてのオーブ(たまゆら)は、別報でも述べた様に、不思議な事に素粒子類似の性質を持って出現してくる。また同時に、意識的な面を兼ね備えている様子である。これらの物質的、微視的、意識的な性質を合せ持つような、こんな不思議な物質は、今までに、経験したことも無く、聞いた事もない。そこで今回は、これらを確認する為に、主として、オーブ(たまゆら)が示す巨視・微視的な性質を検討し、同時に、そこには意識的な面が加算されている、と考えられる事等について考察し、報告する事にした。

2. 撮影・検討結果

多くの撮影・実験結果の結論として、次記がえられた。

2-1) 判明・推定した物質的な面

(1) 写真撮影の記憶媒体がフィルムから半導体(CCD)に移行するに伴って、乳白色の小円形状のオーブが、ノイズとして撮影画面上に写り込んできた。しかし、その位置や種類、大きさ等はランダムであり、また非局所的である(広く、拡散している)。

(2) 空気成分が電離していて、しかも湿度が高いような薄暗い空間に向けて、近赤外線領域が撮影可能なデジタル・カメラを用いて、フラッシュ撮影するとオーブが撮影される(肉眼では見えにくい)。

(3) 空気中にある近赤外線量(活性化エネルギー、約1.38eV)が或値に達した時(フラッシュ光を加算した蓄積値)に写りやすい(繰返し撮影すると写るようになる)。

(4) 撮影条件として、ズームによる望遠レンズ状態で撮影すると、真オーブが写りやすい。一般に、デジカメは焦点距離が短いので、偽オーブが写りやすい。

(5) 写されたオーブ(たまゆら)の小円形の輪郭はほぼ鮮明であり、円の周辺では、外側に向けて放射線状の短かいヘイローを伴っている(写真2、5参照)。またオーブの内部には非対称の干渉縞状模様やマンダラ状模様(表情)を伴っている(写真2、5参照)。

(6) 雨の降り始めに写り易い。つまり水との親和性が高い{電離した水素イオン(H)、陰イオン(OH)}。つまり大気陰・陽イオン・ボール形成に関係している(図1参照)。

(7) オーブは大気陽イオンと大気陰イオンの組み合わせを単位にして、これの集合群から形成されており(巴型の回転・スピンを伴う)、核(エアゾール等)を内蔵している。これに、

(8) 意識要素としての素粒子群(PSI-spin群)が加算されたもの(カオス性の揺らぎを持つ)を「たまゆら」と呼んでいる。

(9) 巨視的な大径オーブ(たまゆら)は、微視的な小径オーブ(たまゆら)の集合体(PSI-spin群)であり、中にプラナ(微細身素粒子、サイ、気)の混入を仮定している。つまり中実・集合体状である(図1参照)。

多数のオーブ像を検討・考察した結果として、巨視的なオーブ(たまゆら)が、素粒子的な性質を持つのは、素粒子群(PSI-pair群)間の結合が弱いために、出現時に、構成要素としての素粒子群(PSI-pair群)の性質が表れる事に起因するのであろう、と判断している。

ろが、平熱が元どおり36度5分くらいに戻ったのです。これはそれだけ生命力が戻ったと思い、いつも貼り続けることにしました。背中に貼るのは自分では無理と思うでしょうがそれは案外簡単に出来ます。まえに述べたように探触子の6ミリの真鍮棒の先端面は凹みがあります。メーターが強く振れたところで強めに先端を押し付けると一時的に凹み痕が付きます。それを人差し指で感じ取ります。予め、爪の先端に米粒を貼り付けたテープの端を貼っておきます。米粒は爪の先端の先にあるわけです。その指先を動かして凹み痕を感じたところより米粒のあるあたりまで移動して止め、隣の中指でテープを押し付けて貼るのです。これで、身体中殆どの場所に自分で貼れます。これは腕のいい運動にもなります。テープはシアテープというニチバン製品です。中谷先生は布地の厚めの絆創膏を奨めておられますが、私は亜鉛華などの収斂剤の入っていないシアテープの方が、かゆみが出やすく良く効く気がします。私の感じではもう少し粘着剤が強めだと老人の肌には良いと思います。

春は花粉過敏症の人は半病人です。これには志室という背中の左右のツボが効きます。あばら骨の下端の高さにあり両手を腰にあてたとき親指の当たる場所です。80パーセント楽になったと言う人もいますから花粉症の人は試してください。正確に測らなくても効きます。

勿論米ツブ療法も万能ではありません。前立腺の肥大に気付かなかったので、2005年それが原因で腎不全になって入院してしまいました。当初、お医者さんに人工透析は免れませんよと宣告されましたが一ヶ月の入院中どんどん良くなり人工透析にならずに済みました。入院中も米粒を貼っていたので普通の人と違っていたと信じています。腎臓の力を表すクレアチニン指数は、入院当初の5.4から一ヶ月後退院時には3.8まで下がり1年後には2.0と、2年後には1.9と固まってきました。余談ですがキャベツを朝食で沢山食べることにしたらさらに良くなり始め1.4まで下がりました。因みに1.1が私の健康体のときの値です。しかし、年齢は争われ

ず心エに常時貼っていないと心臓が不安で、心電図も悪くでます。心エ付近に密集して沢山のツボが現れるので全部貼り、時々はがしてはまた貼るのを日課にしています。

ムズムズ足症候群という病気があります。確か、75歳くらいからと記憶しますが、それに罹り足を間欠的に動かさないでいられなく症状が始まり、夜寝るときに起こると眠れず大変困ることになりました。米粒が効かぬかと、ツボを探しましたがあまり効かず足裏に貼るいわゆる樹液シートを知って何とか過ごしたことがありました。しかし、米ツブ療法と違って即効性は無いので、ツボを探し、結局あばら骨下端付近と、太ももの左右側部に出るツボがよく効くことが分かりました。

なお、これは米ツブ療法とは違いますが、虫歯の予防法です。私は92歳の現在自分の歯が24本あります。歯医者さんの話では非常に珍しいそうです。これには、理由があります。私は歯磨き粉を全く使わずいつも、食塩で、しかも、硬い歯ブラシHというのを使っています。むし歯が始まるのは歯垢からだそうです。食塩は歯磨き粉と違って溶けるので歯垢全部を消毒しその原因を抑えます。そして、必ず歯茎をよく摩擦して磨きます。これで、歯への栄養が行き届くと勝手に考えています。それでも、歯が痛みだしたときは、歯茎の根元の方をこのブラシで血が少し出るまで何日か磨きます。一寸、痛いですが、歯の痛みは無くなり虫歯への進行は止まります。先日も上の奥歯が痛み始めレントゲン撮影でもむし歯の進行が始まっていましたが、それをしたお蔭で一か月くらいで全く治りました。しかし、この荒っぽい治療法は家族に話しても、だれも実行しません。歯間ブラシもいつも使っています。

確か、60歳ごろから食事を2食にしました。これは、一寸つらかった記憶がありますが、慣れてしまえば平気になります。最近は一日一食を奨める医者もあります。多くの病気は食べ過ぎだそうです。歳をとったら入浴は出来るだけ減らすことも大切だと思います。夏バテには梅干しを、1、2個をお茶で食べると元気がでます。

きりできて、ツボのマークになります。プラスとマイナスを逆にしない方が良いでしょう。

昔、宿場の主人は足の三里のツボにお灸の痕がない老人は泊めないと何かで読んだ記憶があったので、自分は先ず三里にいつも貼るようになりました。丁度そのころ、会社の工場長の鈴木氏が、肘が痛くてレントゲンを撮ったら軟骨が磨耗して骨同士がさわるのが原因だと云われたという問題が起りました。米ツブ療法を試すことになり確かツボの曲池かそのあたりを押すと痛いのでそこに貼ってみました。貼って2、3日するとその場所がかぶれて水みたいなものが出るようになり、貼っても、貼っても、一ヶ月くらい水が出続きました。ところが痛みがどんどん軽くなりレントゲンを撮ったら軟骨が再生していたのです。それから、鈴木氏はすっかり米粒のファンになりました。普通、絆創膏をはって痒くなり、カブレたりするとそれで、皆止めてしまうものです。しかし、それを我慢して続け、水が出始めると効果は絶大で根本的に良くなるのです。

この事実は自分でも何度も確かめ私の家族はみな信じています。しかし、中谷先生の(米ツブ療法)の本には明瞭に書いてはありません。それは、米粒を貼れば針やお灸のように効くことに気付かれて間もなく出された本だからでしょう。残念なことに、中谷先生はこの本を出版されたあと早く亡くなられたようです。

まえに述べたように私は肝炎にかかったことがあるのでお酒は殆ど飲めません。それで、肝臓に効くツボにもよく貼って来たのですが、それほど効果は出ませんでした。それで、肝臓のことは殆ど諦めていました。30年ほど前のことです。長年やってきたヴィオラというブランドの靴クリームを工場を閉鎖することになったので、工場の実験室にあった水晶の研究の測定器を何台も一人で階下に下ろす仕事を一度にしまいました。ところが、翌日から右の膝が痛くなってしまいました。膝のまわりが出るツボに米粒を貼って何とか動いていましたが、お得意さんが教えてくれた整体治療院にいつ診てもらったところ、半月板の軟骨が痛んでいるのでそう簡単には治りませんよと言われ、遠方

まで通うのは無理なので、米ツブ療法を気長にやってみることにしました。

それに自分で作った良導絡メーターで膝の付近に出る場所に貼りました。たしか、1、2ヶ月でかなり軽くなりましたが、急な坂を下るときにどうも膝に自信がないというか、不安が残りました。それから、メーターで探す範囲を広げ膝の下の方によく出るところにも貼るようになりました。ところが、そこが痒くなり始め少し臭い水が出始めたのです。足首から10センチくらい上まで手のひらのひろさ一面に経絡とは関係ないメーターが振れるツボが沢山出て、貼り続けるうち全体がケロイドみみたいな状態になってしまい、たしかその状態が一ヶ月くらい続きました。そして、膝の痛みは全快し急な坂を下るときも全く不安を感じなくなりました。久し振りにゴルフに行ったらよい成績だったことを覚えています。足がしっかりしたからです。人は足の方から死んでゆくと何かで読んだ記憶がありますが、膝が弱くなるのは体の下の足の方に腎臓や肝臓で処理しきれない老廃物が溜まるのが原因だと思います。それが一部にせよ皮膚から出てしまったので足が若返ったのです。

それからというものは、足のツボを積極的に探し求め貼るように心がけて来ました。貼ったあとその場所を爪で押して時々積極的に刺激を与えることも痒みが誘発され良い効果があります。皮膚の位置や乾燥状態によって皮膚の抵抗レベルは変わるので、その場所や時々に応じはつきりツボが分かるようにトランジスターの2次曲線特性を利用したメーターを作りました。メーターで調べ、伝導抵抗にハッキリ差が出る場所を探しそこに貼り、痒いところが出るのが楽しみになりました。右あばらに出る反応点に貼ったら肝臓も若い頃より良くなったようでビールを飲んで頭が痛くなるようなことは無くなりました。

この療法の効果で驚いたのは平熱が上がったことです。たしか、70歳近くになって体温(平熱)が35℃台になってしまったのに気付きました。背骨の両側の心ユ、肝ユ、腎ユなどのツボがメーターで調べるとハッキリでるのですが、ここにすべて貼ってみることにしました。とこ



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://psi-science.sakura.ne.jp> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

米ツブ療法と健康法

日本サイ科学会顧問 名誉会員 品川 次郎

もう40年以上前のことですが、テレビのアフタヌーンショーで米粒をお灸のツボに貼る治療法を見ました。この話をされていたのは大阪医科大学の中谷義雄博士で、京都大学で良導絡という治療体系を確立され博士号を取られた方でした。これは面白い、お灸や針と違って熱くもなく痛くもない。弱い刺激を持続的に与えるだけ、これで効けばこんな良いことはないと思いました。昭文社から米ツブ療法という本も出しておられたので早速買い求め、自分の体で確かめることにしました。

私は、23歳で盲腸炎の手遅れから腹膜炎になってしまいました。まだ、ペニシリンが入手困難の時代でしたが幸い手に入り、それが劇的に効いて一命を取り止めることができました。そのうえ、30歳位で流行性肝炎にもかかったので虚弱体質になってしまったのです。それで、健康法にはいつもアンテナを張っていたわけです。それから、四十年以上曲がりなりに健康で過ごさせてこられたのは、色々な健康法をしてきましたが、この米粒の導絡治療は非常に優れたものと確信しています。

こんなに良く効いてお金の掛からない治療法はありません。90歳を過ぎた今、流石に腰が痛くなって来ましたが米ツブ療法が頼りです。しかし、腰痛は九州熊本の速治膏という膏薬も交代に使っています。米ツブ療法は永年続けてきたので、中谷先生も当時気付かれなかった大切な治療のコツも発見したのです。しかし、他人に米粒を貼って効くと云ってもバカにして中々信じません。それで一文を書いてみることにしたのです。

中谷先生の良導絡治療法とは読んで字の如く、電気が流れやすい皮膚の特異点と東洋医学の経絡との関係を科学的に解析統合し体系化されたものです。何千年もの昔から人類が知っていた経絡というツボは皮膚の電気の良導点と殆ど一致していたということは驚くべきことだと思います。先日何かで読んだ記事で氷河の下端から現れ出てきた何千年も昔の人体(アイスマン)に入れ墨でツボのマークがしてあったと書いてありました。経絡の名称は現在では世界保健機関WHOでも認知されているそうです。

さて、貼るツボの場所ですが、五十肩みたいな痛いときは、押してみてもあそこだなと思う場所もそこに貼っても良く効くそうです。しかし、私は電気で測りたいので、先ず簡単なものをつくりました。250マイクロアンペア程度の安いメーターと9ボルトの電池と35キロオームの抵抗をシリーズにつなぎプラス側を長さ10センチ位の直径15ミリ程度のアルミパイプ、マイナス側を長さ5、6センチ径6ミリ真鍮棒にテスターの試験棒の先端を30度くらい曲げてハンダ付けをして探触子としました。中谷先生は12ボルトでやっておられましたが9ボルトでも使えます。プラスのアルミパイプの方を片手で握ります。探触子の真鍮棒の腹を皮膚にあてて直角方向に移動しメーターが振れるところで止め、そのまま、棒の方向に移動して振れがなくなった所で棒を立てその先端で振れの出る所を決めます。つまり、面で探し、次に、線上でさがすわけです。6ミリ径の棒の先端に旋盤でセンタードリルで凹みをつけておくと、ツボが分かったとき皮膚に強めに押し付けると凹んだ痕がはっ



サイジヤナル

月刊
28-11・12
第430号

日本サイ科学会 平成 28 年 11 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒466-0051 名古屋市昭和区 御器所3-4-21 眞 野 博 貴 ☎・FAX 052 (871) 9060	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153 河 野 明 夫 ☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	---	--	--	---

十二月本部例会のお知らせ

藤枝流健康増進法

講師 藤枝 伸二氏
(株)エパック代表取締役

現代人はストレス、過労、運動不足、偏った食事などにより、体のバランスを大きく崩しています。また、高齢化社会になり、関節、腰、肩などの痛み硬直などの症状を訴える人が増える傾向にあります。

「ふじ流」は、独自の手法によって体の関節を緩め、老廃物を取り除くことで、筋肉の張りがほぐれ、骨格のバランスを整えます。これにより、気の流れと血の流れが良くなり、代謝が上がり、自然治癒力が高まります。

①天降石SGEについて

藤枝氏が治療に取り入れている天降石の効果を解説します。

②SGEサンドバスについて

同氏が院内に導入し、類い希な効果を示すサンドバス(天降石の成分による砂風呂)の解説

③骨の構造と神経について

身体の上べての基本となる骨と神経について

④なぜ現代人がガンになるのか?

ガンというものの根本原因を同氏流に説明します。

⑤気の力について

同氏の右手から出る不思議な力「気のパワー」について解説し、会場の参加者の皆様に施術のパフォーマンスを致します。

⑥藤枝流の健康方法

同氏の考える独自の健康維持のためのメソッドを解説します。

※愛媛県新居浜市で、今までの全体の常識をくつがえすという評判の整体を長年施術し、また多くの整体師を養成している藤枝氏の講演と施術のパフォーマンスもある、貴重な機会ですので、会員の皆様は、ご友人知人をお誘いして、是非ご参加願います。

◎藤枝伸二氏のプロフィール

整体師として20年余の経験から、「ふじ流手技療法」を編み出し、東京、沖縄にも処点を置き、自らスポーツ界の著名人にも施術を行う。療術師指導育成にも力を入れ

※十一月と一月の本部例会は休会となります。

その代わりに、十一月はスピリチュアル研究分科会、十二月は宇宙生命研究分科会、分科会・気づき、一月も分科会・気づきが開催されます。

今月号の記事

- ◎十二月本部例会のお知らせ
- ◎御寄付御礼
- ◎関西サイ科学会十一月一月研究集会と十二月放談会のお知らせ
- ◎第5回スピリチュアル研究分科会のお知らせ
- ◎第29回宇宙生命研究分科会のお知らせ
- ◎第2回、第3回分科会気づきのお知らせ
- ◎平成27年4月本部例会報告Ⅱ
- ◎第四〇八回関西サイ科学会報告
- ◎第四〇九回関西サイ科学会報告
- ◎関英男先生関連書籍の販売
- ◎本部月例会講演録音の販売
- ◎本部例会ビデオ映像の販売
- ◎「オーブ」と「イオン・ボール」の形成(2)

ており、後進の育成にも力を入れている。一方、総合美容健康産業にも携わり、全国各地から健康についての講師として招かれている。また、同氏の右手から出る「気」による瞬間治療を頼って、全国から順番待ちの状況である。

(社)全国療術師協会正会員、(社)全日本療術師認定協会指導員、ふじ流温熱手技療法会長。

日時 平成28年12月10日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階701会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円



「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(10/16受領分まで)

金十万円也

久保田昌治 様

金二万円也 匿名 様
金二千元也 石川 允朗 様



関西日本サイ科学会
十一月研究集会のお知らせ

千鳥学説・腸造血説

講師 千鳥 明氏

日時 平成28年11月19日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

※講演後講師の先生を囲んで懇親会を予定。懇親会会費三五〇〇円終了7時半頃、奮ってご参加下さい。

問合せ072・445・7737



関西日本サイ科学会
2016年忘年の放談会

非会員の方も大歓迎です。

十二月の研究集会はお休みです。

日時 平成28年12月3日(土)

午後5時30分より

場所 山海倶楽部

06(6443)0209

※大阪市西区京町堀1・4・3

T C F 肥後橋ビルB1階

※参加ご希望の方には会場案内図をFAX等でお知らせ致します。

参加費 四五〇〇円

※11月30日(水)までに、会長の

河野までお申し込み願います。

072・445・7737



関西日本サイ科学会
一月研究集会のお知らせ

宗教と生命と科学の融合

講師 いよのいし氏

日時 平成29年1月21日(土)

午後1時30分～5時
会場 大阪科学技術センター

六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車

北へ徒歩5分 靱公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ072・445・7737



第5回スピリチュアル研究
分科会のお知らせ

日時 平成28年11月20日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 一〇〇〇円

一般 二〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

講演

気の体感と交流・聖地の
風水スポット

講師 出口 衆太郎氏

私は35年以上に亘り、ヨーガ、気功、太極拳、合気柔術、風水など、東洋の体術を修練してきました。様々な想念を一度緩め、心を無心にする。からだを楽にし、微妙な動きに任せる。それは生命のうねりであり、気のかよめきです。

気感には、掌が温かくなるといった身体末梢の感覚から、丹田が振動するといった内動的感覺もあります。また、他人の気の状態が感心するといった外気共振の感覚から、心身の統一の内に宇宙との合一を味わうといった至高体験にも至るのです。私は気功を中心に修練してきましたから、今回は実技として、気功の基礎を指導し、気の体感の仕方をお伝えしようと思います。

前半は、誰でもできる健康にも効果ある自然身法の基本でからだをほぐし、ゆったりとした動きで気を感じてみましょう。また人や自然との気の流れについてもお話しします。後半は、日本の気のスリットを写真とともにご紹介しましょう。

◎出口衆太郎氏のプロフィール

自然身法研究会代表 日中健康センター気功主任指導員
鹿兒島県生まれ。武蔵野美術大学卒業。佐保田ヨーガ禅の教師となり数千人を指導後、縁あって山中の禅僧に師事、立禅を中心とした内功武術を学ぶ。陳式太極拳、大東流合気柔術を研究。混元太極拳第二代伝人、陳式太極拳第十一代伝人となる。

日常動作、伝統体術に共通する原理『自然身法』を提唱する。東大附属病院、早稲田大学、他各地で気功、太極拳、自然身法を普及してきました。また、風水を研究、内外の聖地を巡り、気の風景を写真、文章で各誌に発表。

著書：『身のこなしのメソッド・自然身法』（春秋社）、『体感パワースポット』（BABジャパン）ビデオ：『自然身法・内功入門』（クエスト）『風水観気巡礼・熊野』（BAB出版）など多数

第29回宇宙生命研究分科会

第4回 異能科学会議
テーマ 潜象のエネルギー

日時 平成28年12月4日(日)
午前10時～午後5時30分
会場 品川健康センター3会議室
(品川区北品川3・11・22)

交通 03・5782・8507
京浜急行新馬場駅徒歩2分

JR 京浜東北線大井町駅東口から東急バス「渋谷駅」行で「新馬場駅前」下車

会費 会員 一〇〇〇円(日本サイ科学会・サトルエネルギー学会)
一般二〇〇〇円

・事前参加申し込みは不要です。
・当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

第2回 分科会 気づき

日時 平成28年12月18日(日)
午後1時30分～4時
会場 北とびあ8階804A会議室
(東京都北区王子1・11・1)

交通 JR 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 五〇〇円
一般 一〇〇〇円

講演 「人の思考を構成するループについて」
講師 浪平博人氏
(日本サイ科学会会長)

第3回 分科会 気づき

日時 平成29年1月15日(日)
午後1時30分～4時
会場 北とびあ8階804A会議室
(東京都北区王子1・11・1)

交通 JR 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 五〇〇円
一般 一〇〇〇円

講演 「創造について」
講師 浪平博人氏
(日本サイ科学会会長)

「水からの伝言」と「新しい水の科学」

講師 根本 泰行氏

「第四の水の相」の応用例として、まったく新しいメカニズムに基づいた浄水器がある。親水性の素材のチューブの中に水を通します。チューブの内面の直下のところは、第四の水の相が来て、ここはきれいな水になるので、この外側の部分のきれいな水だけを物理的に分けると、1回チューブに水を通すだけで、汚れが200倍きれいになります。2回重ねれば、4万倍きれいになります。細菌の排除や脱塩も出来るでしょう。

まとめとして、第四の水の相は、可視光や赤外線が第四の水の相にあたると、そのエネルギーは電力や血液の流れ等、物理的な運動にも変換されるので、ポラック博士は「第四の水の相はエネルギー変換装置である」というふうな言い方もしています。私の考えでは、

光以外にも「水からの伝言」が示しているような、感情や想念、言葉やイメージ、祈り、ヒーリングエネルギー、気のエネルギー、サイキックパワー等の諸々のエネルギーはすべて第四の水の相が一旦受けとめて、それを生化学的反応、自己治癒力、免疫力、各種エネルギー体との繋がり等の別の形にエネルギー変換しているのではないだろうか、と作業仮説で考えておきます。

こう考えると、「水からの伝言」では液体の水を凍らせたときに、出来る結晶の形を見ますが、ポジティブな感情またはネガティブな感情を送ったときに、第四の水の相がそれを受け止めて、出来る結晶の形が微妙に変わるといふことが起きてもおかしくないと思います。

2014年7月10日、アメリカのインターネットラジオ番組「シヤロン・クライン・アワー」におけるポラック博士へのインタビューで、博士は、『水からの伝言』での江本氏の発見を説明するための科学的な仮説「感情のエネルギーによって、第四の水の相の構造が

変化するのではないか」を示されました。

今年(2015年)の3月5日、私がワシントン州シアトルにあるポラック博士のご自宅で、博士にお会いしたときのビデオ映像をご紹介致します。

ポラック博士のコメント
『江本博士の水の仕事はとても素晴らしいものです。水と心を交わした後に生成されてくる氷の結晶について言えば、様々な種類のエネルギーによって、水に影響を与えることができるということを示す証拠を、私たちは掴んでいるのです。』
「第四の水の相」に対して、私たちは影響を与えることができるのです。この「第四の水の相」こそが氷になって行くのです。

あなたが観察している氷の結晶の形に対して、これらの影響によってインパクトを与えることができるということについて、私たちはよく理解することができます。ですから、江本博士が始めたスピリチュアルな面での仕事と、私たちが行っている科学的な研究の間には、とても密接な関係があります。お互いにとてもよく対応していると思います。』

ポラック博士自身は人格的にも素晴らしい方で、本当にハートのオープンな科学者なんです。昨年ブルガリアで開催された水の国際会議でもチェアマンをされていて、世界の水の研究者をリードしている第一人者の方です。その方が昨年江本会長が亡くなられたときに、江本会長の『水からの伝言』に対して、「科学ではないんだけど、沢山のインスピレーションを一般の人々のみならず、科学者に対しても与えてくれた。」というコメントを戴き、私たちはその繋がりに大変喜んでるところです。

ホメオパシーとは何か？

同種の法則

・19世紀の初頭に、ドイツの医師、ザミュエル・ハーネマン(1755-1843)によって創始された医療体系。

・ある時、たまたま彼が翻訳していた文献の中に、「キナの樹皮はマラリアの特効薬である」という記載があった。ハーネマンは好奇心から、自分マラリアに感染していないのにも関わらず、キナの皮を摂取した。すると驚いた

ことに、マラリアの患者が体験するありとあらゆる症状が自分の身体に現れた。

・この「発見」がきっかけとなって、ハーネマンは「同種の法則」と呼ばれるホメオパシーの基本原則を確立する。これは「健康な人に投与したときに、ある病気の症状を引き起こすような物質は、その病気にかかっている患者の症状を治癒することができる」というものである。

・この原則は当時一種の薬としても使われていた水銀や砒素などの毒物についても適用されたが、副作用を極力減らすために、ハーネマンは原液を水で高度に希釈した。

ホメオパシーの薬のことを「レメデイ」と呼びますが、その「レメデイ」として、水銀や砒素の毒物すらも薄めていくと、ホメオパシーの治療薬として効果があることが体験的に判っておりました。それどころか、実はホメオパシーの世界では、非常に極端に希釈を積み重ねていきます。

・「段階希釈」1mLの原液を99mLの水に混ぜると、100倍希釈になる。そこから再び1mL取り

出して、99mLの水と混ぜると、1万倍希釈になる。但し、希釈のたびに、激しく振盪することが必須である。

・100倍希釈を6回繰り返して作られたホメオパシー薬(レメデイと呼ばれる)は「6C」と呼ばれており、希釈率は10の12乗倍、すなわち1兆倍となる。30回繰り返して作られたレメデイは「30C」と呼ばれ、希釈率は10の60乗倍。200回繰り返したものは「200C」と呼ばれており、その希釈率はなんと10の400乗倍となる。

・いずれのレメデイも薄めれば薄めるほどよく効く。



アボガドロ数

・アボガドロ数 $\parallel 6 \times 10^{23}$ 乗個
 \parallel 物質1モルの中に含まれている構成要素の数

例えば、18グラムの水の中には、

6×10^{23} 乗個の水分子が含まれている。180グラムのブドウ糖の中には、 6×10^{23} 乗個のブドウ糖の分子が含まれている。

・1グラムの物質の中には、最大でも 6×10^{23} 乗個の分子しか含まれていない。

※ハーネマン医師(1755~1843)の死後、1865年に、ヨハン・ロシュミットによって、アボガドロ数が計算された。

従って、ハーネマン医師は、アボガドロ数の概念を知らなかった。

高度希釈

・原液の中に溶けていた物質が1分子も残っていない程に、高度に希釈することを「高度希釈」と呼ぶ。

・簡単な計算から、「30C」(10の60乗倍希釈)や「200C」(10の400乗倍希釈)のレメデイは、物質としては水そのものであって、原液の中に溶けていた物質は1分子も残っていないことが分かる。

・ホメオパシーの有効性は、二重盲検法や動物を使った実験によっても、証明されている。

・現代科学では、まだその仕組みを説明できないが、ホメオパシーが有効であるということは、「水

にはかつて溶けていた物質の情報記憶する性質がある」と考えざるを得ない。

ジャック・ベンベニスト博士の研究
 私は2002年の1月に日本勝会長の会社に入ったのですが、この年の6月に日本会長のヨーロッパ講演ツアーに同行しました。このとき、有り難いことにベンベニスト博士もスイス・ルチェルンで開催された「ウォーター・シンポジウム」に講演者の1人として参加され、そこで直接お話しする機会がありました。

ベンベニスト博士の高度希釈実験
 好塩基球の脱顆粒反応(1984年発見、1988年報告)

・ベンベニスト博士は一流の免疫化学研究者であった(血液凝固系における血小板活性化因子の発見者)。

・白血球の一種である好塩基球を入れた試験管の中に、アレルギーの原因物質を添加すると、好塩基球は反応して細胞内の顆粒を外に放出する(脱顆粒反応)。

・ある種の抗血清(抗IgE抗体)もこの反応を引き起こすことが知

られている。

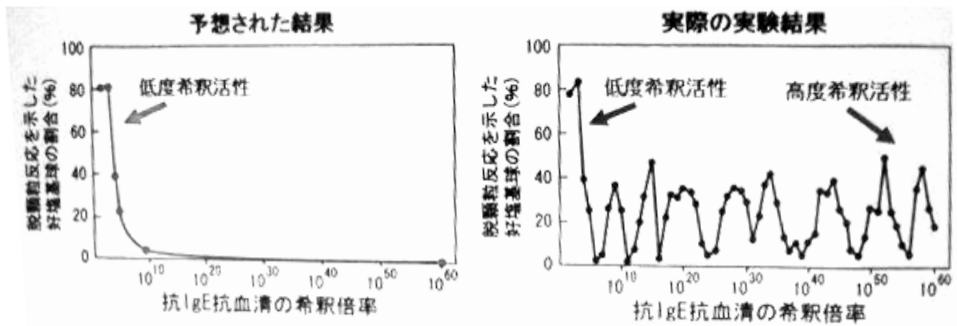
ベンベニスト博士は、好塩基球の抗血清に対する脱顆粒反応が、原液をどの位薄めたら効果が無くなるのかの実験をしました。

原液の段階では、80%の好塩基球が反応したので、その効果を下の左図のように予想しました。希釈率を10の30乗まで行ったら、元の分子は1個もないので、その手前ではほぼ反応は0になるだろうと予想しました。

ところが実験をしてみると、下の右図のような反応になりました。希釈率が10の30乗も超えても40%を超える反応が出たのです。

研究者の同僚から、ホメオパシーのことも知ったのですが、この実験論文は1988年の「ネイチャー」に掲載されました。

「ネイチャー」に発表されたベンベニスト博士の論文は、大論争を引き起こし、結果を再現することができないとする論文が立て続けに発表され、「ネイチャー」編集部もベンベニスト博士の研究室に調査団を送り込みました。その結果、ベンベニスト博士の研究はインチキと判定され、ベンベニスト博士は科学者生命を失ったのです。



私自身は、ベンベニスト博士の1988年以降の論文を丹念に読んでみると、細かい実験を沢山し

ていて、インチキとは思えない詳細なデータが沢山あります。

その中で例えば、高度に希釈された試薬に対しても反応は出るのですが、その高度に希釈された試薬に対して低周波の磁気処理をすると反応が無くなるという結果も「ネイチャー」の論文には書かれています。ということ、ベンベニスト博士は試薬の活性そのものを電磁氣的に記録できるのでないかと考えるようになります。

ベンベニスト博士は職場を追われたりしたのですが、それでも新しい実験を続けました。

「モルモットの心臓のランゲンドルフ灌流モデル」に対するヒスタミンの作用・モルモットに対して、ヒスタミンを使ってアレルギー化しておく。その後心臓を取り出して、通常濃度のヒスタミン溶液と高度希釈したヒスタミン溶液のいずれにおいても、心臓がアレルギーショックを引き起こすため、心拍出量が増加します。しかし、高度希釈したヒスタミン溶液を、低周波の電磁場にさらしておくこと、この効果は消失することが分かったのです。

ベンベニスト博士の信号増幅・伝達実験

友人の電子工学者からのアドバイスで、分子が発するモノが電磁波に関係するならば、それを増幅器を通して循環させることができるとは思いませんでした。それで電話の増幅器の原理に基づいた装置を作って実験を行ったところ、出力側に置いた純水を、モルモットのランゲンドルフ灌流モデルに作用させたところ、心拍出量が増加したのです。次にその電磁波動データをパソコンに保存することで、出力側の純水にヒスタミン活性を持たせることが出来たのです。「デジタル生物学」。(続く)

◆ ◆
**第四〇八回関西日本サイ
 科学会研究集会報告**

テーマ・「本居宣長の「古事記」解釈は誤っていた！観点を変えると「古事記」から本当の史実が見えてくる！比較言語学から読み解く日本人、日本語のルーツ」

講師 坂井 洋一氏
(古代秘史ハンター)

とき 平成28年5月21日
ところ 大阪科学技術センター

◎坂井洋一氏プロフィール

1953年茨城県日立市生まれ。慶応大学経済学部卒。映画プロデューサー／バイヤー。作詞作曲家。古代秘史ハンター。

日本と世界の文化の架け橋となることをミッションとし、世界の空手ファン向けに本格的空手映画「黒帯」及び「ハイキック・ガール」を作り好評を得る。

作詞作曲家としては日本を代表するヒットメーカー小田裕一郎氏に師事。

近年、日本の隠された歴史に興味を持ち、比較言語学をベースに古代日本と古代世界の驚くべき繋がりや明快に解く。

6月28日にヒカルランド社より初めての本が出版される。タイトルは「日本の始まりはシユメー」。本の出版に先立ち、本日は、前半で、記紀が語らない日本の弥

生時代の真実を、昭和41年に愛媛県宇和島市で発見された古文書

「ホツマツタエ」をベースにご紹介する。そして、後半には、縄文・弥生と時代区分されている日本列島と、同時代の世界がいかに深く交流していたかを比較言語学をベースに解説する。それはひいては、謎とされている日本人や日本人だけが話す日本語のルーツを紐解くことにもつながる。まずはじめに「ホツマツタエ」を紹介する。この史書の特長はいくつかあり、これらの記紀との差異は際だっている。記紀と全くちがうその内容の主なもの、

①宇宙創成は、宇宙創造神の吹いたひと息「ウ」が「ア」と「ワ」に分かれ、さらに最終的に、ア、イ、ウ、エ、オと発音されるホツマ独自の象形文字が表す5元素で宇宙のすべてができていくと記す。これは「旧約聖書」ヨハネの福音書の冒頭の「神は言葉なり」に共通するメッセージである。

②「ホツマツタエ」は一言であらわせば、水田稲作を日本列島にひらめかたリーダーたちの物語。すな

わち、天皇家の祖先がそのリーダーたちであったと記す。

つまり、記紀でいう「神代」の神たちは、じつは生身の人間であったと。そのなかで、記紀がいう「天孫降臨」の主人公ニギの命と、いうのは、天照大神の勅命で全国に水田稲作をひろめた優れた技術者であり、現代風にいえば転勤族であり、南九州の高千穂にも、当時富士山麓にあった朝廷から派遣されて行ったのが真実と分かる。決して天から降臨したわけではない。ただ、8世紀の記紀編纂時代には、中国の大国「唐」をけん制するため、日本を神国化して描き、神の造った怖れ多い国へ「唐」が侵攻しないようにするのが目的だった。

天皇家と稲作の切ってもきれない関係は歴代の天皇が代わるときに行っている「大嘗祭」に表されている。

③記紀と「ホツマツタエ」のもうひとつの大きな違いは、記紀で天照大神が女神として描かれるのに対し、「ホツマツタエ」は男性のリーダーであったと記す。

妃が12人いたと。実は、その中

のお二人は有名である。全国の神社でとされる大祓い祝詞の中に出てくるのだ。お名前は瀬織津姫と速秋津姫。その中でも瀬織津姫は男性のリーダーのアマテル神の正后であった。瀬織津姫は摂社も含めると全国の300近い神社に祀られている。しかし、これまで出所不明の女神だった。瀬織津姫に限らず、「ホツマツタエ」は記紀のすべての神々の出生から活躍、他の神々との関係、崩御の場所までもしるす驚くべき神々の百科事典的要素をもつ。

④「ホツマツタエ」は全40章からなり、1万行、11万字のボリュームだが、全編、575の長歌で書かれていて、なおかつ、弥生時代の日本列島ではリーダーたちは、ウタでものごとの解決を図ったと記す。その中で面白いエピソードを1つ紹介する。

ひとつは、和歌山(昔は紀の国)の農民から嘆願書が届き、育てている稲が稲虫にやられて枯れそうなのでなんとかしてほしいと。それを聞いて現地に向いたのは、ヒルコ姫と先述の瀬織津姫。ヒルコ姫というのも記紀では隠された

女神のおひとり、実はアマテル

神のお姉さんでイザナギとイザナミの初子。たまたま夫婦の厄年に生れたので、古代の習慣にのっとって「捨て子」にされた。といっても養育係を決めて幼少時のみ他人に育ててもらった。葦舟で流したヒルコ姫を拾って育てたのは船の神様の住吉さん夫婦。住吉さんは和歌の達人でもあったので、そこで育ったヒルコは和歌の名人になり、アマテル神の正妻の瀬織津姫といっしょに「ウタ」で問題を解決したとある。和歌山の稲虫を祓う歌を現地でヒルコ姫がつくり、瀬織津姫と女官たちがそれを繰り返し歌うと稲虫が飛び去り海に落ちた。「ウタ」のチカラを再現すべくメロディをつけて全国講演しながら参加者のみなさんと歌っている。

「ホツマツタエ」に記される代表的なウタはイザナギ・イザナミが作った「アワの歌」、住吉大神が作った回り歌「長き夜の」、ヒルコ姫が作った回り歌「歌見染め」、稲虫を祓った「種は種」。自分で歌ったCDも発売しているが他にも多くの歌手が歌い、ひろめようとして

くれている。

つぎに、こうした弥生時代の生き生きとしたリーダーたちの物語が語られている「ホツマツタエ」の中に、さらに古い時代のしかも中近東のシュメールや北アフリカの古代エジプトの言葉が入っている。「ホツマ」の研究者の方々が首をかき上げることばのひとつに、稲や米のことをホツマ語で「ソロ」というのがある。なぜソロなのか？これは残念ながら国学のみでは読み解けない。米の発祥は北部インドのアッサム州。そこには古代シュメール系の農民と古代エジプト系の農民がいた。古代シュメール人たちは、米のことを穀物・豊穰の女神という造語でウ・リシユと言った。一方、インドに住んでいた古代エジプト人たちは同じく古代エジプト語で穀物・豊穰の女神という造語でシャ・リシユと言った。

それがウルチ米や銀シャリということばで今でも残っているの
で、「ホツマツタエ」に出てくる
稲・米を表す「ソロ」は「シャリ」
が訛ったものといえるのだ。さら

に驚くべきことに東京国立博物館に展示してある長野県で発見された縄文末期の土器のひとつに古代エジプト語、バビロニア語、シュメール語が並べて刻まれている！日本ではこれまで、考古学者と比較言語学者がタッグを組んでいないので、せつかくの大発見も単なる「文様」で片づけられてきた。

これからは大きな歴史の書き換えの時代。こうした古代の真実にまつわる動かぬ証拠はたくさんある。そのひとつひとつが、いわゆる縄文時代や弥生時代の本当の姿を浮かび上がらせてくれる。縄文末期に、長野県でシュメール人とバビロニア人と古代エジプト人が仲良く共同生活を送り、ともに神に祈るときに使った祭祀用の土器。それが静かに東京国立博物館に安置されているのだ！古代世界に共通するルールがいくつあった。まず神を数字で表現すること。そしてある種の動物を神とみなす動物トータル文化。

この二つを理解すると、古代は面白いようにその真の姿をあらわしてくる。当時は国もパスポー

もない。そんな中に世界中に確実に存在したのは、牛や蛇や鳥や馬や犬を神とあがめた部族たち。これらの王はそれが分かるような格好をしていた。ではアメリカインディアンは何族か？それは酋長の姿を思い浮かべられて分かる。鳥族だ！また、そんな動物トータル、動物信仰を現代まで残している場所が日本には8000か所もある！

それは神社。鳥居は鳥が居ると書く。手を洗う手水屋には「蛇」口がある！その先には左右に門番がいる。狛「犬」だ。そして拝殿のところにはオスの蛇とメスの蛇が交わって子供を作るのを象形したしめ縄がある！日本中の聖地や火山の名も古代シュメールの神やエジプトの神を表す「数字」地名が多い！これらの、これまで全く知られていなかった日本の成り立ちやルーツを世界に向けて、日本古来のウタとともに発信していきたい。いま1冊目の本が出版され、そのスタート地点にたつたところである。(坂井洋二)

☆

☆

当日の参加者は会員8名、非会員13名、計21名であった。

第四〇九回関西日本サイ 科学会研究集会報告

ダウジングのすべて 〜科学時代の活用術〜

講師 和田 高幸氏
(日本ニュートラルポイント
研究所代表)

とき 平成28年6月18日
ところ 大阪科学技術センター

和田高幸氏は…1974年「空飛ぶ円盤」(UFO)と接近遭遇、1980年至近距離での撮影に成功して意識の物理的影響を確信した。1993年在米のトップダウザー、ビル・コックス氏を招き「古代の直観科学と近代テクノロジー」のテーマでシンポジウムを開催。

1995年淡路島のY学園、1997年京都府六人部町のK食品工場にてダウジングによる井戸掘

削をサポート、成功に導いた。著書に「ニュートラルポイントの秘密」「未知の彼方へ」「直観と環境テクノロジー」(ビル・コックス、井村宏次、亀井晃治と共著)ほか。論文に「生命観の確立に果たす音の作用と意識への影響について」など。元産経新聞記者、関西日本サイ科学会副会長。



古代から行われてきた水脈探知術「ダウジング」の応用範囲は広く、都市(まち)づくり(「風水」から埋蔵資源の発掘、災害時の生存者や破損水道管の発見などに役立てられています。遠隔透視(RV)やラジオニクスもダウジングからの派生技術です。近年では電磁波や放射線、気象衛星などによる可視化が進んでいます。が、「感覚」を拠り所とした「ダウジング」

は最も簡便で安上がり、しかも人によっては機械より正確という点で「科学技術」に勝っているかもしれません。左右脳の使い分けによって知覚脳力をアップするダウジングの活用術についてお話ししたいと思います。

古代からの伝統技術ダウジングは、柳の枝を使うなどして水や鉱脈を探す技術を指し、ラブドマンシー(棒占い)ともいわれています。古代から井戸掘りや埋蔵物を探す技術として知られており、空海が用いた錫杖もこれにあたるでしょう。ダウジングをする人をダウザーといいますが、イギリスの電話帳には「ダウザー」の項目もあり、職業的に行うプロ・ダウザーも少なからず存在しています。近年ではヴァーン・カメロンやビル・コックスがプロ・ダウザーの双璧でしょう。カメロンは、まだレーダーのない戦時中、潜水艦の位置を探る任務に従事しました。彼の発明した「オーラメーター」(米国特許)はビル・コックスに引き継がれ現在も入手可能です。

ビル・コックスは欧米、アジア

など十数か国の政府や企業の依頼により数百の水源地を探知、掘削に貢献しました。水源探知では95%の的中率を誇っています。日本でも淡路島のY学園(1995)、京都府六十部町(現福知山市)のK食品工場(1997)における井戸掘削、有馬温泉域での水源探知などの実績があります。

ダウジングをするための道具は特に問いませんが、地中や遠隔地から未知の情報を得るには、まず何を探すのか、ターゲットを明確にイメージしなければなりません。ダウジングの能力は、楽器演奏と同じように、個人差があるものの、その人の素質、努力、練習、経験などにより磨かれていきます。フィールドワークではオーラメーターが中心ですが、ワンド(木の枝)やL字ロッドを使用することもあります。実地での作業を軽減する「マップ・ダウジング」では、ペンジユラム(振り子)が多用されます。

ダウジングの周縁(応用)技術としては、ラジオニクス、ラジエステシア(遠隔医療)、ホメオパシ(同種療法)、オーリングテスト

などがあげられます。「風水」も同様です。有害な電磁波やガス、放射能、さらにピラミッド・パワーや人体オーラ（エネルギー場）の検知、水や食品の品質チェックなどにもダウジングは役立ちます。震災時には生存者の発見にも大きな手助けとなるでしょう。

ダウジングを成功させるには、「結果」を得やすくするための方法（質問形式）がたいせつです。脳が答えやすい質問をしながらターゲットを絞り込むわけですが、YESとNOがはっきりと区別できる質問にしなければなりません。ときどき、脳が出す答が外れることがあります。この場合には「質問」の内容や手順を振り返ることが求められます。答がわからないときには、振り子やオーラメーターの動きがそれを示してくれます。

自分の脳を、とくに右脳と左脳の機能を分離的に、また五感の感覚をいかに使うかということが、ダウジングが成功するかどうかの決め手となります。

情報をもたらすのは右脳（無意識）で、これを解釈するのが左脳

（意識）です。それらを統合する前頭葉は、直観の場所といえるかもしれません。

「カン」とか「第六感」とかいわれる脳のはたらきについては日常的に経験するものの、たとえば右脳が知っていることでも意識に上らないことも多いようです。ダウジングは、右脳に隠れている有用な情報を引き出す手段の一つで、予測・判断力を磨くトレーニングにもなります。

ダウジングとは、人間（生物）のもつ潜在的知覚能力の活用(ESP=Extended Sensory Perception)であって超能力「Extra Sensory Perception」ではありません。だれもがもっている能力で、鍛えればだれでもダウジングができるのです。では、未知の（顕在化されていない）情報を受容、収集するのは、どのような原理によるのでしょうか。

↓脳は類似の音やパターン、事例に反応（共振、共鳴）しやすい
↓意識にのぼらない（目に見えない）未知のエネルギー放射でも

脳が感知している可能性がある
↓必要とする情報を地球上のさまざまな情報源から右脳が探している

といった仮説がなりたちますが、ダウジングにより、脳や知覚器官が感知したパターン（情報）が同種のパターン（波動）に共振、共鳴、さらに木の枝や振り子などに伝達されて意識に到達するのではないのでしょうか。「形態形成場理論」（ルパート・シエルドレイク）*がこの説を補強するでしょう。

*「システムとシステムの間にあるような空間的・時間的隔たりがあるうとも、そこに起きる形の共鳴の強さは必ずしも減じられない」「過去に存在した同じような形態の存在の影響を受けて、過去と同じような形態を継承する」

探していた情報が、たまたま本棚から落ちてきた本に記載されていたり、思わず口からでた言葉が現実になったりすることがあります。意味のある偶然の一致といわれる「シンクロニシティ」（ユング）ですが、すでに右脳が探知した情報が、偶然を装って私た

ちに伝えられているだけという見方もできるのです。

さて、知覚能力を向上させるには、左右脳の機能を分離的に使うのが有効です。

かんたんなトレーニングとして、利き目や利き手をスイッチしてみましょう。たとえば右目をマスクして仕事をするとか、靴を履くときにはいつもと反対の足からにするなど、無意識に行っている日常生活習慣をかえてみるのです。つまり、固定観念を打破することが、感知能力を高め、情報処理能力を加速するというわけです。そうすることで、未知の資源や存在にアプローチすることが容易になるのです。

☆ ☆

当日の参加者は会員12名、非会員20名、計32名であった。

（関西日本サイ科学会副会長

和田高幸）

故 関英男先生のサイ関係 (+ α) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部)	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部)	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎)	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部)	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部)	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア)	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL)	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版)	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げしました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m)	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m)	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

FAX 047-330-4091

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

《本部月例会・全国大会講演録の販売》

本部月例会・全国大会のICレコーダーによる録音の音声ファイル(拡張子wma)なので、聞くためには「CD、DVDプレーヤー」の付いたウィンドウズ・パソコンが必要になります。

以下のリストから興味のある講演、今一度聞いてみたいものを御注文願います。講演時間は平均3時間前後で質疑応答等も含まれます。マイクからの直接録音ではなく、やはり会場のスピーカー音の録音ですので、完璧な鮮明さではありませんが、もちろん内容は普通に聞き取れます。当日放映されたビデオやOHP等で紹介された図や写真は付いておりません。

講演録の代金は1回分1,500円(送料等含む)です。お送りするのは講演録の入った「CD-R」で1枚につき6、7回分が入ります。(一部のノートパソコンを除いて、大抵のウィンドウズ・パソコンには、「CD-Rファイル」が読めるプレーヤーがついております。)

※御注文はメールまたはFAXで、下記のメールアドレス(またはFAX番号)に、「201〇年〇月〇〇〇〇氏講演録音購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp FAX 047-330-4091

2010/10/10 第21回全国大会 シンポジウムテーマ「2012年問題とサイ」

2010/11/14 秋山真人氏「夢診断と未来予測」

2010/12/12 宇治橋泰志氏「新たな予防医学を目指して」

2011/ 1/ 8 新年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会

2011/ 2/12 石川和孝氏「世紀末的神示と予言の陰陽道的思考」

2011/ 5/14 赤松 瞳氏「最新脳科学と透視能力」

2011/ 6/12 井出 治氏「未知エネルギーの研究とチャネリング」

2011/ 7/18 古村豊治氏「なぜあなたに大きな奇蹟が起こらないのか?」

2011/ 9/10 鈴木俊輔氏「3・11新文明の幕開け～日本人の使命～」

2011/10/ 9 創立35周年記念大会シンポジウムテーマ「パワースポット」

2011/11/12 小林信正氏「心霊現象について」

2011/12/10 忘年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会

2012/ 1/14 ミッツィ植田氏「縄文スピリットでサバイバル」

2012/ 2/11 小林正典氏「サイ科学に関係した電気・磁気の研究の紹介」

2012/ 4/14 ロン薄葉氏「オーブ現象とこれまでの歩み」

川崎利男氏「オーブ観察7年間その傾向と残された課題」

2012/ 5/12 徳永康夫氏「命とソマチットと般若心経の探検」

2012/ 6/10 松永修岳氏「密教開運術『強運の成長戦略提言～氣を高めれば運はやってくる～』

2012/ 7/14 中島敏樹氏「水と珪素の集団リズム力」

2012/ 9/ 8 ホンマシュウジ氏「未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何ができるのか!？」

2012/10/14 第22回全国大会 シンポジウムテーマ「コンタクト」

2012/11/10 藤森博明氏「気(生命エネルギー)の存在と能力」

2013/ 1/12 志賀一雅氏「 α 波のコヒーレンシーについて」

2013/ 2/ 9 宇治橋泰志氏「疾病を根本から改善する新治療法を求めて」

本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 二五〇〇円
(送料含む)

※御注文はメールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「2010年〇月〇〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psjmail-box.ne.jp
FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

以下のビデオ映像から、御注文願います。

- ◎2013年4月本部例会
講師 大野百合子氏
「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たち―あなたは誰なのか―」
- ◎2013年5月本部例会
講師 浪平博人氏
「イメージによる瞬間教育」
- ◎2013年6月本部例会
講師 松原秀樹氏
「アレルギーを治す秘訣」
- ◎2013年7月本部例会
講師 酒向猛氏
「千鳥学説を知るために」
- ◎2013年9月本部例会
講師 奥野節子氏
「ブラジルの奇跡のヒーラージョン・オブ・ゴッド」
- ◎2013年10月第23回全国大会
シンポジウムテーマ
「サイと自然治癒力」
- ◎2013年11月本部例会
講師 小久保秀之氏
「生体センサによるサイ研究―超能力研究の最前線」
- ◎2014年1月本部例会
講師 小川博章氏
「魂の発見」
- ◎2014年4月本部例会
講師 西川真知子氏
「生命の智慧 アーユルヴェーダ―アーユルヴェーダから見る生命のすばらしさ―」
- ◎2014年5月本部例会
講師 岩根和郎氏
「般若心経とサイ科学」
- ◎2014年6月本部例会
講師 秦西平氏
「気超科学と宇宙生命哲学 新病気学」
- ◎2014年7月本部例会
講師 小林信正氏
「ラップ現象の究明―オーブとの関連性について―」
- ◎2014年9月本部例会
講師 石川允朗氏
「死後の世界と輪廻転生についての一考察」
- ◎2014年10月第24回全国大会
シンポジウムテーマ
「サイと天変地異」
- ◎2014年11月本部例会
講師 坂井洋一氏
「日本人は知らない! 縄文日本の驚くべき真実」
- ◎2015年1月本部例会
講師 英国からの特別ゲスト
THE SOURCE CODES
ソースコードは何ですか?」
- ◎2015年4月本部例会
講師 根本泰行氏
「水からの伝言」と「新しい水の科学」
- ◎2015年5月本部例会
講師 水華氏「君を見放したりはしない―宇宙神技点描画家―水華の世界(ヒカルランド)」
講師 上部一馬氏
「巨大地震を1週間前につかめ」
- ◎2015年6月本部例会
講師 末武信宏氏
「先端アンチエイジング医療&超人を生む自律神経の開発」
- ◎2015年7月本部例会
講師 飛沢誠一氏
「見えない世界の情報を如何に活用するか?」
- ◎2015年9月本部例会
講師 山田欽子氏
「あなたの人生が楽しくなる インド占星術」
- ◎2015年10月第25回全国大会
シンポジウムテーマ
「あの世と多次元世界」
- ◎2015年11月本部例会
講師 坪井香讓氏
「野性と霊性・ヒトの原点」
『直立二足歩行』から問う」

よりにマンダラ状模様を持つオーブが3個、右側に白色3重白色発光体を持つオーブ1個が写り、混在している。3重発光球体を拡大してみると、うっすらとマンダラ状模様がみえる。写真2 (No.1093) には、左よりに目 (又は穴) のあるオーブが2個、撮影されている。白色発光体状であるが、極うすく、マンダラ状模様もある。その他の小球もすべてマンダラ状模様を持っている。

写真3、4は福島市の実験室前で測定されている。写真3 (No.1101) の中央上の大球オーブは、白色発光体状であるが、うすいマンダラ状の模様を持っている。特徴として、円内には非対称干渉縞模様と凹凸がある事 (表情がある)、ならびHaloが小さい事であろう。他の中小球オーブには、同様なマンダラ状模様がある。写真4 (No.1103) は実験室前の道路で撮影された。大小様々の多数のオーブが写っており、何れにもマンダラ状模様がある。上述の大気電気学によると、(1) 降り始めの雨 (水蒸気) は、大気陽イオン性である可能性が高い。さらに(2) 水蒸気 (雨粒) に上乗せしてPSI-spin群が存在している、と判断できる。(3) いずれも同一気象条件で撮影されている。小円径オーブをみると、雨としての反射光が加算される為か、全体としては、白色発光体で白色がより強く、明白なオーブが写されている。(4) フラッシュ撮影をしているので、原因として、水滴に対する反射光、屈折光、原子内電子の移動に基づく緩和光。加えてオーブ自身のそれらがあり、結果として写真1~6が得られた、と考えられる。なお詳細は別報に報告する予定であるが、写真1

の3重発光体も、それぞれの円の直径がそれぞれ異なっている。従って、以上の6枚の写真は、全部が真オーブ (たまゆら) である可能性が高い、と判断している。

次に、雨滴が写されており、偽オーブであるらしい一例を示す。写真5 (No.0138) と写真6 (No.0143) をみる。2013年1月13日 (日)、早朝、5:40~5:50、小雨の降り終りころ。

写真5は上述と同一の福島市遠瀬戸の実験室前、ニコンカメラE-2200使用。両写真には、雨滴とオーブが混在している様子であり、沢山の白小球状が写されている。図の右側上部には、やや中球径の尾を引く白球状オーブがあり、左側ならびにほぼ中央に数個の同一形状の小径状オーブが写されている。これらのオーブにはマンダラ状模様は殆ど見あたらず、約25分方向 (時計の針で指示) に尾を引いている。これらは前幕シンクロ・シャッター像が写されたかと判断すべきであろう。その他、微小雨滴と思われる白色発光小オーブが写されている。これらは上記の大気電気学が言うように、陰イオン性降雨の為に、偽オーブとして、水滴が写されたのであろう、と判断している。前幕シンクロ・シャッター像と言うのは、シャッター半押しの際の近赤外線照射によって最初にオーブが写り、次の全押し (フラッシュ光照射) によって次のオーブが写る。つまり2重像になり、次にシャッターが降りるので尾を引いた。見掛け上は雨滴が上に降る様に写る事を言う。つまり写真5、6は雨滴の白色発光体の偽オーブであろう、と考えている。

(紙数の関係から、写真は省略させて貰います)

◎2016年1月本部例会

講師 佐々木茂美様

講師 佐藤禎花氏

講師 苗鉄軍氏

「オーブ研究の現状報告」

◎2016年2月本部例会

講師 正木晃氏

「靈魂観の現在」

◎2016年4月本部例会

講師 沖田祐美子氏

「神々の謎」

◎2016年5月本部例会

講師 河野貴美子氏

「意識、無意識、そして潜在能力を脳の観点からどこまで解明できるか？」

◎2016年6月本部例会

講師 エスパール・小林氏

「運」がつく人、「霊」が憑く人」

◎2016年9月本部例会

講師 志賀一雅氏

「7.7Hzのスローα波の驚異」

◎2016年10月

創立40周年記念大会

シンポジウムテーマ「地球外知

的生命・UFOと宇宙人 (宇宙

人サミット)」

◆ ◆

2. オーブ (Orb) の形成と成長

詳細は前報(サイ科学、2013年、No.135、No.1、pp.2-9)にあるので略述する。

(1) 意識と無意識は脳活動に関係しており、脳は物質である。また物質は素粒子から構成されているので、意識と無意識は素粒子に関係が深い事になる。さらに、

(2) 物と心(精神、意識、無意識)の深いところ(素粒子状)では、物と心とは区別する事ができない。他方、意識のより深いところ(無意識層)からイメージが生まれ、これが、サイ活動の基盤としての「サイ性ASC」になる。

(3) 巴型状に結合された大気陰・陽イオンボール(図1参照)が、相互に押し合う力が平衡して、対峙する時(活性化させる)に零場ができ、これを絞り込むと零点(零場の中の)になる。

(4) 零点(零場)は変換点(巨視現象と微子現象、意識と物質の)であり、不安定な状態でもある。つまり、陰イオン群と陽イオン群が接しながらスピンの(回転)して「巴状の大気イオン・ボールとなり」、これを絞り込むと、陰と陽の和が零になる零点ができ、不安定になり、オーブ(たまゆら)の核が出来易くなる。

(5) オーブ(たまゆら)の核はエネルギー一定条件で生起する。

(6) (オーブ) = (大気陰イオン) + (大気陽イオン) + (エアゾール)

(7) (たまゆら) = (オーブ) + (サイ性ASC)。

(8) (サイ性ASC) = {PSI-spin群(八卦性分岐のカオス)} + ASC。

つまり、(オーブ)に意識面を加算させたものを「たまゆら」という。なお、ASCは変性意識状態を意味する。ここに、八卦性分岐とは、漢方の周易図(太極図、八卦図)において、太極(混沌未分の状態)から2方向に分岐して両儀の状態(1→2に分裂)、次ぎに4つの方向になる{2→4に分裂、4象(八卦)生成}を意味している。この時、分岐の際の方向決定時にSG(偉大な存在)の働きがあると推定(仮定)している。

(9) (PSI-spin群、1) = (電子) + (陽電子)
+ (微細身素粒子)。ならびに、
(PSI-spin群、2) = (陰イオン) + (陽イオン)
+ (微細身素粒子)。

(10) 皮膚(チャクラ、経穴)から微細身素粒子(オーラ、プラナ)が放出される。

(11) 微細身素粒子とはオーラ(バイオ・ホトン、エーテル類似)を意味する。

(12) 陽電子は宇宙線ならびに地表付近の放射線(γ 線)を介して生じる。

(13) 電子は、空気中でも割合に安定に存在している。

(14) オーブの上に核が生成し、これが分岐した後にカオスが形成される。なお、カオス形成のメカニズムは、通常の現象の場合と同一である。また、形成されたカオスはフラクタル構造を持っている。したがって、

(15) 様々なフラクタル構造を有するオーブ(たまゆら)は、細胞分裂の場合と同様に「倍周期分裂の法則(カオス解析)」に従う。これからオーブの形成・成長の過程を推測する事ができる。

3. 実験的な検証の必要性

次の段階として、上述のオーブ(たまゆら)形成機構(仮説)を実証すべきであるが、現状では、実験設備と経費面から無理がある。そこで、仮に、デジ・カメで撮影されたオーブ(たまゆら)像を、上述の仮説・機構で説明する事を試みる。これが、矛盾無く、都合良く説明できれば、実験が不可能の場合でも、安心することができる。

最初に、オーブ(たまゆら)の実験(撮影)結果をのべる。次に本稿の仮説に基づいて説明することを試みる。

4. オーブ(たまゆら)の実験

はじめに、雨の降り始めにデジタル・カメラで撮影されたオーブ像が、水滴であるか、または真オーブであるかの検討をする。写真1~4に一例を示す(紙数の制限から省略)。4例とも、2012年7月6日(金)、夕方の6:30~6:50以内に、福島市の瀧洞神社(写真1、2)と福島市の実験室前(写真3、4)で、同一条件(晴れ、小雨の降り始め前、撮影者、カメラ、場所など)で撮影された。ニコンカメラE-2200、前幕シンクロフラッシュ、オートである。写真1(No.1091、既報告、別報参照)を見る。中央左



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://psi-science.sakura.ne.jp> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

「オーブ」と「イオン・ボール」の形成 (2)

佐々木 茂美

苗 鉄軍

1. 大気イオン・ボールの形成

撮影されたオーブを見ると、(1) 動きが速く、しかも発光性の強いもの。(2) 動きが遅く、発光性の弱いもの。の2種類に大別する事が出来る。本報では、後者の場合 (2) を取り扱う事にする。

1-1) 晴天 (静穏域) の場合

地球表面上の空気には水蒸気 (H₂O) が含まれている。水蒸気が無いと、オーブは極めて出現し難くなる。宇宙線や空間電界の作用によって水蒸気は電離されて大気陰イオン、大気陽イオンと電子になっている。この大気陰・陽イオン (プラズマ) の中に微粒子 (埃、塵) を入れると、帯電して陽イオンになり、その外側に電子が付着して大きな大気陰イオン状ボールが形成される。しかし、電子は動きやすいので、しだいに電子を失って大気陽イオン・ボールになる。微粒子が多い場合には電子、陽に帯電したイオン微粒子ならびに陰に帯電したイオン微粒子ができる。大気中のエアロゾル (微粒子) の大部分は空間電界 (約30万ボルト) の作用によって半分以上は帯電している、という。これらはスピンしているので、周辺のスピン群と相互に作用した結果として {大気陰イオン・ボール (陰) と大気陽イオン・ボール (陽) が結合されて} 図1に示した「ともえ、巴」状になり、大気陰・陽イオン・ボールが形成される、と考えられる。

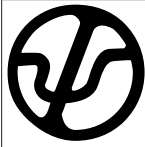
1-2) 雨天 (雷域) の場合

厚い雷雲「積雷雲」の上側は陽 (+) に帯電し、下側は陰 (-) に帯電しているので、厚い雲の底側の下方にある地表面は次第に陽 (+) に帯電する事になる。また雲が集められて雨滴になるので、雨が降り始めると、空気成分の電離はさらに進む。測定によると、雨の降り始めは陽イオン性の雨、降り止め時の雨は陰イオン性の雨の場合が多いと言う (伊藤朋之)。



雨が降り始めた時の微小水滴の内側は陽イオン H (+、陽) になるので、外側は電子 (-、陰) がとりまいた二重構造になる。雨滴は、空間電界の影響を受けて、陽 (+) に帯電するものと陰 (-) に帯電するものがあるが、平均的には陽 (+) の電荷の場合が多い、という。また霧や弱い雨の場合には、電場の方向は、陰陽の何れの場合もあるが、強さは静穏時の約10倍にも及ぶ場合がある、という {伊藤朋之、in [地球・自然環境の本 (日外アソシエーツ)、紀伊国屋書店]}。雨天の場合も、上記の晴天の場合と同様の理由により、大気陰陽イオン・ボールが形成される。

なお、雨滴と近赤外線の関係を見ると、水の赤外線吸収率は割合に大きい。またオーブは近赤外線領域の波長内で観測されている。従って、オーブ (たまゆら) を形成させる為には、式 (1) の大気陽イオン H (+) の近赤外線領域 (780nm ~ 1.5μm) に相当するエネルギー部分をより強調する事が望まれる。



サイジナル

月刊
29-1・2
第431号

日本サイ科学会 平成 29 年 1 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	中 部 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 貴 ☎・FAX 052 (651) 3799	北 陸 〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究所内 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 6634	関 西 〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153 河 野 明 夫 ☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796	九 州 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	---	--	--	---

年頭のご挨拶

会長 浪平 博人

新しい年を迎えるにあたり、
日本サイ科学会の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



年を重ねると身体能力及び記憶力の激減は否めません。しかしながら、全体を見まわし意味を敏感にくみ取る「気づき」とでもいう力は、年を経ての多くの経験があるがゆえに、むしろ高めて行くことが出来る。私は強く感じています。気づきを高めるにはやはり努力が要り、それは意識して見慣れたことに注意を払うことです。例えば、われわれはペンチで鉄

の線を切ります。いつも見慣れた事柄です。しかし、鉄の線を素手で引きちぎることに思いを致すと、どうしてペンチでは簡単に切れるのかに不思議さを感じます。その理由を考えれば、ペンチの歯の非常に狭い硬い部分に力が集中するゆえであることに気づきます。すなわち、集中が力の実態であるということです。この「気づき」をいろいろな場面に展開すると、新しい世界が開けます。

神は細部に宿るといいます。我々の周りには、目を凝らせば、不思議なことに満ちています。日々新たに生き生きとありたいものです。

皆さんのご活躍を期待します。

◆ ◆
※一月と三月の本部例会は休会となります。

一月と三月は分科会・気づき、三月は宇宙生命研究分科会が開催されます。

今月号の記事

- ◎年頭のご挨拶
- ◎二月本部例会のお知らせ
- ◎御寄付御礼
- ◎関西サイ科学会一月、二月、三月研究集会のお知らせ
- ◎九州サイ科学会新年会お知らせ
- ◎中部サイ科学会三月研究集会のお知らせ
- ◎第3、4回分科会「気づき」の予告
- ◎第30回宇宙生命研究分科会のお知らせ
- ◎平成27年4月本部例会報告Ⅲ
- ◎平成27年5月本部例会報告Ⅰ
- ◎第四一〇回関西サイ科学会報告
- ◎関英男先生関連書籍の販売
- ◎本部分科会講演録音の販売
- ◎本部例会ビデオ映像の販売
- ◎天から来るオーブ(たまゆら)と生体とのコンタクト

二月本部例会のお知らせ

私たちの存在の本質について、波動的、物質的視点から考える

講師 秋山 佳胤氏

私たちは、いまここに「在る」存在の主体であることは気づいていると思います。

ですが、私たちが「何者であるのか」「存在の本質は何か」といった点は、意外と明確ではありません。この問いは、私たち人類が誕生以来、求めてきたものかもしれませんし、今回、その答えを出しませんし、今回、その答えを出さずというものでもありませんが、自分なりの理解を深めることは日々の生活を有意義に幸多いものにするに役立つトピックとも思います。

当日はいくつかの視点を共有しながら、皆様と一緒に楽しく考え、感じたいと思っております。

※日本に不食の方がいるというお話は聞いておりましたが、2016年5月に幻冬舎から出版された「不食という生き方」で秋山佳胤氏は大いに注目を集められました。今回の御講演では不食という生き方に至った心と身体の経緯、そしてそこから生まれる確固とした世界観が語られると思いますので、会員の皆様は、ご友人・知人をお誘いして是非ご参加願います。

◎秋山佳胤氏のプロフィール

1992年東京工業大学理学部情報科学科卒業。1998年弁護士登録（東京弁護士会）、2008年ロータス法律特許事務所設立。知的財産権を専門とする。2012年医学博士号（代替医療）取得。

日本ホメオパシー医学協会（JPHMA）・英国ホメオパシー医学協会（HMA）認定ホメオパス。2011、2012年熱帯雨林保護のミッションでアマゾンを訪問、地球サミット参加、熱帯雨林保護を目的とするNGOグリーンハーフト理事。2012、2013年、平和使節団としてパレスチナ、イスラエル訪問。コーヒー豆の焙煎歴約30年「ロータスコーヒー」として提供。（社）シンキング・リン協会理事、ライアー奏者。

著書に『誰とも争わない生き方』『不食という生き方』（幻冬舎）、「秋山佳胤のいいかげん人生術」（エムエム・ブックス）などがある。

日時 平成29年2月19日（日）
午後1時30分～4時30分
会場 北とびあ7階第2研修室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端（赤

羽寄り）の階段を下り改札口を出て見える高層ビル
会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円

関西日本サイ科学会 一月研究集会のお知らせ

宗教と生命と科学の融合

講師 いよのいしし氏

日時 平成29年1月21日（土）
午後1時30分～5時
会場 大阪科学技術センター
六〇五号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 韮公園内
会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円
問合せ 072・445・7737

関西日本サイ科学会 二月研究集会のお知らせ

憑依診療の進歩、死霊、生霊、妖怪、宇宙霊

講師 橋本 和哉氏

日時 平成29年2月18日（土）
午後1時30分～5時
会場 大阪科学技術センター
七〇二号室
交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 韮公園内
会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円
学生 一〇〇〇円
問合せ 072・445・7737

関西日本サイ科学会 三月研究集会のお知らせ

アマゾン、インディオからの伝言

講師 南 研子氏

日時 平成29年3月18日(土)
午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
七〇二号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 072・445・7737

九州日本サイ科学会
新年会のお知らせ

日時 平成29年1月29日(日)
午後12時～3時

会場 割烹 大判

(095・821・2626)

交通 長崎市役所、徒歩1分
会費 四〇〇〇円

予約等お問合せ

095・883・6048

中部日本サイ科学会
三月研究集会のお知らせ

会員数名の研究・体験発表

日時 平成29年3月25日(土)
午後1時～5時

会場 博愛療院(ゆういん)
名古屋港区区名四町1-1-3

交通 地下鉄名港線「港区役所」
駅下車 徒歩15分

会費 一〇〇〇円(会員・一般)

※会員以外の方の参加も大歓迎
問合せ 052・651・3799

第3回 分科会気づき

日時 平成29年1月15日(日)
午後1時30分～4時

会場 北とびあ8階804A会議室
(東京都北区王子1-11-1)

交通 J R 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員 五〇〇円
一般 一〇〇〇円

講演 「創造について」

講師 浪平博人氏
(日本サイ科学会会長)

第4回 分科会気づき

日時 平成29年3月5日(日)
午後1時30分～4時

会場 北とびあ8階808会議室
(東京都北区王子1-11-1)

交通 J R 京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員 五〇〇円
一般 一〇〇〇円

講演 「原理的視点について」

講師 浪平博人氏
(日本サイ科学会会長)

第30回宇宙生命研究分科会

第9回 ヒポクラテスシンポジウム

テーマ 重力と健康

日時 平成29年3月26日(日)
午前10時～午後5時30分

会場 品川健康センター3会議室

(品川区北品川3・11・22)
03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分

J R 京浜東北線大井町駅東
口から東急バス「渋谷駅」行

で「新馬場駅前」下車

会費 会員 一〇〇〇円(日本サイ
科学会・サトルエネルギー学会)

一般 二〇〇〇円

・事前参加申し込みは不要です。
・当日会場にて直接、現金にて参
加費をお支払い下さい。

世話人 阿久津 淳

平成27年4月本部例会報告Ⅲ

「水からの伝言」と「新しい
水の科学」

講師 根本 泰行氏

ベンベニスト博士のデジタル生物
学

◎水は直接物質に触れなくても、
物質の波動情報を含んだ電磁波を
受信することによって、その物
質の情報を記憶することができる。

◎水は記憶した情報を、送信することによって、外界に影響を及ぼすことができる。

◎送信、受信する情報は、パソコン上の音声ファイルとして、記録されている。すなわちデジタル情報であり、振動数は2万ヘルツ以下となる。

◎物質と物質との間には直接の接触がなくても、水が仲介することによって、物質が持っている波動が互いに影響を及ぼしあい、物質は遠隔的に相互作用することができる。

これらは、現代科学一般においてパラダイム・シフトを引き起こす可能性のある作業仮説である。

ベンベニスト博士の実験により、以下のことが示唆されます。

◎水は物質の情報を記憶することができる。

◎水は物質の情報を伝達することができる。

◎物質の情報は、低周波電磁場として、デジタル・ファイルに記録することができる。

これらの結果から、波動水を用いた波動カウンセリングが本物であることが示唆されます。

リュック・モンタニエ博士の研究

モンタニエ博士は、実はベンベニスト博士の研究を継いでおります。インターネットで調べても記録は見つかりませんでした。多分お二人は会われていると思います。ベンベニスト博士が工夫して作った、電磁波を伝達する実験系等を全部受け継いでいます。

モンタニエ博士は、エイズウイルス(HIVウイルス)を発見したことで、2008年にノーベル医学・生理学賞を受賞している、ある意味では本物中の本物の科学者です。

モンタニエ博士の実験を説明致します。既知のDNA断片(長さ104文字)の入った水溶液を10の6乗倍に希釈します。その希釈した水溶液(DNA無し)は、ベンベニスト博士の技法を踏襲した方法により、特殊な電磁波信号(EMS:周波数500~3000ヘルツ)を発するようになります。水から放射されている電磁波情報を、コイルを使って捕捉して増幅し、コンピュータを使って、デジタル・ファイルとして記録します。

「サイエンス」330巻2010年12月24日号に掲載されたモンタニエ博士の言葉

「私はホメオパシーに関して、すべて正しい、と言うことはできません。私が今言えることは、高度希釈の現象は正しいということですが。何かを高度希釈した場合、そこに何も無い、ということにはなりません。高度希釈水溶液には、元々の分子の構造をまねる水の構造体が含まれているのです。私たちはDNAを用いて、このことを発見しました。

しかしながら、ホメオパシーで使われている極めて高度な希釈倍率の元では、この現象を見出すことはできませんでした。10の18乗よりもさらに高度に希釈を進めると、(DNAに由来する)信号は失われました。この場合、希釈水溶液中には、DNAは1分子も残っていないと計算することができます。ちょうど10の18乗倍に希釈した時にも、1分子もDNAは残っていないと計算されるのですが、この場合にはまだ(DNAに由来する)信号を検出することができますのです。」

特殊な電磁波(EMS)を発す

るようになったDNA溶液の隣に、純水が入った試験管を置いておくと、18時間後には、その純水が同じ電磁波信号(EMS)を発するようになったのです。この現象が起こるためには、地球の共振周波数であるシューマン周波数の存在が必須であるとモンタニエ博士は言っております。なぜかと申しますと、この実験系全体を、18時間ミューメタルという電磁波を遮断するような金属の容器で覆いますと、この電磁波は出ません。今度ではミューメタルで外部の電磁波をすべて遮断した状態で、内部にシューマン周波数を発生する人工的な装置を入れておくと、この現象が起こるのであります。

PCR(ポリメラーゼ連鎖反応)というのには、PCR反応液に少なくとも1分子のDNAが存在すると、そのDNAは何億倍にも増幅される現象です。PCR溶液に1分子もDNAが存在しない場合は、もちろんDNAはまったく増幅されません。

先ほどご紹介したDNA溶液の隣に置いて、同じ電磁波信号(EMS)を発するようになった純水にPCR反応液を入れると、なん

と元々のDNAと同じ長さ(104文字)のDNAができてしまったのです。その文字配列を調べると、104文字中102文字が同一であることが分かったのです。この違いは大きいかというと、体内で起こるDNAの複製でも、同じような確率でミスは起こります。モンタニエ博士はこの実験を22回繰り返して、同じ結果が得られたそうです。

モンタニエ博士の研究は、「DNAテレポーション」と呼ばれますが、その理由は右の実験だけでなく、次の実験によります。

モンタニエ博士はベンベニスト博士が行った実験をDNAについて、行っています。フランスにいるモンタニエ博士がDNA水溶液から発する電磁波を増幅した後、コンピュータにファイルとして記録します。そのファイルをインターネットを介して、イタリアにいる共同研究者に送信します。イタリアではそのファイルを音楽ソフトを使って再生します。末端がスピーカーではなくコイルによりDNA情報を電磁波信号(EMS)として純水に再生します。そこにPCR反応液を加えると、PCR

(ポリメラーゼ連鎖反応)により、元々のDNAと同じ配列のDNAが回収されたのです。通常では絶対に取り得ない現象です。

量子物理学者の故エミリオ・デル・ジュネイチエ博士は、水の中には情報を記憶する量子力学的なシステムがあって、「コヒーレント・ドメイン」という説を発表しておられます。



もう一つの実験ですが、特定のDNAに由来する電磁波信号(EMS)を発している水をヒト培養細胞の培養液に入れました。数日後、そのヒト培養細胞の内でDNAが合成されたのです。PCRのような人工的な反応を用いなくとも、生きている細胞の中で、電磁波情報からDNAの再物質化が起こることが示唆されました。

モンタニエ博士の実験により、以下のことが示唆されます。

◎DNAの情報は、電磁波信号として、水に転写することができる。
◎このようにして水に転写されたDNAの情報は、再物質化することができ。

これらの結果から、波動水を用いた波動カウンセリングが、本物であることが示唆されます。

まとめ1

◎21世紀に入ってから行われたポラック博士とモンタニエ博士の研究により、江本博士が直感的に得た以下の2つの結論が正しいことが強く示唆されている。

1. 感情や想念、祈りなどによって、水の結晶構造が変化することを示した「水からの伝言」が本物であること。
2. 波動水を用いた「波動カウンセリング」が本物であること。

まとめ2

1. ポラック博士の研究
◎この宇宙でもっとも根源的な自然現象

◎火(か)と水(み)の神仕組み(ひ・みつ)

2. モンタニエ博士の研究

◎宇宙でもっとも複雑な物質と考えられる遺伝物質DNAすらも水は記憶できる。

◎1つの生命体を持っている全遺伝情報(ゲノム)すらも水は記憶できる可能性がある。

◎地球型生命の情報は、彗星の水を通して、宇宙から水によってもたらされた、という可能性がある。

まとめ3

◎「水」は、水平方向においては、すべてのモノを他のすべてのモノと繋げ、垂直方向においては、あらゆる次元を他のすべての次元と繋げる「多次元媒体」である。

※垂直方向を考えれば、「水は神のメッセンジャーである」と言うこともできます。

※水平方向を考えれば、「私たちは、水を通してひとつにつながっている」(ドキュメンタリー映画「ウォーター」日本語版のキャッチコピー)と言うこともできます。

(完了)



平成27年5月本例会報告Ⅰ

第1部

君を見放したりはしない―宇
宙特技点描画家―水華の世界
(ヒカルランド)

講師 水華氏

(特技点描画家)

今、点描画をさせていた
おられます水華と申します。元々は
画家さんではなかった私が、なぜ
点描画を書くようになったか経緯
をお話しさせていただきます。

私は以前沖縄の方で、でダイビ
ングショップを約22年ほど経営さ
せていただいております。ある
ときに、ビジネスが当たったんで
すね。皆さん「青の洞窟」って聞い
たことはいませんか？ 今沖縄
では観光名所になっておりますけ
れど、実はそれを命名したのは僕
だったんですね。観光雑誌や広告
に載せましたら、いつきに観光客
が倍増しまして、それまでずっと
貧乏ショップだったんですけれど、
年商が40倍くらい上がったんで
す。と同時に、ぼくの鼻も天狗の

ようにグングン伸びていきました。
大天狗でございました。その天狗
の鼻も、いつまでも続きません。
ポキッと折られる日が来たのです。



と云うのは、簡単に申しますと、
詐欺に遭ったんですね。当然、財
産は全部失い、倒産、自己破産し
ました。今はこうしてしゃべって
いますけど、当時は変装して逃げ
回っております。ところが、逃
げてでも逃げても結局は逃げられ
ないので、崖っぷちに立ったときに、
自分で責任を取ろう(死のう)と思
ったんですね。そのときにたまた
ま僕は神秘的な体験をしました。
それからブログも書き始めました。
最初の1週間は普通のブログでし
たが、1週間目から約20〜30人の

いろいろなキャラクターの声が開
こえてきました。それをブログに
書き始めました。それぞれが一つ
のショートストーリーになり、それ
らがあつという間に600ストリ
ーになりました。

そういう2つの出来事があつて、
次に知人から「絵のワークショッ
プに来ない？」と誘われました。
それが点描画だったんですけれど、
僕は絵はまったく興味はないし、
才能もないし、中学校以来描いた
こともなかったのです。ただ時間
だけは一杯あったので、誘われる
がままに行きました。当然描けな
いんですね。ところが、そのワーク
ショップ参加3日後、また声が聞
こえてきました。

「お前も描いてみる。」というよ
うな声でしたが、「描けるわけな
いじゃん」と即答しました。それ
からしばらく経って、もう一回声
が入ってきました。「いいから描け
よ!」と。さすがにそのときには、
「分かりました!」ということ、
ボールペンと紙を買いに行きまし
た。最初に点をトンッと打ったの
が、2012年の6月であります。
最初の2ヶ月半から3ヶ月ぐら

いの中で、約60作品ぐらい出来上
がりました。朝から晩まで、12時
間〜15時間、体が疲弊して動かな
くなるまで描き続けました。これ
は、僕が描いたというよりも、そ
ういう映像を見せられて、それを
なるべく忠実にお出ししている
という感覚です。ですので、下書き
もありませんし、タイトルもつけ
ようがありません。一方的に見せ
られた映像をガーツと描いており
ますので、出来上がったなら執着は
ありません。

その絵を携帯で撮って、東京の
知人に送ったら、彼がなぜか感動
して、「東京においでよ。」と言っ
てくれました。彼は、仙台のヨガ
の大きな大会の舞台美術をボラン
ティアでやっていました。そのと
きに「仙台も一緒に行こうよ!」
と言われました。僕も「行く」と
言って、彼との打合せのときにな
ぜか僕は、「片道の切符だけでい
いです」と言ったのです。

2人で仙台に行き、ボランティア
アをやりましたが、そのとき彼が
僕の作品をポストカードにしてく
れて、ブースに置いておりました。
そのとき、仙台の若者がそのポス
トカードを見て、「何すか、これ

は！」という感じで感動し、購入してくれました。連絡先も交換しました。その後東京に戻り、いろいろご縁が繋がりまして、仏教画家のいそはたよしのぶ先生が僕の絵に感動してくださって、浅草橋で2人展をやらせていただきました。

その個展の最中に、例の仙台の若者から連絡があつて、結婚式そのポストカードを配つたら、友人達が、葉書を見ただけでくらくらする、なんか泣きそうになる、眠くなる等、いろいろな反応があつたので、「この絵は何ですか？」という電話での質問がありました。電話ではいちいち説明できないので、「それなら仙台で個展をしようよ、せっかくだから？」と答えました。若者の知人宅の倉で個展を催しました。

その後、表参道の画廊でも個展をやらせてもらい、「そこに來られた女性のプロデューサーさんが「銀座で個展をやらない？」とオフアアがありました。銀座での個展は1週間で100万円位かかるので、一瞬戸惑いましたが、「お金はいいよ」ということで、三越から歩いて3分位の一等地で個展をさせ

てもらいました。そこに池袋の画廊の方が來られて、こちらでも個展を開き、さらに仙台の宮城県美術館で初の原画展を催しました。

そんな感じでこれまで20回位あちこちで個展をさせていただきました。ということ、僕は2年8ヶ月位前に沖繩から上京しましたが、1度も沖繩に帰っておりません。その間、マンスリーマンション、ウイークリーマンションやホテルを転々としながら、その中でも作品が二十数点出来上がっております。

途中で絵の感じががらつと変わります。というのは、途中までは黒い特注した紙に0・5mmとか0・35mmのボールペンで点を打っていました。途中からは白いキャンパス生地に背景から埋めます。キャンパス生地に、黒いボールペンの点で全部埋めます。青↓黒↓青↓黒↓白↓青↓黒↓赤↓黒のように、7層から10層くらい埋めます。

その上に本体は30層〜50層位点を重ねております。山ほど点を重ねています。そして今度は1000号(180センチ×160センチ位)の大作もできるようになり

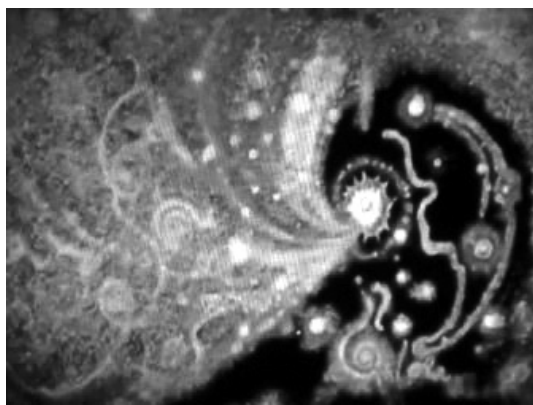
ました。

昨年の12月まで1年3ヶ月間位は、ずっと1000号ばかりを描かされておりました。1000号は全部で9枚できました。その間に1番大きい130号というのが出来上がりました。超強制労働なので、半年間で5度ぎっくり腰をやっています。その後1000号は卒業して、現在は6号サイズで描いております。身体はものすごく楽になり、1000号に注いでいたエネルギーが小さなサイズに集中して描けるようになりました。

仙台の宮城県美術館で原画展を

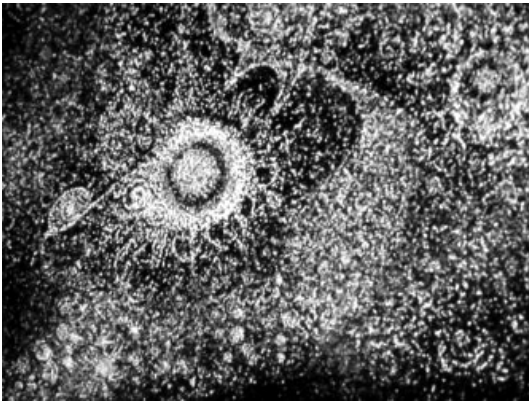


やることになったときに、いろいろなメッセージの中で、「もう、仙台から原画を放出しなさい」という言葉がありました。それまでは、画廊の方や画商の方から、「この絵は将来もつと価値が上がるから、原画は売らない方がよい」と言われました。個展の度に点描画の値段が上がっていき、東京である画商さんが1000号の原画について、7000万円という値段をつけてくださいました。メッセージは「原画を売りなさい、しかも半額以下で」と言われ、「はいはい、分かりました」と言うしかありません。



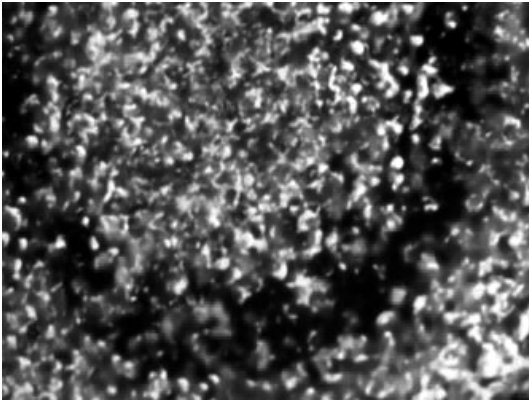
絵がほしい方には未来系の支払い方法の手段をとりました。月々払える額で払っていただければいいということですよ。

その後もいろいろな人々との出会いがあり、銀座の個展のチラシを見て、サロン・ブラン美術協会の白尾勇次会長から、お電話があり、お宅に呼ばれ、他の作品もお見せしましたら、感動してくださって、「うちの会にひとつ作品を出して欲しくないかね」ということで、出しましたら、賞を戴きました。そのときに、会長さんから、「うちの会員にならないかね」と言われ、



言われるがままに会員になりました。会員になって3か月後に、上野美術館に100号の作品を出しましたら、今度は会長、副会長が来られて、「委員になりませんか」と言われ、お受け致しました。

後で調べましたら、普通絵の世界では、一般参加で実力を認められるまでに何年かかかり、準会員、会員になるまで、10年から12年位、委員になるまでは、15年とか20年とか、かかるそうです。つまり何を言いたいかというと、僕が最初にお話ししました、神秘的な体験というのが、後々に活かされるの



です。

簡単に言いますと、「お任せする」という感じですね。結果にフォーカスしないで、過程をワクワクして楽しむ「みたいな感じですよ。そうしますと、結果ワクワクの結果がどんどん起こってきました。それは僕とか一般の常識の予想を遙かに超えた感じで、加速して行っているかな、という感じですよ。

昨年、(株)ヒカルランドの社長さんとの出会いもあり、著書『君を見放したりはしない 宇宙アーテイスト神技点描画家「水華」の世界』が出版されました。



※この後、著書紹介と点描画のDVDが紹介される。

ヒカルランド石井社長の言葉
「この本は点描画はもちろん、文章もただ者ではない。」



第四一〇回関西日本サイ 科学会研究集会報告

死ぬべき人間から死なない人間へ

講師 梶原 和義氏

とき 平成28年7月16日

ところ 大阪科学技術センター

梶原和義氏プロフィール

名古屋市に生まれる。

長年、般若心経と聖書の研究に没頭。

十三年間、都市銀行に勤務後、退職して事業を始める。

現代文明の根源を探るため、ユダヤ人と親交あり。

「永遠の命」についての講話活動を関西で行っている。

聖書研究会主幹の故村岡太三郎先生に師事し、般若心経と聖書の根本思想について、多くの事を学ぶ。又、村岡太三郎先生と共に「般若心経と聖書」というテーマで、全国での講演活動に参加した。

人間は絶対に死ぬとわかっていても、他方で絶対に死にたくないと思っているのです。これは一体どういう事でしょうか？

これは車を運転する場合に、アクセルをいっぱい踏んでいると同時に、ブレーキをいっぱい踏んでいるようなことになるのです。アクセルをいっぱい踏んで、同時にブレーキをいっぱい踏んだら、どうなるのでしょうか？

人間はこれと同じことをしているのです。だから人間生活には様々な苦しみ、悲しみ、悩み、矛盾、争い、喧嘩、詐欺、強盗、傷害、汚職、失業、倒産、病気が絶えないのです。

人間は死ぬために生まれたのではない。誰でも、生まれた時には死なない命で生まれたのです。ところが、3歳頃に母親が、自分で

食べなさい、自分で歩きなさい、自分で着なさいと、盛んに自分で、自分でと言いました。その結果自分がいるということ、確信してしまっただけです。そうして、目に見えるものが絶対にあると思いついてしまっただけです。これがいわゆる物心です。

物心が絶対である。物心が自分であると思いついてしまったのです。これが、人間が死んでいく根本原因です。



関英男先生が、「日本サイ科学会」を設立されました。サイと言うのは、ギリシャ語の魂の頭文字です。魂が分かっているのです。世界中の人に魂と言うことが、全く分かっています。日本ができてから、魂の実体を究明した人が

いないのです。私は根気よく探究した結果、魂の実体が分かりました。実は、魂が死なない命の実体です。魂の実体が分かれば、死ななくてもよいのです。関英男先生はこの事が直感的に分かっていたでしょう。だから「日本サイ科学会」を設立されたのだと思います。

残念ですが、関先生は魂の実体をはっきり究明される前に、お亡くなりになりました。はっきり究明されるための時間がなかったからでしょう。幸いにして、私にはそれははっきり究明する時間と手段がありましたので、それを究明することができました。本日、これを皆さんにはっきり申し上げることができるとは思います。

最近、時々起こっている事件ですが、東南アジアに旅行中に、知らない間に、スーツケースの中に麻薬が入った袋を入られたという事件がありました。帰りの空港で税関検査を受けたところ、麻薬が入っている袋が見つかったので。その人は、全く知りません。全く身に覚えがありませんと執拗に、執拗に言ったのですが、聞き入れられませんでした。

とうとう裁判になり、死刑の判決が下ったのです。これは実際に起こった事件です。

人間は死にたくないのに死んでいかなければならない。このことについて、ロシアの文豪、ドストエフスキーは、すべての人間は、無期懲役刑になっていると言っているのです。刑務所には入っていませんが、絶対に死んでしまうというものは、無期懲役刑に処せられた人と同じ状態に置かれているのです。

このことを、皆さんはおかしいと思わないのでしょうか？ 皆さんは、無期懲役刑になるような悪いことをしたのでしょうか？ そうではないでしょう。ですから、私はこれは絶対に冤罪だと思っております。

皆さんは、袴田事件をご存知でしょうか。ある会社の従業員であった袴田巖さんが、その会社の専務家族の4人が殺害された事件の犯人にされてしまったのです。袴田さんは全く身に覚えがないと強く主張したのですが、聞き入れ

られずに、死刑の判決を受けたのです。

袴田さんはその事件に全く関与していませんから、私はやっていないということをやつと再審が開始されました、79歳になって無罪が確定して、釈放されたのです。

皆さんは、無期懲役刑になるような犯罪行為をしたのでしょうか？ 絶対にしていません。これは明らかに冤罪です。これを正々堂々と訴えたらいいのです。

入れられた麻薬は私の物ではない。入れられた麻薬とは何か。物心です。物心とは何か？ 自我意識と現象意識です。ところが、自我意識も現象意識も、自分のものではない。両親、世間が勝手に私たちに押し込んだのです。自我意識も現象意識も、自分のものではない。固有名詞の自分、世間の常識によって生きている自分は本当の自分ではないと、強く主張したらしいのです。

生まれたばかりの自分、物心がついていない自分は、死なない自

分です。これは宇宙の命によって生まれ生きて、宇宙の命によって生かされている自分です。宇宙の命によって生かされている者は、絶対に死なないのです。宇宙の命は絶対に死にませんから、宇宙の命によって生かされている赤ん坊も、死なないのです。

赤ん坊の時に帰つたらよいのです。物心がついた自分を捨てて、魂の自分に帰つたらいいのです。そうしたら、人間は死ななくなるのです。

今、全世界に73億の人間がいると、言われています。私は世界一周旅行を2回しました。アジア、中東、ヨーロッパ、アフリカ、南米、中南米、北アメリカ、オセアニアの国々を回ってきました。そこではつきり分かったことは、全世界の人間は、同じ五官、同じ生理機能、心理機能を持っているということでした。

世界中の信号機は、日本と同じでした。全ての車は赤でとまり、青でスタートしました。ある国の人で、赤が青く見えて、青が赤く見える人がいましたら、たちまち

事故が起きるでしょう。全ての人が、赤が赤く見えて、青が青く見えるから、信号系統がスムーズに運用されているのです。世界中の人間の生理機能が同じですから、日本人が旅行中に病気になるれば、どこの国の病院でも治療してもらえるのです。もし日本人の生理機能が他の国の人間の生理機能と違っていたら、日本人は日本に帰って治療を受けないといけないのです。

世界中のどこの国で発明された薬でも、日本で使えます。また、日本で発明された薬は、世界中どこでも使えるのです。これは世界中の人間の生理機能は同じであることを意味しているのです。

世界中の人間の生理機能、心理機能、五官は同じです。実は、聖書はこれをイエスと言っているのです。これが聖書の秘密なのです。が、イエスとはアラミ語でイエー・ズー・スーと言いまして、インマヌエル、神が共にいるという意味です。実は、心理機能、生理機能、五官は、神の形に作られたのであって、神自身が心理機能、生理機

能、五官に化けているのです。これが魂の実体です。だから、魂の実体が分かれば絶対に死なないのです。神、宇宙の命は絶対に死にませんから、魂は絶対に死なないのです。

イエスは言っています。「生きて私を信じる者は、絶対に死なない」イエスが死なない命を持つていたので、十字架につけられて殺されましたが、3日目に復活したので、そして驚くべきことに、全ての人の死ぬべき命を、死なない命に変えてしまったのです。その証拠が3つあるのです。日曜日と西暦紀元、クリスマスです。これが全ての人間の命が死なない命になっていることを、証明しているのです。

人間は不可能なことは考えられないのです。かつて空を飛んでみたいという人がありました。そう考えた人は、それほど多くなかったでしょう。それでも、飛行機になって実現しているのです。毎日5000機以上の飛行機が、世界中に飛び回っています。(13頁に続く)

故 関英男先生のサイ関係 (+ α) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部)	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部)	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎)	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部)	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部)	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア)	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL)	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版)	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げしました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部)	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m)	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m)	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

FAX 047-330-4091

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

《本部月例会・全国大会講演録の販売》

本部月例会・全国大会のICレコーダーによる録音の音声ファイル(拡張子wma)なので、聞くためには「CD、DVDプレーヤー」の付いたウィンドウズ・パソコンが必要になります。

以下のリストから興味のある講演、今一度聞いてみたいものを御注文願います。講演時間は平均3時間前後で質疑応答等も含まれます。マイクからの直接録音ではなく、やはり会場のスピーカー音の録音ですので、完璧な鮮明さではありませんが、もちろん内容は普通に聞き取れます。当日放映されたビデオやOHP等で紹介された図や写真は付いておりません。

講演録の代金は1回分1,500円(送料等含む)です。お送りするのは講演録の入った「CD-R」で1枚につき6、7回分が入ります。(一部のノートパソコンを除いて、大抵のウィンドウズ・パソコンには、「CD-Rファイル」が読めるプレーヤーがついております。)

※御注文はメールまたはFAXで、下記のメールアドレス(またはFAX番号)に、「201※年〇月〇〇〇〇氏講演録音購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp FAX 047-330-4091

2010/10/10 第21回全国大会 シンポジウムテーマ「2012年問題とサイ」

2010/11/14 秋山真人氏「夢診断と未来予測」

2010/12/12 宇治橋泰志氏「新たな予防医学を目指して」

2011/ 1/ 8 新年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会

2011/ 2/12 石川和孝氏「世紀末的神示と予言の陰陽道的思考」

2011/ 5/14 赤松 瞳氏「最新脳科学と透視能力」

2011/ 6/12 井出 治氏「未知エネルギーの研究とチャネリング」

2011/ 7/18 古村豊治氏「なぜあなたに大きな奇蹟が起こらないのか?」

2011/ 9/10 鈴木俊輔氏「3・11新文明の幕開け～日本人の使命～」

2011/10/ 9 創立35周年記念大会シンポジウムテーマ「パワースポット」

2011/11/12 小林信正氏「心霊現象について」

2011/12/10 忘年会も兼ねた会員の体験意見発表と討論の会

2012/ 1/14 ミッツィ植田氏「縄文スピリットでサバイバル」

2012/ 2/11 小林正典氏「サイ科学に関係した電気・磁気の研究の紹介」

2012/ 4/14 ロン薄葉氏「オーブ現象とこれまでの歩み」

川崎利男氏「オーブ観察7年間その傾向と残された課題」

2012/ 5/12 徳永康夫氏「命とソマチットと般若心経の探検」

2012/ 6/10 松永修岳氏「密教開運術『強運の成長戦略提言～氣を高めれば運はやってくる～』

2012/ 7/14 中島敏樹氏「水と珪素の集団リズム力」

2012/ 9/ 8 ホンマシュウジ氏「未曾有の天災・人災を目の当たりにして、サイ科学は何ができるのか!？」

2012/10/14 第22回全国大会 シンポジウムテーマ「コンタクト」

2012/11/10 藤森博明氏「気(生命エネルギー)の存在と能力」

2013/ 1/12 志賀一雅氏「 α 波のコヒーレンシーについて」

2013/ 2/ 9 宇治橋泰志氏「疾病を根本から改善する新治療法を求めて」

私は以前、ポケットに入るような小型の機械によって何時でも、誰とも話が出来たら、いいなあと思いました。この希望が、見事に携帯電話になって実現しました。月に行ってみようというところでもない願望が、アポロ宇宙船によって実現したのです。

人間は不可能なことは考えません。可能性があるから考えるのです。

空を飛んでみたい。どこからでも、誰とも話がしたいと思った人はそれほど多くなかったでしょう。それでも実現したのです。ところが、死にたくないと思っている人は全世界73億人の72億人以上でしょう。これほど多くの人が熱望しているなら、必ず実現すると思っただけです。そうして、辛抱強く探究した結果、とうとう死なない命を見つけたのです。皆さんも、ぜひ、死なない命を見つけていただきたいと思います。

かつて、コペルニクスが、地球は太陽の周りを回っていると初めて言いました。地動説を唱えたのです。そのために、彼は捕ま

られて、火炙りの刑に処せられて死刑になったのです。それまで人々は、太陽が地球の周りを回っている。いわゆる天動説を固く信じていたのです。コペルニクスが従来の人々の考えと正反対のことを言い出したので、神を冒瀆するものとして、死刑になったのです。

ところが、現在はどうでしょうか？ 世界中のほとんどの人が、地動説を信じているのです。地球が太陽の周りを回っているのを実際に見た事がないのに、ほとんど人が地動説を信じているのです。私はこれと同じことが実現できると、確信しています。72億人以上の人が死にたくない願っているからです。この願いは必ず実現すると確信しているのです。

☆ ☆
当日の参加者は会員11名、非会員11名、計22名であった。

（関西日本サイ科学会会長

河野 明夫）

本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル（約3時間）を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 二五〇〇円（送料含む）

※御注文はメールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス（またはFAX番号）に、「2013年〇月〇〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

E-mail office21@psi.mail-box.nc.jp
FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みいただければ、結構です。

以下のビデオ映像から、御注文願います。

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館（アカシックレコード）から見た世界の仕組みと私たち—あなたは誰なのか—」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会
講師 松原秀樹氏

「アレギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会
講師 酒向猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会
講師 奥野節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーロー
ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会
シンポジウムテーマ
「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会
講師 小久保秀之氏

「生体センサによるサイ研究—超能力研究の最前線—」

◎2014年1月本部例会
講師 小川博章氏

「魂の発見」

◎2014年4月本部例会
講師 西川真知子氏

クラから、イメージを活用して「気、プラナ」を(射出)放出させて、オーブとの同調、または情報交換を行うことになる。イメージには「意念、図形、色、音、光等」があり、テレパシーを併用する。この時、生体内を流れる電流値が高いと、射出(放出)も強くなるので、この面での配慮が必要になる。また同時に波動を高める(高次元に上昇させる)ことが望まれている。

オーブ(たまゆら)は、大気中を、気圧や電界の影響を受けながら、浮遊しながら、重力に

よって降りてくる。空気中には様々な微小浮遊物(埃、塵芥、エアゾール、水蒸気など)が存在していて、多くのものは帯電している。それらの中には図1のPSI-spin群の集団も含まれている。地上にいる撮影者から射出(放出)される「気(サイ)」と同種のPSI-spin群集団を持つもののみが、オーブ(たまゆら)として写真に写り込む事になるのであろう。

(紙数の関係から、図1は、省略させていただきます)

- 「生命の智恵 アーユルヴェーダ
―アーユルヴェーダから見る生命のすばらしさ―」
◎2014年5月本部例会
講師 岩根和郎氏
- 「般若心経とサイ科学」
◎2014年6月本部例会
講師 秦西平氏
- 「気超科学と宇宙生命哲学
新病気学」
◎2014年7月本部例会
講師 小林信正氏
- 「ラップ現象の究明―オーブとの
関連性について―」
◎2014年9月本部例会
講師 石川允朗氏
- 「死後の世界と輪廻転生について
の一考察」
◎2014年10月第24回全国大会
シンポジウムテーマ
- 「サイと天変地異」
◎2014年11月本部例会
講師 坂井洋一氏
- 「日本人は知らない―縄文日本の
驚くべき真実―」
◎2015年1月本部例会
講師 英国からの特別ゲスト
THE SOURCE CODES
ソースコードは何ですか?」
- ◎2015年4月本部例会
講師 根本泰行氏
- 「水からの伝言」と「新しい水の科
学」
◎2015年5月本部例会
講師 水華氏「君を見放した
りはしない―宇宙神技点描画家―
水華の世界(ヒカルランド)」
講師 上部一馬氏
- 「巨大地震を1週間前につかめ」
◎2015年6月本部例会
講師 末武信宏氏
- 「先端アンチエイジング医療&超
人を生む自律神経の開発」
◎2015年7月本部例会
講師 飛沢誠一氏
- 「見えない世界の情報を如何に活
用するか?」
◎2015年9月本部例会
講師 山田欽子氏
- 「あなたの人生が楽しくなる
インド占星術」
◎2015年10月第25回全国大会
シンポジウムテーマ
- 「あの世と多次元世界」
◎2015年11月本部例会
講師 坪井香讓氏
- 「野性と霊性・ヒトの原点
『直立二足歩行』から問う」
- ◎2016年1月本部例会
講師 佐々木茂美様
- 講師 佐藤禎花氏
- 講師 苗鉄軍氏
- 「オーブ研究の現状報告」
◎2016年2月本部例会
講師 正木晃氏
- 「靈魂観の現在」
◎2016年4月本部例会
講師 沖田祐美子氏
- 「神々の謎」
◎2016年5月本部例会
講師 河野貴美子氏
- 「意識、無意識、そして潜在能力
を脳の観点からどこまで解明でき
るか?」
◎2016年6月本部例会
講師 エスパ―小林氏
- 「運」がつく人、「霊」が憑く人」
◎2016年9月本部例会
講師 志賀一雅氏
- 「7.8Hzのスローα波の驚異」
◎2016年10月
創立40周年記念大会
- シンポジウムテーマ「地球外知
的生命・UFOと宇宙人(宇宙
人サミット)」
◎2016年12月本部例会
講師 藤枝伸二氏
- 「藤枝流健康増進法」

外線、電波の一部、である事が知られている。他方、地表面は(-)に帯電(静電気)しており、上空にある電離層下部との間にある大気空間は、約30万Vと言われる大気電界(地球コンデンサー)につつまれている。以上の諸障害層を突き抜けて、どの様な状態で、オーブ(たまゆら)が、我々のカメラに写る事に成るのであろうか、オーブの実体は何か？

さきに、オーブ(たまゆら)のモデル(図1、仮定)を別報にしめした。微細身素粒子、陰・陽電子(または陰・陽イオン)が「巴型の組合」状に形成されており、全体としてはほぼ中和状態になっている。つまり、それぞれは陰・陽のPSI-spin群の集合体である。なお、微細身素粒子とは、オーラ(プラナ、サイ、気)のことであり、体内を流れる「気」が体外に射出されて、卵球状に身体を取り巻く(オーラ状に、生命エネルギー)波動で、東洋医学で慣用されている生命エネルギーの実体のことである。現在、この一部は指尖脈波として実測されている(別報参照：(株)TAOS社、BACS)。

なお、オーラは多重多層の「たまねぎ」の皮状(7~9層)の階層構造になっており、実務家・理論家の諸説を総合した推定値として $10^{10} \sim 10^{80}$ Hz内に、階段状に、存在している(例、関英男、グラビトニックス参照)、(次元が上昇する)。さらに、オーラは人の指紋と同様な個性(個別化)をもっていて、高周波数(短波長)になる程、より高級霊(宇宙神)オーラに近づいてゆく、またオーブの実体(図1)は肉体からは離れて、空間に存在する事も可能であり、人の死後も継続して存在し続けている、と判断している。しかし、残念ではあるが、現代科学では実測困難である。図1のオーブモデルのうち、割合に短波長(高周波数)で、割合にパワーの強い微細身素粒子が牽引役となって、各種のサイ(たまゆら)群またはオーブ(陰・陽プラズマ群、PSI-spin対群)(図1参照)を、マクロ・PKを介して、地上に導き、写真に写るのであろう。

話を地上に戻す。詳細な機構は不明であるが、オーブ(たまゆら)は地上付近の大気中の近赤外線域に潜んでおり(活性化エネルギー1.38eV)、またオーブ(たまゆら)は水との親和力が高いので、別報の考察によると、水を電離

して得られるH(+)イオンの近赤外線域のエネルギーが主要な働きをしている様子である。以上から、推定ではあるが、オーブ(たまゆら)が宇宙から地上にやってくる可能性は高いといえる。つまり、特殊オーブ(たまゆら)は、宇宙神の投影であるかも知れない。

3. 生体とオーブ(たまゆら)のコンタクト

上の(1)として、オーブと生体(意識)とのコンタクトを、地上にいる人間側からみる場合について検討する。実験結果を見ると、意識と体外にあるオーブとは情報交換(意識と体外の物質との間)をしているので、これはマクロPKの一種であると言えよう。例えば「たいこ」を叩いても「TVの画面」は乱れない。同種の間にも、同調・共鳴、共振がおきてくる。という訳で、オーブ(たまゆら)と同種のを、生体から放出させる必要がある。図1のモデルにおいて、PSI-spin群に関係が深いものは、素粒子(光)と体内を流れる気(サイ、オーラ、プラナ)である。東洋医学によると、皮膚の表面には7個所のエネルギー・センターがあり、これをチャクラと呼んでいる。

チャクラにはエネルギーの変換(物理・意識とサイ、ミクロとマクロ等)、伝達、放出等の機能がある。下から(1)根チャクラ、(2)脾臓チャクラ、(3)臍チャクラ、(4)心臓チャクラ、(5)咽喉チャクラ、(6)眉間チャクラ、(7)王冠チャクラ、と呼んでいる。つまり、次第に次元が上昇し(三次元から上に)、波動の周波数が増加し、物質は軽くなる(オーラの多重多層構造の項、参照)。(1)、(2)のチャクラは波動でいえば周波数が低く、波長は大である。これらは、エーテル層、アストラル層を意味しており、三次元世界に関係が深い。(3)はマニブラ・チャクラとも云い、ESP(感覚外知覚)を支配している。(4)はアナハタ・チャクラとも云い、PK(念力)能力に関係が深いといわれている。瞑想などの訓練を積むことによって、自らの意識と波動を変える事が出来(ライト・ボディ化)、次第に次元の上昇が可能になってくる。訓練は、呼吸法を用いて自律神経をコントロールする事からはじまる。例えば、脳波をβ波、α波、θ波、δ波、へと次第に下げて、θ波に近づける。つまり意識を変容させて変性意識状態(ASC)付近に導く。そして、(4)のチャ



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://psi-science.sakura.ne.jp> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

天から来るオーブ(たまゆら)と生体とのコンタクト

佐々木 茂美

1. はしがき

実験結果から推定すると、(1) オーブ(たまゆら)は、生体内を流れる「気」に同調して、出現してくる。(2) オーブ(たまゆら)は巨視的な物質でありながら同時に素粒子類似の性質を持っている(別報参照)。他方、(3) オーブは、地球外の知的生命体ならびに宇宙神の投影であるという主張がある。しかし、これらを総合的に説明する試みや機構(モデル)は存在していない様子である。つまり、これらの理由は不明のままである。そこで今回は、(3)と(1)を検討する事にした。つまり、オーブの総合的な機能解明の為の初歩的な第一段階の検討を、本稿で試みることにする。

2. 天から来るオーブ(たまゆら)

上の(3)を検討する。静的ならびに動的オーブの実測・実験結果によると、望遠カメラをズームに拡大して観測・撮影できる極小粒の芽オーブには赤、乳白色、キイロなどの色付きオーブの場合が多い。他方、「ニュートン(Newton)」誌には、それらに類似した天体(星)が数多く紹介されている。一見すると、両者の区別が出来ず、オーブは天体の一種かなと間違ってしまう(思わせる)程である。しかし星の運行には季節や時間、大きさ形状、動く速度などに一定の規則性があるので、オーブとは別物であることはすぐ解る。本稿で扱うオーブは、地表面上の近くで観測されており、環境や意識的な諸条件等を注意深く整える事によって撮影が可能になってくる。

宇宙は真空に満たされており、その中にある物質は総てがプラズマの状態で存在している。

また宇宙空間では、高エネルギーの宇宙線が飛び交っており、その主成分は陽子や中性子などの原子核成分であるという。はじめに、オーブがプラズマとして、または宇宙線(放射線、波動)として、地球にやってくる場合を想定して検討する。我々は、地表上の3次元(時間を入れて4次元)空間で、空気層に包まれて、毎日の生活を営んでいる。

そこで生活するのに最も大きな影響を持っている「太陽」から下の宇宙空間を検討・考察の対象にする。巨視的に見ると、地球には、太陽から高温で電離した太陽風(フレアー)が吹き付けてくるが、地球は一個の巨大な磁石なので、この磁気作用によって上部空間に地球磁気圏を幾重にも形成して、有害なフレアー(太陽風、荷電粒子)の進入を防いでいる。

つぎに、地球磁気圏よりも遙か下の、または地球の上空(高さ約200~400km)には電離層(紫外線の電離作用による電子)、さらに100kmにも電離層があり、宇宙からくる様々な有害なガンマ線、X線等の電気磁気波を吸収、反射し、一部は通過させている。また、地球上空にはオゾン層(高さ約20km、酸素)が有り、宇宙からくる有害な紫外線を吸収している。このように、宇宙ならびに太陽は、有害な宇宙線(プラズマ)を数多く放出しているが、同時に、有用な宇宙線も放出している。太陽は生命の母であり、地上の総ての「いきもの」を育てているエネルギー源である。太陽光は、地球をとりまく磁気圏(地球磁場)を突き抜け、さらに電離層やオゾン層を突き抜けて地上に届いている。この有用な電磁気波は、主として可視光、近赤



サイジヤナル

月刊
29-3・4
第432号

日本サイ科学会 平成 29 年 3 月 1 日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

東 北 <small>〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号</small> 佐佐木 康 二 <small>☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097</small>	中 部 <small>〒455-0053 名古屋市港区 名四町113</small> 眞 野 博 英 <small>☎・FAX 052 (651) 3799</small>	北 陸 <small>〒920-0864 金沢市高岡町12-45-1F ホリスティック健康科学研究室内</small> 佐 藤 禎 花 <small>☎ 076 (234) 6634</small>	関 西 <small>〒596-0807 大阪府岸和田市 東ヶ丘町808-153</small> 河 野 明 夫 <small>☎ 072 (445) 7737・FAX 072 (445) 7796</small>	九 州 <small>〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6</small> 森 安 政 仁 <small>☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159</small>
--	---	--	--	---

四月本部例会のお知らせ

「子供サミット」
生まれる前の記憶を持つてい
る子供たちと、たいわ士の南
山みどりさんの「たいけんト
ーク会」

「子供達の出産前の記憶が教
えてくれること」

講師 池川 明氏

「子供サミット」と名付けた理由
は、3歳から15歳位の子供たちが
主役だからです。彼らは、「母親の
胎内にいた時の記憶」や、「胎内に
入る前の記憶」や、「もっと前の別
の人生の記憶」を持っています。

子供たちが「実際に体験したこ
と」をトークしてくれます。トー
クのお世話役は、胎児とも対話が
出来る「たいわ士」の南山みどりさ
んと、胎内記憶研究の第一人者
池川明医師です。

日本では「死んだら終わりだ」、
「あの世や霊は、空想の世界だ」
と考えている人も多いようです。
ところが、子供たちは、「生まれる

◎事務局からのお知らせ

今月は年度替わりですので、「会
費納入のお願い」の通知と郵便振
替用紙が同封されています。いろ
いろ出費の多い時期で恐縮ですが、
日本サイ科学会の活動は皆様の年
会費で支えられておりますので、
早めのお振り込みをよろしくお願
い致します。

恐縮ですが、御寄付をしていた
だけの方がいらつしやいましたら、
郵便振替用紙にその金額を記入し、
年会費に追加して、お振り込みい
ただければ、有り難いです。

前は、別の世界(あの世?)にいて、
肉体を持たない存在(霊?)だっ
た。そこから飛んで来て、母親を
選んで胎内に入った」と、証言し
ているのです。驚きの証言ですが、
空想や宗教の問題ではなく、正に、
科学の検証の対象と言うことにな
りますね。当日の後半は、池川先
生の講演と、子供たちのお母さん
も交えた質疑応答です。

※今回の本部例会は、生まれる前

※三月と五月の本部例会は休会と
なります。
三月は分科会・気づきと宇宙生
命研究分科会が開催されます。

今月号の記事

- ◎ 四月本部例会のお知らせ
- ◎ 事務局からのお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 第26回全国大会発表募集
- ◎ 関西サイ科学会三月、四月、
五月研究集会のお知らせ
- ◎ 中部サイ科学会三月定例会予告
- ◎ 第4回分科会気づきの予告
- ◎ 第30回宇宙生命研究分科会の
お知らせ
- ◎ 平成27年6月本部例会報告Ⅰ
- ◎ 菱形オーブの動的な観測と変化
傾向について
- ◎ 健康とSWⅡ

の記憶”について、実際に子供た
ちのお話を聞いて、お母さんたち
も含めた質疑応答、その後この分
野の研究を続けておられる池川明
医師の御講演でより深い理解をい
ただけると思います。

会員の皆様はご友人・知人をお
誘いして、是非ご参加願います。

◎池川明氏プロフィール
内科・産婦人科医師。

1954年 東京都生まれ。

帝京大学医学部大学院卒 上尾中
央総合病院産婦人科部長。

1989年 池川クリニック開設

基本的に薬を使わない方針で治療。

2001年 全国保険医団体連合
医療研究会で、「胎内記憶」につい
て発表。

2003～2004年 長野県
諏訪市と塩尻市で公設保育園の

3601名を対象に、胎内記憶と
誕生記憶のアンケート調査を行い、

回答1620件の38%の子供に出
産前の記憶があったことを発表。

国内外で子供たちの記憶に関する
講演活動。

著書：「おぼえているよ。ママのお
なかにいたときのこと」「子どもは

親を選んで生まれてくる」「胎内記
憶でわかった、子どももママも幸
せになる子育て」など多数。

◎南山みどり氏プロフィール
たいわ士。

一般社団法人日本たいわ協会代表
理事、ヒーリングスペース「天使
の笑顔」代表。

自死遺族支援自助・他助グループ
「あんじゅ」「虹のかけはし」代表。

いじめ対策推進プロジェクト代表。
自身、誕生記憶を持ち、二男(ジ
ュン)を自死で亡くし、その子が、
娘(いずみ)の息子(カズヤ)として
再生してきた体験を持つ。カズヤ
はこどもサミットに参加する。
著書：「宇宙チルドレン(池川明医
師との共著)」「わが子が育てづら
いと感じたときに読む本」「ママが
「いいよ」って言ってくれたから、
生れてくれたんだよ」

日時 平成29年4月15日(土)
午後1時30分～4時30分
会場 北とびあ7階第1研修室
交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル
会費 会員二千円(当日入会可)
一般三千円 学生一千円

「心を科学する博物館」と
一般の御寄付御礼
(2/1受領分まで)

金一万円也

加藤 佳宣 様

平成29年日本サイ科学会 第26回全国大会発表募集

毎年重要な行事である全国大
会が、今年も10月に北とびあにて、
開催されます。会員の研究発表+
シンポジウム(テーマは次号告知)
が予定されておりますが、会員の
皆様には積極的な発表ご参加を期
待しております。

会員の研究発表では、シンポジ
ウムのテーマに関してでも、そう
でなくてもOKであり、これまでの
研究での新しい発見、現在もし
くは近いうちにデータ取りをして
まとめたいこと、偶発現象(UF
O、心霊現象等)の目撃と原因の
推測・解明、様々なサイ現象の仮
説(理論)など「サイ」に関連する
ことなら何でも結構ですので、ご
自分の考えや研究成果をまとめて、
発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な
内容(200字くらい)をメール、
またはFAX、ハガキでお送りい
ただき、一応審査させていただきます。
て、通りましたら8月31日までに
原稿ファイルをメール添付等で戴
きたいと思えます。原稿の書式は
後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、
論文集「サイ科学」の資料として、
発表したい原稿も募集致します。
「サイ科学 2016」の編集後記
をよく読んで、応募願います。

関西日本サイ科学会 三月研究集会のお知らせ

アマゾン、インディオから
の伝言

講師 南 研子氏
(熱帯森林保護団体代表)

日時 平成29年3月18日(土)

午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
七〇二号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 韋公園内

会費 会員 二〇〇〇円

一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 072・445・7737

**関西日本サイ科学会
四月研究集会のお知らせ**

アーユルヴェーダの叡智
マルマ・セラピー

講師 金子 栄子氏

日時 平成29年4月15日(土)
午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
七〇一号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 072・445・7737

**関西日本サイ科学会
五月研究集会のお知らせ**

神社と経営心理学を使って
成功する方法

講師 大和 栄一氏

日時 平成29年5月20日(土)
午後1時30分～5時

会場 大阪科学技術センター
六〇五号室

交通 地下鉄四つ橋線本町駅下車
北へ徒歩5分 鞆公園内

会費 会員 二〇〇〇円
一般 三〇〇〇円

学生 一〇〇〇円

問合せ 072・445・7737

**中部日本サイ科学会
三月研究集会のお知らせ**

会員数名の研究・体験発表

日時 平成29年3月25日(土)
午後1時～5時

会場 博愛療院(ゆういん)

交通 名古屋港区名四町113
地下鉄名港線「港区役所」
駅下車 徒歩15分

会費 一〇〇〇円(会員・一般)

※会員以外の方の参加も大歓迎
問合せ 052・651・3799

第4回 分科会 気づき

日時 平成29年3月5日(日)
午後1時30分～4時

会場 北とびあ8階808会議室
(東京都北区王子1・11・1)

交通 JR京浜東北線王子駅下車
徒歩2分、ホーム最北端(赤
羽寄り)の階段を下り改札
口を出て見える高層ビル

会費 会員 五〇〇円
一般 一〇〇〇円

講演 「原理的視点について」
浪平 博人氏
(日本サイ科学会会長)

講師 浪平 博人氏

第30回宇宙生命研究分科会

第9回 ヒポクラテスシンポ
ジウム

テーマ 重力と健康

日時 平成29年3月26日(日)
午前10時～午後5時30分

会場 品川健康センター3会議室
(品川区北品川3・11・22)

03・5782・8507

交通 京浜急行新馬場駅徒歩2分
JR京浜東北線大井町駅東
口から東急バス「渋谷駅」行
で「新馬場駅前」下車

会費 会員 一〇〇〇円(日本サイ
科学会・サトルエネルギー学会)
一般 二〇〇〇円

・事前参加申し込みは不要です。
・当日会場にて直接、現金にて参
加費をお支払い下さい。

世話人 阿久津 淳

◆ ◆

平成27年6月本部例会報告I

先端アンチエイジング医療 &
超人を生む自律神経の開発

講師 末武 信宏氏

ただ今ご紹介にあずかりました
末武信宏と申します。私は本業が
美容外科医でして、元々大学を卒
業しまして、第一外科に入局しま
したが、人が亡くなるというのが
自分に合わないな、ということ、
今の状態をさらに向上パフォー

ンスさせようということ、まずは美容外科の方を主として、診療に従事してきました。

今私がやっているのは、3つのことです。1つは美容外科・美容皮膚科診療という、いわゆる「アンチエイジング」という見た目を美しくしたり、見た目を若くするということと、それから今、順天堂大学医学部の方で、小林弘幸という、よくテレビにも出演されている教授と一緒に、自律神経という人間のソフトウェアの研究開発を基に、多くのトップアスリートの指導を行っております。(↓スポーツメディスン)

もう一つはライフワークとして、スピリチュアルな研究、これは日本サイ科学会とも関係あるお話ができるのではないかと思います、今から20年くらい前から、退行催眠によるスピリチュアルなエリアにいろいろな方を誘導して、そこからメッセージを取るということを当たり前のようにやっております。

実は私の母親がそういう能力があつて、私が小さい頃からそういうのを見て育ったので、いわゆる世間で言う「超能力」というのは小

さい頃は当たり前だと思っておりました。大きくなって、どうもそういうのは普通の人と違う、ということが判りまして、ライフワークとして、いろいろな方々、例えば身内の亡くなった方とお話したいとか、自分の生きてきた使命がどうしても分らない方とか、人生においてどうしても解決することができない悲しみに対して、解決のためのボランティア活動をしております。

※最初に美容外科・美容皮膚科の種々の診療のご紹介があり、スポーツ選手に対するPRP療法を解説されました。

PRP療法は、腕の静脈から20CC位の採血をして、遠心分離して、「赤血球と白血球」と「血小板を含んだ血漿」を分離します。この高濃度の血小板血漿を、痛んだ膝とか、肩とか、肘とか、アキレス腱に注射して、治療を促進します。

パラリンピックのハイジャンプ日本代表で、シドニー、アテネ、北京オリンピックでは旗手も務めた鈴木徹選手は、片足で2メートル

ルジャンプするのですが、やはり

片足に大変な負荷がかかるので、膝の靭帯と腱が慢性的な炎症でどの病院でも治せないとき、為末大選手がPRP療法で復活したという新聞記事を読み、私のところに来ました。歩行も困難な状態でしたが、PRP療法を施して、ロンドンのパラリンピック(2012)で4位入賞し、昨年(2014)のアジア・パラリンピックでは金メダルを取りました。今年(2015)のIPC陸上競技GP(サンパウロ)でも2・00メートルの日本新記録を作りました。リオ(2016)のパラリンピックにも出ることは確実ですが、東京パラリンピック(2020)までサポートできたらな、と思っております。

プロゴルフアーの諸藤将次プロはドライバーでは日本一飛ばし屋と言われていますが、左手親指の種子骨が潰れて神経障害を起こし、多くの病院を訪ねましたが、手術しかない、またそれが成功する確率も半々です、何シーズンも棒に振ることになるということで、一か八かでPRP療法をやってみました。結果、痛みがまったく無くなりまして、今期からシーズン

に復活できました。

血小板というのは、皆さんは学校で血液の凝固に関わると習ったと思いますが、それだけではなく、成長因子であるα顆粒が沢山含まれていまして、これによって傷の修復ができる、それを応用して肌の若返りにも使われております。

横になっているだけでダイエットできる方法がありまして、**[Focused Field Rf Applicator]**という機器で、ドームの中に入って、1秒間に27万回分子の振動を起こしまして、熱を発生させます。

皮膚と筋肉と脂肪でインピーダンスが違うので、主として脂肪に熱を発生させます。人間の身体は45度以上になると細胞が分解を起こしますが、脂肪だけを分解させます。イギリスで開発された「部分痩身 先端システム」です。4回ほどの施術で脂肪がかなり取れます(アポトリスシス)。

現代は医療機器の技術が進んでいまして、「有害・必須・参考ミネラル総合解析システム(OLIGO SCAN)」によって、手のひらをセンサーで測定し、この情報がルクセンブルクに送信されて、わずかに数十秒でその人の体内にあるミ

ネラルの量が分光解析されます。

日本人はだいたいニツケルが多
い方ですが、これはニツケル缶で
いろいろ飲んだり、ニツケル成分
の入った鍋で料理するからでしょ
う。寿司屋の大将は、かなり水銀
が多く出ます。これは、マグロが
最終的な食物連鎖で水銀の量が多
いのですが、寿司屋の大将はそれ
をよく食べるからでしょう。

そういうことで、この機器によ
り身体ホルモンバランスなども
判りますので、コンディショニン
グ等で、私どもも使っております。

今日のもう一つの本題ですが、
自律神経はいわゆる超能力のトレ
ーニングに関連あります。トレ
ーニングというと、皆さんは肉体や
筋肉のトレーニングに重点を置か
れると思いますが、これらを無意
識にコントロールしているのは、
すべてソフトウェア、すなわち自
律神経です。実はお医者さんも自
律神経のことは、生理学で少し学
ぶだけなので、あまり知らないの
です。

自律神経は、交感神経と副交感
神経があって、体の中にすごいネ
ットワークがあります。皆さんが
恐怖を感じたときに、どうい

とが体の中で起こるかと言いま
すと、心拍数が上がり、気管が拡張
します、汗が出ます、瞳孔が開き
ます、骨格筋に血流を増やします、
消化管の血流が遮断されます。

これは極限のストレスが加わっ
たときというのは、戦闘モード、
あるいは逃避モードとなります。
そのときに、皆さんは考えて心拍
数を上げたり、考えて汗を出した
りしませんよね。これは全部、自
律神経がコントロールしているの
です。



逆に食事をしたり、リラククス
してテレビを見たりしているとき
は、副交感神経が関与します。副
交感神経機能というのは、脳神経

の3…動眼神経、7…顔面神経、
9…舌咽神経、10…迷走神経が関
わり、主に迷走神経が発生の75%
を占めると言われていて、多くの
臓器をコントロールしています。
もうひとつ、仙髄のS2～S4
において、生殖器や膀胱や下部の
大腸等を支配している神経があり
ます。

交感神経は、頭蓋骨底から脊椎
を走っている交感神経幹というと
ころから、全身至る所に張り巡ら
されて、これが緻密にレギュレ
ーションして、皆さんの体温調整と
か、消化とか、皆さんが無意識に
生きていることを司っている神経
です。

脳波等でのメンタルトレーニン
グはエビデンスがない、と私ども
は言い切ってしまったているので
すが、メンタルトレーニングは定量
評価できないのですが、自律神経
はすべて数値で表すことができます。

こんなにもレギュレートされた
神経のことを、本当はもう少し医
学部でも教えないければいけないの
ですけれど、残念ながら今では医
学部では教えられていません。

副交感神経というのは、脳幹の

3、7、9、10番から出ている、
特に頭部に、唾液を出したり、瞳
孔を開いたり、非常に重要な人間
の生命活動があり、10番の迷走神
経というのは、心臓や消化管等の
臓器を司っています。

実は副交感神経と、リラクゼー
ション、瞑想、禅、武道、ヨガ、
ピラティスとの関連性はいろいろ
な論文が、主にアメリカで出され
ています。

交感神経は興奮させる神経で、
交感神経があまりにも刺激され
るとパニックしてしまうのですね。

パソコンの古いウインドウズ
OSよりも最新のウインドウズ
OSの方が、最新のアプリケーシ
ョン・ソフトをスムーズに動かせ
ます。人間の自律神経も同じでし
て、いくらハードの筋力をアップ
しても、神経機能を向上させなけ
れば不具合が生じます。

自律神経の機能を上げることは、
トップアスリートにとつては絶対
必要条件ですし、皆さんがもしス
ピリチュアルな能力を磨こうとす
るならば、自律神経のトータルパ
ワーを上げるのが一番です。自信
を持って、断言できます。

米国等でPTSD(心的外傷後ストレス障害)を治療するのにも使われるTFIT療法(Thought Field Therapy「思考場療法」)も、自律神経と確実に関係があるという論文も多数出ています。

1960年代に旧ソビエト連邦、現在のロシアで始まったHRV(Heart rate variability:心拍変動)の揺らぎによる、自律神経機能評価は、最初は宇宙開発や軍事利用が目的でした。そして、現在もこの分野の研究では、ロシアとアメリカがリードしています。残念ながら日本では、私どもと一部の研究者しか臨床応用はしていません。

◎HRV周波数解析指数

- ・トータルパワー(ANS)
- ・VLF(ANS、体温調節、レニン・アンジオテンシン系、ホルモン)
- ・LF(SNS、SNS)
- ・HF(PNS)
- ・LF/HF(SNS)
- ・LF補正值
- ・HF補正值

「参考」

VLF:低周波数成分(0.05Hz)には血管運動活動、レニン・アンジオテンシン系、そして体温調節を反映

LF:中間周波数成分(0.05-0.20Hz)は圧受容体系の反映

HF:高周波数成分(0.20-0.35Hz)は呼吸変動の反映

- ・副交感神経刺激に対する迅速な心拍応答と、交感神経刺激に対する緩徐な応答のためそれぞれ交感神経、副交感神経優位の周波数帯の差が生ずる。
- ・HF成分は呼吸によって生ずる副交感神経活動によって影響を受ける

- ・LF成分は交感神経と副交感神経活動によって影響を受ける
- ・VLF成分は主として交感神経活動、一部副交感神経活動により影響を受ける
- ・LF/用いられる。

現在これらのHRV周波数解析指数は、スマホ(iPhone)の健康管理アプリ「ストレススキャン」として、我々も使うことができます。

HRVにより、病気の前段階や実際に病気であるとか、いろいろなことが判り、生体情報として血圧以上に重要にもかかわらず、医学部では教えられていません。従って、自律神経機能検査ができることを、多くの医師は知りません。多くの医師は自律神経を語るが検査をしたことも無い、これが日本の現状です。

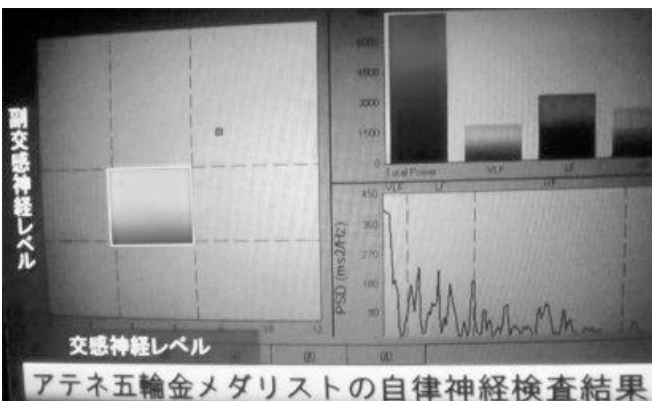
肝機能異常は、AST(GOT)、ALT(GPT)の数値で評価するにもかかわらず、自律神経データもないまま、患者さんに

- ・自律神経が乱れていますね。
- ・自律神経に異常がありますね。
- ・自律神経が問題です。

と断言する医師がいませんか？
↓何を根拠に自律神経を語るのでしょうか？

自律神経を測って何をするかといいますが、我々は自律神経機能を向上する手法の開発を研究しています。医学的根拠がない健康法エクササイズやストレッチ法、サプリメントが蔓延していますが、自律神経機能を考慮した研究が必須であります。

エビデンスに基づいた健康法、エクササイズ、サプリメントの開発が必要で。副交感神経機能向上の手法として、順天堂大学で開発した「セル・エクササイズ」であったり、従来からある太極拳、ヨガ、ピラティス等のエクササイズ、また鍼灸、タッピング、呼吸法、アロマテラピー、腸内環境改善すると、自律神経機能が上がるとも言われています。



これはアテネオリンピックで金メダルを取った、ある選手の自律神経機能のデータであります。(左側の大きな枠全部)

縦軸が副交感神経レベル、横軸が交感神経レベルを表し、中の濃い色の正方形の枠内が一般人のレベルです。これを見て、私が「絶対金メダルだね。」と言いましたら、彼は毎月1回アメリカにバイオフィードバックトレーニング、つまり自律神経のトレーニングに行っていると言っていました。彼は私の予想通り、金メダルを取りました。緊張の中でリラクセスできる能力というのは、このレベルは超人ですね。

金メダル獲得には、自律神経機能向上が鍵ということで、今私どもはこういったトップアスリートに指導して、めざましい成果が出ています。実際、ロシアの科学アカデミーでは、火星の有人探査計画(MARS・500プロジェクト、2009~2011)として、地上での6名の閉鎖空間滞在実験を行い、自律神経の機能がどうなったかを調べ、いろいろなことが判ってきました。

また米国国防省では、イース

ト・カリフォルニア大学と組んで、アフガニスタンやイラクの帰還兵でPTSDで非常に悩み、心と体が壊れてしまっている方が多いので、そういう方々にBIOCOM TECHNOLOGY社製の自律神経機能計測システムで測定して、コンデイショニングケアをしています。

このように、米ロでは軍事と宇宙医学に莫大な額の研究費が投資され、そこで最先端のものとして、自律神経機能測定システムが使われております。そのシステムを私は、もう15年以上使って、多くのトップアスリートの測定、指導をしております。

トレーニングツールとして、バイオフィードバックトレーニングをして、すべては細胞の血流を良くするためのトレーニングであり、自律神経のバランスを整え、副交感神経機能をアップするためのものです。セル・エクササイズは自律神経機能向上、細胞への血流増加を主たる目的としています。

旧ソビエトでは、宇宙ステーションに長期滞在した宇宙飛行士や原子力潜水艦の乗務員が、業務退職後自律神経異常で突然死が多発しました。これは多大なストレス

による自律神経機能破綻が原因であり、人間の自律神経機能を測定することは、健康面以外で宇宙飛行士や軍人に必須であったのです。旧ソビエトが崩壊して、その科学者がロシアに亡命して、立ち上げた会社がBIOCOM TECHNOLOGY社で、そのシステムをもう15年以上私は使って、いろいろな実験研究、それから検査結果の情報収集を行っております。

スーパーフォーミュラ等のレーシングドライバーは、5Gという一般の方なら1回で失神してしまうようなショックがレース中何十回かかっても、時速300キロを超えるレーシング走行ができる超人です。あるレーシングドライバーが、非常に成績が悪いので、何とかしてほしいということ、私のところに来たのですが、自律神経を測定しましたら、機能が非常に低くなっていました。

症状としては、眠れない、下痢している、すぐ風邪をひいてしまう、口内炎ができる、集中力が続かない、という明らかに副交感神経機能が低下していて、リラクゼーションできていないのです。

よくよく聞いてみると、ウエイトトレーニングばかりしていると肝心のときに筋肉の方に血流が行って、脳に血流が行かないので、自律神経が働いても、脳の集中力が保てないのです。ということですべてのウエイトトレーニングを止めさせて、自律神経機能を上げる呼吸法のトレーニングだけをしたら、自律神経の機能がアテネオリンピックで金メダルを取った選手のようになり、すぐ優勝して、スーパーフォーミュラの2007年、2008年、年間チャンピオンになりました。

2009年のF1総合チャンピオンが私のクリニックに遊びに来たときに、自律神経を測定させていただきましたら、やはり交感神経も副交感神経も非常に高くバランスが取れていました。

これは私のデータですが、指導者として私も副交感神経優位で、交感神経機能も高く、トータルパワーが非常に強いです。私は緊張しないですし、集中力もかなりあると思います。(続く)



ン群（荷電粒子）間に対流が生じ、大気陰・陽イオン群が形成され、イオン・ボール（オーブ）が形成され易くなる。

4-1) 実験結果のまとめ

実験結果の特徴として、(1) 形の大小、距離の遠近にかかわらず、図1の（標準）図形のような、菱形状のオーブが観測されている。(2) 菱形ADBCを形成する十字形の骨組み（APBとCPDの組合せ）と方向は不変である。(3) 菱形の骨組みの縦線APBは地球の磁力線方向（N極からS極への経度線）に一致している様子。(4) 横線のCPDは地球の緯度線方向（例、赤道）に一致している様子である。菱形4角形の諸変化をみると、(5) 横方向のADB並びにACBは円弧状に変化する場合があるが、縦方向のCAD並びにCBDは変わらない傾向がある。つまり、上下方向には変わらないで、斜方向に変化する傾向がある。

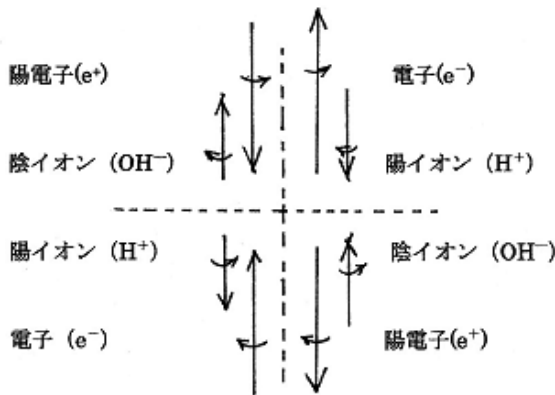


図2 PSI (電子、イオン) spin対群

4-2) 菱形オーブモデル

観察・測定結果を都合よく説明するために、図2のモデル（仮定）を提案する。ベクトル群の上半分は前報（PSIJ、報告予定）と内容的にはほぼ同一であり、下半分を追加して図2とした。図2において、中心部の点線で示した縦と横の直線は図1のAPB、CPD線を表している。図2の横方向に書いてある説明は、4種類の異なる巴型スピ対群をベクトルで表示したもの。一番上にある陽電子と電子は一对の大き

な巴型右回りスピ対群。その下の陰イオンと陽イオンは小さな巴型左回りスピ対群。横線より下にある陽イオンと陰イオンは右回り巴型スピ対群。その下の電子と陽電子は左回り巴型スピ対群を意味している。これらの中心には核としてのエアゾールがある。

図2を用いて諸変化を説明する。大きなベクトルの陽電子・電子対は縦方向にある点線と同じ方向であり、S極からN極に向かう地球磁力線と一致している。図のベクトルは磁力線を意味しているので、この一致が、菱形オーブのAPBの方向は変わらないという理由の一つとなるのだろう。他方、ベクトルのスピンの（回転の）方向はベクトルと直交しているので、電流の流れる方向をしめしている。つまり、巴型スピ対群の回転方向は電流の流れる方向を示し、ベクトルは地球の磁力線方向と一致している。地球の磁力線方向はほぼ不変なので、菱形オーブの方向APBもほぼ不変となっている。これに対し、電流方向としての横方向（CPD）は、オーブが持つクーロン力の遠距離作用力のために、様々に変動があり、結果として菱形の横方向が（形が）変わる原因になっているのであろう、と推定している。

さらに、体外にあるオーブと被験者の意識との間には、様々な情報の交換がある。これは一種のマクロPKである。このとき、被験者の皮膚（チャクラ）からはバイオホトン、プラナ、微細真素粒子などのエネルギー放出があり、これがオーブと共鳴・共振（7.8Hz）して菱形状のオーブが生起してくる。つまり、体外にあるオーブにも陰・陽のプラナ（微細真素粒子等）成分がある筈である。図2の巴型スピ対群には、陰・陽のプラナ成分等の加算があると考えざるを得ない。

（紙数の関係から図、写真集は省略させていただきます。）

いる。フラッシュ光は用いていないので、オーブ自体が発光体であることが判る(非反射)。得られた(チャプター)静止画を拡大して見ると、真中に光点があり、菱形状に四方に光が出ている。写真(1-1)、(1-2)、一、一、一、写真(1-16)等。大きさはあまり変わらないが、形と位置は、急速に(ピツ、ピツとRO状に)、わずかながら変化している。写真集(2)をみる。写真(2-1)は撮影状況である。

写真(2-2)、一、一、写真(2-5)と、11時25分方向(時計で方向指示)に強い発光体の棒状に小点が伸びている。ただし、この強い発光体状の詳しい内容は不明である。また、棒状発光体のつぎには、小点(球)発光体状に戻る場合もある。それらの中でも写真(2-9)は扇状オーブ(後述、4-3参照)であるが、暫くすると、また小点(球)発光体状にもどる。

写真集(3)をみる。発生・成長の中期過程と思われる場合、つまり撮影者に相当に近寄ってきて、かなり発達してきた、と思われる場合である。なお、これらの写真(3-1)、写真(3-2)等は、菱形オーブ(後述、図1参照)である。写真(3-3)、一、一、一、写真(3-10)には、変形した菱形オーブが紹介してある。これらの諸変化の状況は、後述の写真集(4)、写真集(5)と「検討と考察」で述べることにする。

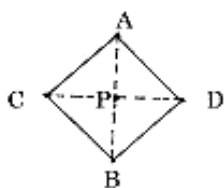


図1 菱形オーブ(モデル)

判明した事として、(1) 図1のACBDで表示される菱形オーブの(タテ、ヨコの)十字状の方向(南北、東西)と形は変わらない。(2) タテ、ヨコの十字状の東西の隅(C、D)ならびに斜め線の方向(図1のAD、CB、の方向、ならびにAC、DBの方向)のみが変化する傾向がある。なお、変化状況については後述する。検討したところ、当然ながら(3) 菱形状オーブの形は、カメラの絞りの形ではない。

写真集(4)、写真集(5)を見る。これらは、写真集(1)~写真集(3)を部分的に拡大したもの。写真(4-1)は強い小点(球)発光体状のオーブである。これはオーブ発生の極初期過程で撮影されたもので、真中に光点(球)があり、菱形状に四方に光が出ている。中心部は強い白光で密度が高く、盛り上がっている。写真(4-2)は11時25分方向(時計で方向指示)の(乳白色)非常に強い発光体棒状であり、これをうす緑色のHaloが取り巻いている。写真(4-3)は紫色の扇状オーブで、図1の菱形状オーブのADB部分が弧を描いたものである。写真(5-1)は図1の菱形状オーブのACとBD(ぼけている)部分が、これから伸びようとしている(別の例もある)、つまりACとBDが欠けた形になっている。写真(5-2)は菱形ACBDのACB部分が弧を描いている場合で、写真(4-3)とは逆になっている。写真(5-3)は菱形のC部分が欠けた形に成っている。

4. 検討並びに考察

空気中に存在しているエアゾール(埃、微粒子)の大部分は、地球を取り巻いている大気電界のために帯電している。また空気成分の一部は大気電界や宇宙線の作用によって電離していて大気陰イオン、大気陽イオン、電子になっている。これらによって大気の上層部は陽(+)、地表部は陰(-)に帯電している。したがって、地球は電磁気学的には巨大な球形・地球コンデンサー(約30万V)として存在している(直流電場)。

このほかに、雷による活動並びに地磁気の脈動等に伴って発生すると判断されている周波数1~10Hz、 10^{-2} ~ 10^{-3} V/m程度の微細な交流電場も存在している、という。一方、空気中に含まれる水分はごく僅かであるが、水分が無いとオーブは極めて出現し難くなる。また、空気中に含まれる水分は、大気電界のために電離していて、陽イオン(H⁺)、陰イオン(OH⁻)、電子に電離している。他方、地球表面は陰に帯電しているが、上空から厚い雨雲(積乱雲)がやってくると、地球表面は陰(-)から陽(+に)帯電が変化することになる。このような時には、空気中の陰イオン群と陽イオ

像が写る液晶モニター上)から観察し、撮影する方法を用いた。なかなか撮れない(オーブが居ない)場合でも、天候条件等の物理的ならびに、無心で熱心に撮影するなどの心理的条件(ASCに近づける)を揃えると写るようになる。人工的に噴霧(キリ、モヤ)を放射すると、約30%以上の確率で写るようになる。また本報では、1例のみを示す場合でも、2例以上の同一内容の画像がある場合のみを扱っている。

2-2) 撮影・表示の内容

偽オーブを避ける為にデジタル・カメラを「望遠ズーム」状態にし、シャッターを半押しにして、近赤外線カメラから放射させて、カメラの液晶画面が機能する(非可視の近赤外線域に潜むオーブが見える)ようにしてから、液晶画面上にオーブを呼び込む。つまり「オーブさん」来て下さい、とお願いする。例えば「キテ、キテ、一、一、一、一」と呼びかける。このような条件を設定した後に液晶画面上にオーブを写し出し(出現したら)、これを別置きビデオ・カメラで動画として撮影する。この様な手順を踏んだ後には、オーブは可視光線域まで、色あい(波長)が変化して(願いが届いて)、写される場合が多い。さらに、ビデオ・カメラを手持ちにして、欄干の手摺り等に沿って、動かして、「手ブレ」が無い様に注意して、撮影した。

本稿に表示する写真集(1)~写真集(3)の撮影・実験場所は静岡県磐田市で、2014年11月21~24日。夜間の18:00~20:00、デジカメ撮影・実験者は佐藤禎花師(女性)、ビデオ撮影者は高瀬育代並びに鈴木るみ子(女史)。佐藤師は特異能力保持者である。ラビット・オーブの呼び込み、並びに情報交換等は佐藤師自身が行っている。外側からみると、佐藤師は陽気であり、賑やかで、楽しい雰囲気(ポジティブ)に包まれてオーブを呼び込んでいる。変性意識状態(ASC)に近い状態下で、オーブと情報交換をしている様子である。筆者らも、これに真似てスプレー噴射(キリ、モヤ)下で「望遠ズーム状態」で試行したが、撮影像を得るまでには到らなかった。

なお、ビデオの動画には、シャッターの開閉

が無いので、コマ送りが(固定では無く)連続している。そこで、観測に必要な部分を切り取って、コマ送り静止画像として表示することにした。分割された部分をチャプターという。

3. 実験結果と検討

記録されたビデオ・動画をムービーメーカー(MM)に移し、これをDVDに移し換えた後、Wordに切り貼りして検討することにした。MMに収録した動画は、03min,18sec:72.00,02:55.00,05:03.一、一、一、00,01:02等と14箇所に分割して収録した。この中の変化の有る部分を、1コマずつコマ送りした画像(1/30秒ごとにチャプターした)のオーブの一例を写真集(1)~写真集(3)に示した。

本報の特徴は、動的な「菱形オーブ」が観測された点に有るだろう。本報以外では、菱形オーブは、静的画像(東京)と動的画像(イギリス)が各1例ある事を知るのみである。一般には球形光状(丸光型)であるが、これらの動的測定・解析は皆無であると思われる。前報の長野県伊那市で撮影された芽オーブの動画は、静穏時には「芋虫状」であり、活躍時には「変形芋虫状」または「丸型」等であり、兎が飛び跳ねる様な動き「ピョン、ピョン、一、一、一」をするので、ラビット・オーブ(RO)と仮称した。また、地球の共振周波数の7.8Hzに関連して変化する様子である。この変化挙動は、前報(PSIJ、2017年、予定号)で報告してある。本報の菱形オーブは、前報のROに比較すると、どちらかと言えば、割合におとなしい(静穏時)タイプであると言える。なお、これらは、一般に、ネット等で観察される成長した動オーブ(紹介・観察のみ)とは異なり、(著者らは)極初期または中期成長過程の姿・形であると判断している。

写真集(1)は発生の極初期、(2)は初期、写真集(3)は中期の過程において、動画を1/30秒ごとにチャプターした典型的な一例である。写真集(1)をみる。「望遠ズーム」をいっぱい伸ばして、遠方に焦点を合わせて、オーブを呼び込む(探す)。「キテ、キテ、一、一」と呼びかけた後に、写された写真集(1)には、強い極小点(球)発光体状のオーブが写されて

これは、最先端の多彩な機能をノートパソコンを使用した簡単な操作が可能な、未来の健康を予測した健康管理、そしていつまでも健康で若々しく、きれいでいたいと願うエイジングケアのための、21世紀の美と健康を考えるサポートツールといえるのではないか。

まとめ

以上、健康で長生きをするという情報を幾つか提供したが、その人類の健康寿命は通常であれば120歳の年齢を迎えることが出来るとも言われている。しかし、ストレス、生活習慣などにより引き算がされて現在の平均寿命となっているのが現状である。そして、健康寿命は際限なく求められている反面、糖尿病、人工透析、癌等の疾病に苦しんでいる多くの人々がいるの

も現実である。

小さい時から、病気ひとつしたことがないという人もいれば、ずっと疾病で苦しんでいる人がいるのもまた現実である。

これからも、医学、科学の更なる進歩により多くの疾病を治すことが出来るようになるであろうが、もし未病の段階で改善がなされるのであれば、1人当たり30.7万円、総額では39.2兆円と言われる国民医療費の大幅な削減も図れるのではないだろうか。

健康とは、どのようにして保持できるのかということ、以上の説明により学術的な面と実技的な面を知り得ることが出来るならば、SW IIの使用も含めて更なる健康対策を講じていけるであろうし、結果として究極の目的に近づけるのではないかと思慮するところである。

菱形オーブの動的な観測と変化傾向について

佐々木 茂美 小川 雄二 佐藤 禎花

1. はしがき

フラッシュ光を用いて撮影したデジタル・カメラ画像にレンズ付近の埃、水滴などが「偽オーブ」として写り込む場合がある。しかし、それらが写らない「望遠ズーム」状態で、フラッシュ光を用いない場合でも、「真オーブ」は写る。意識に反応して写る、等から、重要な研究対象であると判断されている。前報では、発生の極初期の芽オーブ(ラビット・オーブ、RO)の変化挙動について観測した。しかし、実体は何か、どのような性質をもつか、再現性の有無、等の究明が不十分であった。今回の本報の特徴は、動的な菱形オーブがあらたに観測された点にある。前報や本報で検討したところ、オーブは呼びかけに応じて遠方からやってくる。光子群の集合体(陰・陽イオン対など)である。菱形、芋虫型、丸型(球状)などに形状、寸法、色合い(波長)等が変化し、次第に成長する傾向がある。地磁気、地球空間電磁場等の影響を受けている。撮影者の意識(ASC)に応答した行動をとる、等の結果を得ることが出来た。

2. 実験・撮影について

2-1) 撮影・実験方法

オーブの動作観察並びに静止画撮影にはデジタル・カメラのカシオEX-Z-2000(1610万画素数)、カシオEXZR700BKを用いた。デジタル・カメラの焦点距離を「通常(望遠無し)」並びに「望遠ズーム(倍率は液晶モニター上で示す)」に選び、フラッシュ光を併用して撮影した。「望遠ズーム」の撮影方法は、真オーブを写しやすい傾向がある。撮影は、露出モードをオート撮影(P)に合せて行う。オーブの動画撮影にはビデオ・カメラ(ソニー・ハンデイクム、HDR-CX270)並びに(パナソニック・ハンデイクム、HCV210M)を用いた。

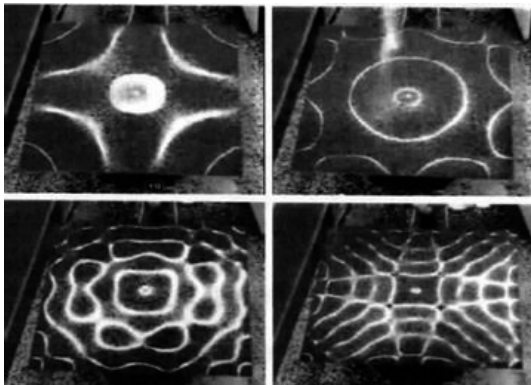
本報の撮影・観察場所は静岡県磐田市。撮影日時は2014年11月23～25日。撮影時間は、夜間の18:00～21:30の間。オーブは近赤外線領域に潜んでいるので目には見えない(活性化エネルギー、約1.38eV)、また五感では認知出来ない。そこでシャッターを半押しにして、「液晶モニター」を機能させて(近赤外線

さらに、現在自分が気づかない恐れとか、願望の心理状況も確認できるようになっている。この様に、SW IIは自分で自分の健康管理が出来るだけでなく、改善も図れるのだが、同様の機器類も他に多く開発されている。

このSW IIの論理、そしてSW IIの開発背景としては、1988年にロシアのオムスクで、人間の自己治癒力、恒常性(ホメオスターシス)など人間が本来持っている能力をサポートするための、バイオ共鳴診断・治療の研究として開始された。

また、電子工学者ニコラ・テスラは、周波数により症状を緩和させる研究を行っていたが、その基礎研究がSW IIに応用されている。

周波数の音振=音の振動について、ドイツ物理学者エルネスト・クラードニは金属板を振動させると、その振動に合わせ金属板上の砂が図形を描く(クラードニ図形)という実験を行っているが、スイスのハンス・イエニーは、トノスコープにより金属板上に様々な周波数の音を発生させ、液体、固体、粉体などに周波数が影響を与えるとする実験から、周波数は固体にも影響を与え、生体の不調はその秩序の乱れだと考えた。



クラードニ図形の一例

そして、これらの研究が基礎となりSW IIが開発されたのだが、これはロシアの宇宙飛行士の健康管理にも使用されている(この内容はテレビ放送されている)。

SW IIの利用情報としては、日常的な健康管理を対象としたものであり、医療診断、医療

機器としての使用を前提とするものではなく、SW II使用により健康情報を提供するものだと定義づけている。

このSW IIは、人間の生命活動を維持するうえで、栄養学、分子医学、生化学などの広い分野における膨大なデータを、コンピューター処理できる形に置き換え、極めて専門的に健康の推移を予測するのだが、システム的には、SW II本体から送られる情報を、ヘッドホンを装着することで「体の器官の固有の周波数・超低音波音(1Hz~9Hz)」を骨伝導により全身に送りリサーチをして、その反応結果をNo.1~No.6までの段階に分け、各器官の特有の周波数の乱れを確認することが出来る小型に作られた機器である。



ヘッドホンを装着した状態

さらに、1Hz~9Hzの周波数により、脳から筋肉、骨、血管、血液、染色体、遺伝子レベルまでの全身約600カ所のリサーチを行い、利用者の不調の原因がどこからきているのか、また未病の段階で健康上の問題点を見つける事が可能となっている。

操作手順としては、次にメタセラピーを行うのだが、これは自己治癒力を高め本来の体調に戻し、健康の維持管理が図れるようにされている。

ここで、SW IIを使用し喜ばれた事例は幾つかあるが、この機器は治療目的ではないことから、ここでは省略させていただきたい。また、SW IIのペット版も開発利用され好結果を得ている。

健康を保持するには、未病の段階で問題点を見つける事と、その改善をしていくことが必要なことだが、最適な方法はSW IIを利用していくことだと考えている。

ようになり研究がされている。

では、瞑想はどのようにするかということだが、基本的には椅子に座るとか座禅を組み、静かに鼻から呼吸をするだけのことで、一般的には30分前後で十分と思われる。

そして、瞑想をすることにより、前述の疾病等の改善がみられているが、イスラエルの医療センターでの研究では、瞑想が認知症の予防や抑制に影響があり、また脳の機能を変化させることが実証されているが、そのメカニズムについては研究途上であるとしている。

そこで、軽度の認知症者を含むグループを検査したところ、瞑想によりDMN(デフォルト・モード・ネットワーク)と感情・記憶等を所掌する海馬に変化が生じたことが判明している。また、カリフォルニア大学の研究チームも、瞑想は認知症のリスクを低下するのに効果的であるとの調査結果発表している。UCLA脳マッピングセンターのフロリアンクルト氏は、脳の脳の一部(灰白質)の病変は病気、遺伝的要素が影響しているが、瞑想が脳の老化に良い影響を与えるという科学的エビデンスは増えている、今後の科学的解明を期待すると語っている。

人がストレスを受けた場合での医学的説明では、ストレスを受けた場合、脳内の視床下部が脳下垂体を刺激して副腎皮質を刺激し、副腎皮質ホルモン的一种であるコルチゾールを分泌する。これはストレスに対抗するのだが、常にストレス刺激を受けていて、それが改善されないでいる場合、記憶、感情を司っている脳内の海馬にダメージを与えることになる。

それにより、思考の低下、うつ病、頭痛、内臓障害、不眠そして自律神経失調の症状を含めた免疫機能の低下をもたらすだけでなく、先に述べた癌とか認知症まで発症させ、さらには症状の悪化を招くこととなる。

ハーバード大学の研究では、瞑想により脳内の海馬の回復を図られるからであろうが、これらの症状の改善が見られたとの報告もあることから、患者の場合では医学治療しながらの瞑想療法は、好結果となるのではないかと思慮される。

江戸時代の白隠禅師は、修行時に禅病に罹ったが軟酥の法(内観法)により健康を回復したと伝えられているが、これも瞑想によるものと理解していいのではないか。つまりは、瞑想することにより副交感神経が優位となり、ストレスによりダメージを受けた心身の回復がなされ、正常な状態に戻れることとなるだけでなく、細胞の老化抑制に影響を与えるとされるテロメアの働きも助けることになるので、健康を保持し長寿が可能となるから、この分野も健康、長寿というキーワードから、さらに研究がなされていくのではないだろうか。

5. NewscanSWについて

では、日常での健康管理はどうしたら良いのか。そして、健康な毎日を送るにはどうしたら良いのかとの疑問が出るが、体調不良の状態となれば受診するが、その時の病院等での精密検査ではMRI、CT、マンモグラフィ等々の器械があるが、自宅でも自分自身の肉体を自分でチェックして、その原因の確認と改善を同時に行える、ロシアで開発されたNewscanSW II(以下「SW II」)によるサウンドスキャニングセラピーが開発され、利用されはじめています。

これは、体の各部位に特定の周波数を耳に装着したヘッドホンから、骨伝導で全身に送ることで、パソコン上の2次元画像に自分の体調不良の部分が示されるから、直後にその原因が何によるのか、そして細菌・ウイルスとかが原因であれば、その排除と自分の細胞の活性を図るから、いわゆる元気になれるという機器である。



NewscanSWの機器

物・バクテリアなど全ての地球生命体の中に存在する。

5億年前の化石の中でも生きている事が確認されていて、どんな条件下でも死なない生命体であり、1000℃や-150℃にも耐え、さらには無酸素状態・硫酸中・硝酸中・塩酸中・超高気圧・高レベル放射能下などでも死なない生命体であるといわれている。

そして、全ての生命はソマチットにより作られ、ソマチットが無いと細胞分裂が行われないうのことである。

このソマチットは、高効率の電子供給体（コンデンサー）として免疫や恒常性維持機能（ホメオスターシス）の基本を担い、また、含水リン酸鉱物錯体として身体の様々な要素（血や骨、DNA、細胞膜、糖鎖、ATP）の基礎的な原材料ともなっているようだ。

一般的には「マイナスイオン」などが多いと、ソマチットが活性化され、様々な種類の抗酸化物質や活性水素、ミネラルも実際には電子供給体として働いているといわれている。

このソマチットが、血液中を元気に動いていると赤血球や白血球とぶつかり合い、そこで蓄えていた電子を放電するが、このエネルギーは波動と呼ばれるエネルギー量に比例しているから、波動の高いものを調べると、そこには多量のソマチットが活性化され、ゲルマニウムやマグネットに共通する医療器具類も、磁力による電子の流れによりソマチットが活性化する事により、血流が良くなる事が実証されている。

また、病気やストレス、ネガティブな気持ちの時、このソマチットは血液中で殻を作ってその中に逃げ込んでしまうが、健康で明るい気持ちであれば元気に活躍する変化を示すと述べられている。

以上のことから、健康を保持する、長寿を得るためにはソマチットを研究していくことで、従来の医学、科学とはまた違った角度からの答えが見いだせるのではないかと思慮される。

3. 長生きとテロメアについて

動物の体にある細胞の大半は、分裂できる回数に限りがあり、つまり寿命があるのだが、これには、染色体の末端に位置するテロメアと呼

ばれる配列が深く関係しているといわれる。

細胞分裂ではまずDNAが複製され、DNAの複製はプライマーという断片配列を足がかりに行われるが、染色体の末端ではプライマー部分の配列は複製されないため、細胞分裂を繰り返すごとに末端は短くなっていく。染色体の末端には、テロメアと呼ばれる繰り返されている塩基配列があり、人間の場合は、TTAGGGという配列が約1万塩基繰り返されている。

細胞が分裂を繰り返すごとに、染色体の末端のテロメア配列が少しずつ失われるのだが、テロメアの長さは、細胞分裂の回数を測る尺度（分裂時計）として機能し、細胞の寿命を調節していると考えられている。人間ではテロメアDNAが5000塩基くらいになると、細胞が寿命（分裂寿命）に達し、それ以上の分裂は起こらなくなるのと、また寿命に達しなくても、細胞がテロメアの長さで分裂時計の進行を感知することが老化につながっているとも言われている。

だが、人間の体の生殖細胞は細胞分裂を繰り返してもテロメアが短くならず、長いままのテロメア配列を子孫に伝達することができるのだが、これは生殖細胞ではテロメラーゼというテロメアDNAを維持する酵素の働きがあるからとされている。

テロメラーゼ活性は細胞の癌化とも密接な関係があり、正常な細胞のテロメアがある限界を超えて短くなると、がん抑制遺伝子が働いて、細胞分裂がストップする。しかし、ほとんどの癌細胞ではテロメラーゼが活性化されていて、細胞は無限分裂寿命を獲得し、増殖が留まらなくなっている。

つまり、癌細胞はテロメアによる細胞の分裂と監視を逃れた状態にあるといわれる。現在、固体の老化や細胞の癌化とテロメアの長さには密接な関係があるため、テロメラーゼを標的とした抗癌剤の開発や、細胞にテロメラーゼ活性を与えて老化を防ぐ研究が進められている。

4. 瞑想

最近では、瞑想により、癌を含めた疾病とか、うつ病とかの精神的な疾患そして認知症までも改善するとして、マスコミでも取り上げられる

おり、活動していることになる。

このミトコンドリアの主要な機能は、電子伝達系による酸化リン酸化によるATP（アデノシン三リン酸：人体のエネルギー源となる物質）の産生である。細胞の活動に必要なエネルギーの殆んどは、直接、あるいは間接的にミトコンドリアからATPの形で供給されている。

それ以外にも多くの機能を持っており、ステロイドやヘムの合成などを含む様々な代謝、カルシウムや鉄の細胞内濃度の調節、細胞周期や細胞死であるアポトーシスの調節などにも大きく関わっているとされる。

東大医学部門脇孝氏は、長寿者のミトコンドリア遺伝子と、一般患者との全塩基配列を調査したところ5ヶ所の違いがあり、なかでもミトコンドリアDNAの5178番目の塩基（シトシン-C）が、アデニン（A）に置き換わっている多型（Mt5178C→A）が百寿者に多く検出すると報告されている。

つまり、百寿者（37例）の62%が長寿遺伝子のMt5178A型を持っているということであり、Mt5178A型を持っている人はMt5178C型を持っていない人と比べて成人発症性疾患に罹りにくく長寿になる可能性が大ということになる。

また、ミトコンドリア遺伝子10398G型は長寿との関連が指摘されており、10398A型ではアルツハイマー病、パーキンソン病、躁鬱病などの危険因子であると報告されており、5178C型は糖尿病、動脈硬化、心筋梗塞などの生活習慣病との関連があるとされている。

これらのことから、現在では健康者と疾病である糖尿病、動脈硬化、腎臓の機能障害、心筋梗塞、脳梗塞の発症にもミトコンドリア遺伝子が影響しているのではないかと、研究されている。

また、運動能力にもかなりの影響を与えているとみられ、マラソン選手のミトコンドリアDNAを調べたところ10人中5人に特別な遺伝子型が見られ、さらに調べたところ一般人の15倍の頻度で検出されたことから、これはマラソンに強い遺伝子であると推定されている。

そこで、極端な見解をすればミトコンドリアDNAにより寿命とか健康状態が決まってしまうということ、ミトコンドリアの老化が、す

なわち人間の老化になるということであるから、夢も希望も無くなってしまふことになる。

だが、このミトコンドリアに対応する治療方法、薬剤等が開発されれば、夢の長寿を手中に収めることができるとも考えられることから、これについては現在も医学、科学の分野で研究されているところである。

2. ソマチット

ソマチットとは、フランス系カナダ人のガストン・ネサン（1924年-）が「ヒトの血液にごく微小な生命体が存在する」とした仮説のこと、もしくはその生命体のことを指す。だが、ネサンはこの仮説に基づいた治療によって、多数の癌患者を治癒せしめたと主張したが、ネサンは医師免許を持たないため法的に医療行為ができず、そのためカナダの厚生省から告訴された経緯がある。

日本ソマチット学会の、公式サイトで提示されている主な仮説のうちいくつかを述べてみるが、このソマチット仮説は残念ながら現在の医学的・科学的に認められていない。

- ① ソマチットは（通常環境では）不死の生命体であり、地球上最古の原始生物である。
- ② ソマチットは癌細胞ができると避難行動を取ることから、癌患者の血液中にはまったく存在しないので、発症を予測することができる。
- ③ 体内でのソマチットを、白血球は抗原と認識しないことと、白血球以前の基礎免疫であるから、ソマチットが元気になれば免疫力はあがる。
- ④ ソマチットは、人体内の環境が悪くなると尿に混ざって体外に逃げ出す。もしくは、血小板や赤血球内に逃げ込んで殻を作るのだが、この原理は尿療法を用いれば逃げ出したソマチットにもう一度体内で働いてもらえるということになる。

幾つかの事例を述べたが、ソマチットは免疫・恒常性維持機能（ホメオスターシス）を担うのではないかとされている。これは、人間の体内の細胞の数（60兆個）の数百～数千倍も存在する超微小生命体であって、動物・植



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行

電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

公式サイト <http://psi-science.sakura.ne.jp> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

健康とSW II

獣医師 石川 允朗

はじめに

人類の欲望として、権力、お金、寿命、健康等々があるが、その中で叶わないものがあるとすれば、古代から時の権力者が追い求めている「寿命」であろう。いつまでも、健康で長生きをしたいとの願望から錬金術が生まれ医術も研究され発達してきた。今日においては医学の発達により、多くの疾病、感染症を克服し、またiPS細胞等の研究により、細胞の再生化も図られている。

今回は、これとは異なる角度から人類の求めている健康で長生きをしたいという、目標に近づくための手段についての情報を、科学的見地と、表記の機器についての説明をする。

また、健康とは何かということであるが、60兆の細胞がそれぞれの役割である筋肉、内臓、血液等が互いに連絡を取りながら、その組織の働きを滞りなく務めていくことである。

だが、先天的にまた事故、疾病により後天的に障害を生じ健康とは言えない状態になっている事例もある。そして、年齢を重ねるに従い、肉体の老化とともに細胞間の働きに齟齬が生じ、相当のダメージを受けている事例もある。つまりこれらは、健康ではないということになるのだが、中には小さい時から風邪ひとつひかないで百寿を迎える人もいることから、この違いは何かということ、幾つかに分けて検証していく。

1. 細胞組織の働きについて

人間には60兆の細胞があるが、それらは脳からの指令のもと、互いに連携をとりながら活

動していくことにより、生きているということになっている。だがそこで、その幾つかの細胞間とのコントロールが利かなくなると、病気、痛などの発生を導き、最悪の場合は細胞死、即ち死亡となる。

そのコントロールは、骨格から始まり、筋肉組織、循環器系から消化器系、呼吸器系、泌尿器系、内分泌系、神経系そして感覚器系と全ての組織に伝達されるようになっている。

その中で、人間が生存するうえで重要な働きの1つとして交感神経、副交感神経がある。人は、リラックスすることで副交感神経が優位となり、全身の細胞へ落ち着いた情報を与えるが、反対に交感神経が優位のままで継続していけば、ストレスが溜まることとなり、細胞への悪影響を与えるだけでなく疾病等を惹起することになる。

また、生物が生きるためには、酸素を体内に取り入れ、エネルギーを作り生体活動をする必要があるが、人間の60兆の各細胞には多くのミトコンドリア(細胞内小器官)が存在していて、これが体内に食べ物から取り入れた水素と呼吸からの酸素を利用し、エネルギーの生産活動をするため、人間をはじめとする動物は生存活動を行っていけるということになっている。

そのミトコンドリアについてだが、大きさは、0.5ミクロンの長さで、全ての好氣的真核生物の細胞に含まれ、人や動物の細胞内でエネルギーを作り出している細胞内小器官で、1個の細胞内に数百から数千個も存在している。つまり、人体には、60兆個の細胞があるので、数百兆から数千兆個のミトコンドリアが存在して